

神田まちづくりセンター改築工事 (機械設備)

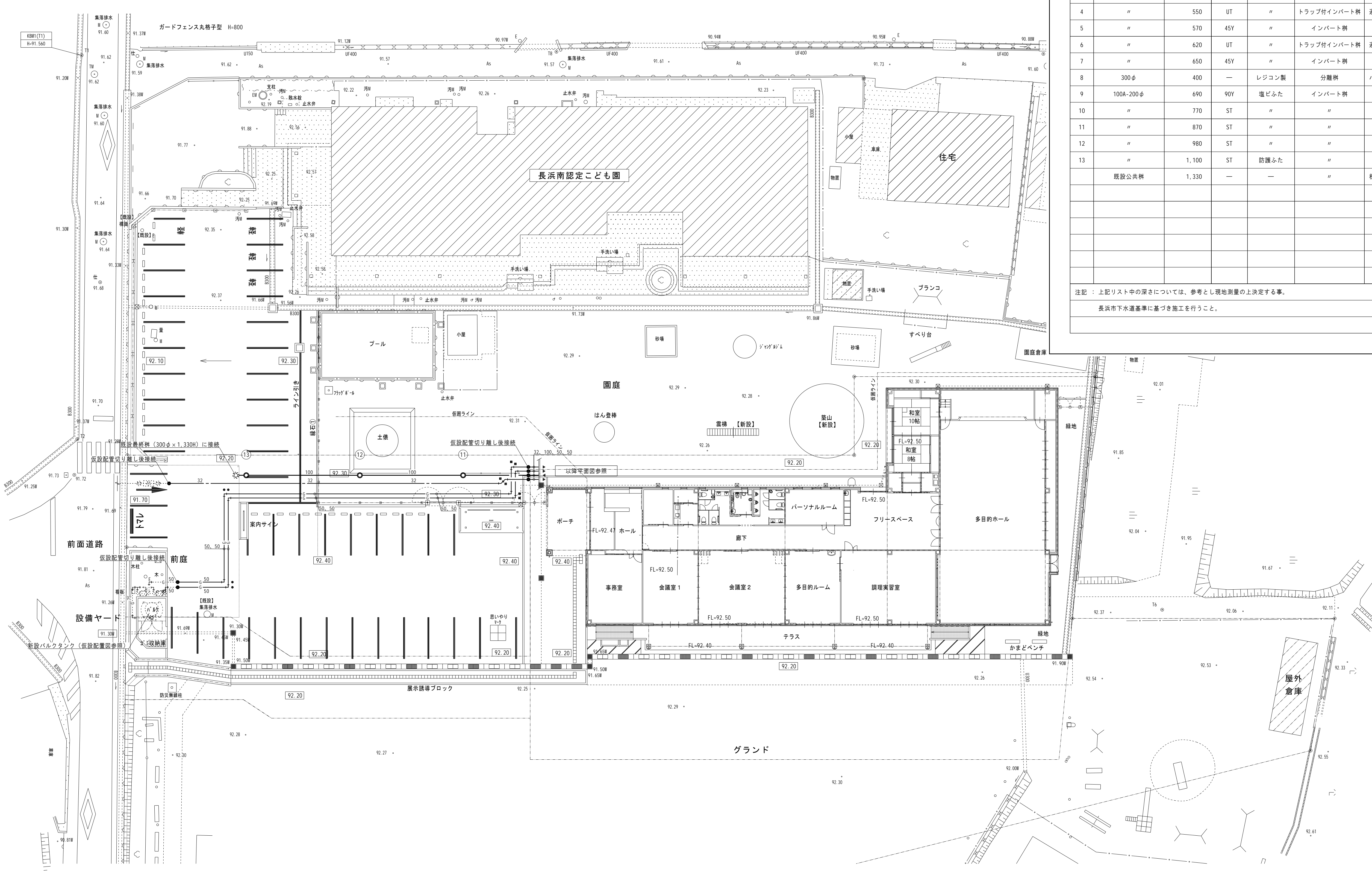
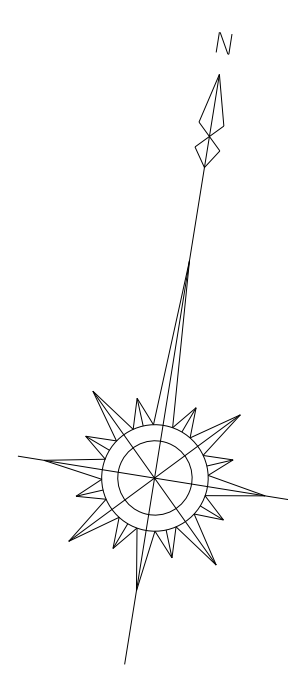
設計図面リスト			
機械設備図			
NO.	図面名称	NO.	図面名称
M-00	表紙		【建築参考図】
M-01	機械設備工事 特記仕様書	A-9	仕上表 (特記仕様書)
M-02	工事区分表	A-10	仕上表
M-03	給排水衛生設備 配置図	A-11	配置図、付近見取図
M-04	給排水衛生設備 平面図	A-12	1階平面図
M-05	給排水衛生設備 屋根伏図	A-13	屋根伏図
M-06	給排水衛生設備 機器・器具リスト	A-14	立面図
M-07	給排水衛生設備 平面詳細図	A-15	断面図
M-08	空調和・換気設備 機器リスト	A-16	天井伏図
M-09	空調和設備 (配管) 平面図	A-17	矩計図 1
M-10	空調和設備 (配管) 屋根伏図	A-18	矩計図 2
M-11	空調和設備 (制御) 平面図	A-19	矩計図 3
M-12	空調和設備 (制御) 屋根伏図	A-20	矩計図 4
M-13	換気設備 平面図	A-21	矩計図 5
M-14	換気設備 屋根伏図	A-41	駐輪場詳細図
M-15	仮設工事 配置図	A-42	【現況・改修】屋外倉庫棟 現況図、改修図
M-16	現況撤去 配置図	A-44	現況外構平面図
		A-45	改修外構平面図
		A-49	【解体建物】 講堂 1 平面図・屋根伏図・立面図・断面図
		A-51	【解体建物】 会館 1 1階平面図・2階平面図・屋根伏図・立面図・断面図
		A-53	工事計画概要図

機械設備工事特記仕様書		項目		特記事項		項目		特記事項		種目適用	項目	特記事項		
工 事 概 要	工事名称	神田まちづくりセンター改築工事（機械設備）			16 発生の処理	引渡を要するもの。	一 般 共 通 項 目	31 建設業法第26条第3項ただし書の規定の適用を受ける監視技術者（以下、「特例監視技術者」という。）の配置を行う場合は以下の(1)～(8)の要件を全て満たさなければならない。 (1)建設業法第26条第3項ただし書による監視技術者の職務を補佐する者(以下、「監視技術者補佐」という。)を専任で配置すること。 (2)監視技術者補佐は、一般施工管理士等の国家資格者、学歴や実務経験により監視技術者の資格を有する者であること。なお、監視技術者補佐の建設業法第27条の規定に基づく技術検定種目は、特例監視技術者に求める技術検定種目と同じであること。 (3)監視技術者補佐は入札参加者と直接的かつ恒常的な雇用関係にあること。 (4)同一の特例監視技術者が配置できる工事の数は、本工事を含め同時に2件までとする。 (ただし、同一あるいは別々の発注者が、同一の建設業者と締結する契約の重複する複数の請負契約に係る工事であって、かつ、それぞれの工事の対象となる工物等に一体性が認められるもの（当初の請負契約以外の請負契約が随意契約により締結される場合に限る。）)については、これら複数の工事を一つの工事とみなす。) (5)特例監視技術者が兼務できる工事は同一土木事務所管内（土木事務所、支所）の工事であればならない。 (6)特例監視技術者は、施工における主要な会議への参加、現場の巡回および主要な工程の立会等の職務を適正に遂行しなければならない。 (7)特例監視技術者と監視技術者補佐との間で常に連絡が取れる体制であること。 (8)監視技術者補佐が担当業務等について、明らかにすること。 2. 本工事の監視技術者が特例監視技術者として業務する事になる場合、前項(1)～(8)の事項について確認できる書類を下記より提出すること。 (1)監視技術者補佐の資格を有する書類（一般施工管理士等の国家資格者などの合格証など） (2)(1)の提出書類と同じ (3)監視技術者補佐の直接的かつ恒常的な雇用関係を証明する書類(3カ月以上の雇用関係を証明できる健康保険被保険者証の写しなど) (4)特例監視技術者が兼務する工事のCORINSの写し等 (5)(4)の提出書類と同じ (6)業務分担、連絡体制等を記載した書類（施工計画書など） (7)(6)の提出書類と同じ (8)(6)の提出書類と同じ 3. 本工事において、特例監視技術者および監視技術者補佐の配置を行う場合または配置を要しなくなった場合は適切にCORINSへの登録を行うこと。	5 カ ス 設 備	○ 配管材料 ○ 試験 ○ ガスの種別 ○ その他	屋外配管：配管用炭素鋼管（白）（露出部）、ポリエチレン被覆鋼管（埋設部）、 「ポリエチレン管（埋設部）」 屋内埋設配管：ポリエチレン被覆鋼管、ビニル被覆鋼管、「ポリエチレン管」 屋内配管：配管用炭素鋼管（白）フレキ管（SUS） 気密試験後、点火試験を行い燃焼の確認、機器調整を行う。 都市ガス(13A)、「プロパンガス」 埋設で合成樹脂被覆鋼管の接続は、合成樹脂被覆メカ継手、サービスコックは合成樹脂被覆ボールバルブとする。			
	工事場所	滋賀県長浜市加田町			17-1 保険の付与及び事故の補償（法定外の労災保険の付与）	本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。		6 清 水 設 備	1. 本工事において、建設業法第26条第3項ただし書の規定の適用を受ける監視技術者（以下、「特例監視技術者」という。）の配置を行う場合は以下の(1)～(8)の要件を全て満たさなければならない。 (1)建設業法第26条第3項ただし書による監視技術者の職務を補佐する者(以下、「監視技術者補佐」という。)を専任で配置すること。 (2)監視技術者補佐は、一般施工管理士等の国家資格者、学歴や実務経験により監視技術者の資格を有する者であること。なお、監視技術者補佐の建設業法第27条の規定に基づく技術検定種目は、特例監視技術者に求める技術検定種目と同じであること。 (3)監視技術者補佐は入札参加者と直接的かつ恒常的な雇用関係にあること。 (4)同一の特例監視技術者が配置できる工事の数は、本工事を含め同時に2件までとする。 (ただし、同一あるいは別々の発注者が、同一の建設業者と締結する契約の重複する複数の請負契約に係る工事であって、かつ、それぞれの工事の対象となる工物等に一体性が認められるもの（当初の請負契約以外の請負契約が随意契約により締結される場合に限る。）)については、これら複数の工事を一つの工事とみなす。) (5)特例監視技術者が兼務できる工事は同一土木事務所管内（土木事務所、支所）の工事であればならない。 (6)特例監視技術者は、施工における主要な会議への参加、現場の巡回および主要な工程の立会等の職務を適正に遂行しなければならない。 (7)特例監視技術者と監視技術者補佐との間で常に連絡が取れる体制であること。 (8)監視技術者補佐が担当業務等について、明らかにすること。 2. 本工事の監視技術者が特例監視技術者として業務する事になる場合、前項(1)～(8)の事項について確認できる書類を下記より提出すること。 (1)監視技術者補佐の資格を有する書類（一般施工管理士等の国家資格者などの合格証など） (2)(1)の提出書類と同じ (3)監視技術者補佐の直接的かつ恒常的な雇用関係を証明する書類(3カ月以上の雇用関係を証明できる健康保険被保険者証の写しなど) (4)特例監視技術者が兼務する工事のCORINSの写し等 (5)(4)の提出書類と同じ (6)業務分担、連絡体制等を記載した書類（施工計画書など） (7)(6)の提出書類と同じ (8)(6)の提出書類と同じ 3. 本工事において、特例監視技術者および監視技術者補佐の配置を行う場合または配置を要しなくなった場合は適切にCORINSへの登録を行うこと。	7 給 湯 設 備	○ 給湯ボイラ ○ 熱源 ○ 配管材料 ○ その他 ○ 保温工事 ○ 工事範囲及び説明	○ 給湯ボイラ ○ 熱源 ○ 配管材料 ○ その他 ○ 保温工事 ○ 工事範囲及び説明	給湯ボイラ 熱源 配管材料 その他 保温工事 工事範囲及び説明	給湯ボイラ 熱源 配管材料 その他 保温工事 工事範囲及び説明
	工事期間・風	本体建物は令和6年9月30日まで引渡すこと			17-2 監修等	受注者は工事の内容に応じた火災保険、建設工事保険等を工事目的物に付するものとする。		8 換 気 設 備	1. 本工事において、建設業法第26条第3項ただし書の規定の適用を受ける監視技術者（以下、「特例監視技術者」という。）の配置を行う場合は以下の(1)～(8)の要件を全て満たさなければならない。 (1)建設業法第26条第3項ただし書による監視技術者の職務を補佐する者(以下、「監視技術者補佐」という。)を専任で配置すること。 (2)監視技術者補佐は、一般施工管理士等の国家資格者、学歴や実務経験により監視技術者の資格を有する者であること。なお、監視技術者補佐の建設業法第27条の規定に基づく技術検定種目は、特例監視技術者に求める技術検定種目と同じであること。 (3)監視技術者補佐は入札参加者と直接的かつ恒常的な雇用関係にあること。 (4)同一の特例監視技術者が配置できる工事の数は、本工事を含め同時に2件までとする。 (ただし、同一あるいは別々の発注者が、同一の建設業者と締結する契約の重複する複数の請負契約に係る工事であって、かつ、それぞれの工事の対象となる工物等に一体性が認められるもの（当初の請負契約以外の請負契約が随意契約により締結される場合に限る。）)については、これら複数の工事を一つの工事とみなす。) (5)特例監視技術者が兼務できる工事は同一土木事務所管内（土木事務所、支所）の工事であればならない。 (6)特例監視技術者は、施工における主要な会議への参加、現場の巡回および主要な工程の立会等の職務を適正に遂行しなければならない。 (7)特例監視技術者と監視技術者補佐との間で常に連絡が取れる体制であること。 (8)監視技術者補佐が担当業務等について、明らかにすること。 2. 本工事の監視技術者が特例監視技術者として業務する事になる場合、前項(1)～(8)の事項について確認できる書類を下記より提出すること。 (1)監視技術者補佐の資格を有する書類（一般施工管理士等の国家資格者などの合格証など） (2)(1)の提出書類と同じ (3)監視技術者補佐の直接的かつ恒常的な雇用関係を証明する書類(3カ月以上の雇用関係を証明できる健康保険被保険者証の写しなど) (4)特例監視技術者が兼務する工事のCORINSの写し等 (5)(4)の提出書類と同じ (6)業務分担、連絡体制等を記載した書類（施工計画書など） (7)(6)の提出書類と同じ (8)(6)の提出書類と同じ 3. 本工事において、特例監視技術者および監視技術者補佐の配置を行う場合または配置を要しなくなった場合は適切にCORINSへの登録を行うこと。	9 排 煙 設 備	○ 排煙機 ○ 排煙方式	○ 排煙機 ○ 排煙方式	排煙機 排煙方式	排煙機 排煙方式
	工事概要説明	※該当工事には適用欄に○印を附す。			18 監督職員事務所	規模 ○設ける 備品 机、いす、書棚、黒板、製図板、ゴム長靴、雨がっぱ、保護帽、受注者加入電話の子機、衣類ロッカー、冷暖房機器、消火器等監督職員の指示による。		10 暖 房 設 備	1. 本工事において、建設業法第26条第3項ただし書の規定の適用を受ける監視技術者（以下、「特例監視技術者」という。）の配置を行う場合は以下の(1)～(8)の要件を全て満たさなければならない。 (1)建設業法第26条第3項ただし書による監視技術者の職務を補佐する者(以下、「監視技術者補佐」という。)を専任で配置すること。 (2)監視技術者補佐は、一般施工管理士等の国家資格者、学歴や実務経験により監視技術者の資格を有する者であること。なお、監視技術者補佐の建設業法第27条の規定に基づく技術検定種目は、特例監視技術者に求める技術検定種目と同じであること。 (3)監視技術者補佐は入札参加者と直接的かつ恒常的な雇用関係にあること。 (4)同一の特例監視技術者が配置できる工事の数は、本工事を含め同時に2件までとする。 (ただし、同一あるいは別々の発注者が、同一の建設業者と締結する契約の重複する複数の請負契約に係る工事であって、かつ、それぞれの工事の対象となる工物等に一体性が認められるもの（当初の請負契約以外の請負契約が随意契約により締結される場合に限る。）)については、これら複数の工事を一つの工事とみなす。) (5)特例監視技術者が兼務できる工事は同一土木事務所管内（土木事務所、支所）の工事であればならない。 (6)特例監視技術者は、施工における主要な会議への参加、現場の巡回および主要な工程の立会等の職務を適正に遂行しなければならない。 (7)特例監視技術者と監視技術者補佐との間で常に連絡が取れる体制であること。 (8)監視技術者補佐が担当業務等について、明らかにすること。 2. 本工事の監視技術者が特例監視技術者として業務する事になる場合、前項(1)～(8)の事項について確認できる書類を下記より提出すること。 (1)監視技術者補佐の資格を有する書類（一般施工管理士等の国家資格者などの合格証など） (2)(1)の提出書類と同じ (3)監視技術者補佐の直接的かつ恒常的な雇用関係を証明する書類(3カ月以上の雇用関係を証明できる健康保険被保険者証の写しなど) (4)特例監視技術者が兼務する工事のCORINSの写し等 (5)(4)の提出書類と同じ (6)業務分担、連絡体制等を記載した書類（施工計画書など） (7)(6)の提出書類と同じ (8)(6)の提出書類と同じ 3. 本工事において、特例監視技術者および監視技術者補佐の配置を行う場合または配置を要しなくなった場合は適切にCORINSへの登録を行うこと。	11 冷 房 設 備	○ 空調機	○ 空調機	空調機	空調機
	適用	No	工事種目	工 種	備 考	19 安全対策		工事車輛の出入りについては、危険防止に努めること。又、必要に応じて交通安全員を配置すると共に、近隣家に騒音、振動等公害発生のない様留意し、全般に支障なき万全の策を講ずること。また、施設運営についても、担当者と協議を行い支障なき様に努めること。	12 換 気 設 備	○ 換気設備	○ 換気設備	換気設備	換気設備	
	1	2	受水設備			20 統括安全衛生管理義務者		労働安全衛生法第30条第2項の統括安全衛生管理義務者には、（ 建築工事 電気設備工事 機械設備工事 ）の受注者を指す。	13 給 湯 設 備	○ 給湯設備	○ 給湯設備	給湯設備	給湯設備	
	○	3	給水設備	○		21 別途工事との連絡協議		受注者は、工事別の業者間で互いに連絡をとり、定期的に協議会を行い、工事施工上の調整を図ること。また、工事区分の取合について図示あるも、施工時に必要に応じ協議を行い連絡を密にすること。	14 給 湯 設 備	○ 給湯設備	○ 給湯設備	給湯設備	給湯設備	
	○	4	排水通気設備	○		22 シンナー等の保管管理		シンナー等については、工事現場に放置することなく、保管を厳重に行い盗難を防止すると共に、保管数量についても作業前、作業終了後の確認等確実な管理を行うものとする。	15 給 湯 設 備	○ 給湯設備	○ 給湯設備	給湯設備	給湯設備	
	○	5	衛生器具設備	○		23 フロンの回収等		冷媒にフロンを使用している機器の撤去においては、フロン排出抑制法に基づきフロンガスを全量回収し、大気放出をしない処理を行うこと。また、施工に当たっては特定フロンを使用した材料、工法を用いないこと。	16 給 湯 設 備	○ 給湯設備	○ 給湯設備	給湯設備	給湯設備	
	○	6	ガス設備	○		24 工事実績情報の作成・登録		受注者は、工事請負代金 500万円以上の工事について、工事実績情報サービス(CORINS)入システムに基づき、「登録のための確認をお願い」を作成し監督職員の確認を受けた後、(一財)日本情報総合センター(JACIC)に登録するとともに、センター発行の「登録内容確認書(工事実績)」の写しを監督職員に提出しなければならない。提出の期限は以下のとおりとする。 (1)受注登録の期限は、契約締結後10日以内とする。 (2)竣工登録の期限は、工事完成後10日以内とする。 (3)受注登録の内容に変更があった場合は、変更があった日から10日以内に変更登録を行うこと。	17 給 湯 設 備	○ 給湯設備	○ 給湯設備	給湯設備	給湯設備	
	○	7	消火設備	○		25 工事関係車両の電圧法遵守		受注者は電圧法を遵守し、不法無検局を搭載した工事車両を使用しないものとする。また、現場において不法無検局を搭載していると疑わしい車両を確認したときは、速やかに監督職員にその旨報告する。	18 給 湯 設 備	○ 給湯設備	○ 給湯設備	給湯設備	給湯設備	
	○	8	換気設備	○		26 過積載の防止措置		受注者は過積載等の違法運行防止を図るため、道路交通法を遵守する旨を記載した施工計画書を提出し徹底を図ること。	19 給 湯 設 備	○ 給湯設備	○ 給湯設備	給湯設備	給湯設備	
	○	9	排煙設備			27 技術検査		工事施工中において、適宜中間技術検査を実施する。	20 給 湯 設 備	○ 給湯設備	○ 給湯設備	給湯設備	給湯設備	
	○	10	暖房設備			28 施工上の留意事項等		イ 液化石油ガス設備工事の作業に従事する者は、液化石油ガス設備士であること。 ロ 液化石油ガス設備工事の作業に従事する者は、液化石油ガス設備士であること。 ハ 液化石油ガスの各種検査は、供給者または保安機関の検査を受け合格すること（記録紙および検査写真を提出すること）。 ニ 給水配管の接合割合は、上水道用の接合割合とする（指し目品を除く）。 ホ 地中埋設の鋼管類は防食措置を行う。また、コンクリート貫通箇所はプラスチックテープを巻きマルチル埋める。 ヘ 建物内埋設配管は全てスラブより吊るものとし、その要領は標準仕様書の屋内配管の支持要領に準ずる。 ト 暖房給湯設備における試運転用油量は、オイルストレージタンクの1/3以上とする。 チ 空調調和設備における仕切弁については、100A以上はバタフライ弁(JIS10K)とする。 リ コンクリート製排水樹、汚水樹、浄化槽と硬質塩化ビニル管の接続部は砂付加工の鋼製品を使用し、漏水防止を図る。 ニ 機械設備工事内で電気設備を含む場合には、別途電気設備工事にて準ずる。 ハ 機器の据付、配管支持については、「建築設備耐震設計施工指針」を参考とする。 ロ 風量調整ダンパー、防排煙ダンパー類は、全て工場製品とし、(財)日本建築センターの防災認定マークを貼付されたものとする。 リ 配管には空気だまりの無いように施工し、図示以外で施工必要箇所には自動空気抜き弁を取付ける。 カ 保温工事については、極力資質保温保冷事業協同組合等県内業者とする。 コ 当該工事において、既設配管、既設埋設配管があった場合は監督職員の指示により、迂回等の工事を行い、軽微なものは本工事内とする。また撤去工事は特に既設配管の先行を確認の上、安全に処理する。 ク 環境配慮の観点から、以下の材料の利用に努めること。 (1)グリーン購入法に基づくエコマーク商品 (2)建設リサイクル法により再資源化されたリサイクル製品、材料	21 給 湯 設 備	○ 給湯設備	○ 給湯設備	給湯設備	給湯設備	
	○	11	冷房設備			29 暴力団員等による不当介入の排除		長浜市の発注する建設工事における暴力団員等による不当介入の排除について（「不当介入に関する通報制度」の徹底について） 1. 請負者(請負人又は受注者は、暴力団員等（暴力団の構成員及び暴力団関係者、その他発注工事等に対して不当介入をしようとするすべての者をいう。）による不当介入（不当な要求又は業務の妨害）を受けた場合は、断固としてこれを拒否するとともに、不当介入があった時点で速やかに警察に通報を行うとともに、捜査上必要な協力を行うものとする。 2. 請負者は前項により通報を行った場合には、速やかにその内容を記載した通報書（別紙様式1号）により所轄警察署に届け出るとともに、監督職員に報告するものとする。 また、請負者は、以上のことについて、下請負人（再委託の協力者を含む）に対して、十分に指導を行うものとする。 3. 請負者は、暴力団員等による不当介入を受けたことが明らかになり、工程等に被害が生じた場合は、監督職員と協議するものとする。	22 給 湯 設 備	○ 給湯設備	○ 給湯設備	給湯設備	給湯設備	
○	12	空調設備	○		30 建設工事公衆災害防止対策要綱	建設業法（昭和24年法律第100号）第25条の2第2項の規定に基づき「建設工事公衆災害防止対策要綱（国土交通省告示第496号 令和元年9月2日、以下「新要綱」）」が告示されたため、公共建築工事標準仕様書に位置付けのある「建設工事公衆災害防止対策要綱」は新要綱に読み替える。	23 給 湯 設 備	○ 給湯設備	○ 給湯設備	給湯設備	給湯設備			
○	13	衛生器具設備					24 給 湯 設 備	○ 給湯設備	○ 給湯設備	給湯設備	給湯設備			
○	14	ガス設備					25 給 湯 設 備	○ 給湯設備	○ 給湯設備	給湯設備	給湯設備			
○	15	消火設備					26 給 湯 設 備	○ 給湯設備	○ 給湯設備	給湯設備	給湯設備			
○	16	換気設備					27 給 湯 設 備	○ 給湯設備	○ 給湯設備	給湯設備	給湯設備			
○	17	排煙設備					28 給 湯 設 備	○ 給湯設備	○ 給湯設備	給湯設備	給湯設備			
○	18	暖房設備					29 給 湯 設 備	○ 給湯設備	○ 給湯設備	給湯設備	給湯設備			
○	19	冷房設備					30 給 湯 設 備	○ 給湯設備	○ 給湯設備	給湯設備	給湯設備			
○	20	空調設備					31 給 湯 設 備	○ 給湯設備	○ 給湯設備	給湯設備	給湯設備			
○	21	衛生器具設備					32 給 湯 設 備	○ 給湯設備	○ 給湯設備	給湯設備	給湯設備			
○	22	ガス設備					33 給 湯 設 備	○ 給湯設備	○ 給湯設備	給湯設備	給湯設備			
○	23	消火設備					34 給 湯 設 備	○ 給湯設備	○ 給湯設備	給湯設備	給湯設備			
○	24	換気設備					35 給 湯 設 備	○ 給湯設備	○ 給湯設備	給湯設備	給湯設備			
○	25	排煙設備					36 給 湯 設 備	○ 給湯設備	○ 給湯設備	給湯設備	給湯設備			
○	26	暖房設備					37 給 湯 設 備	○ 給湯設備	○ 給湯設備	給湯設備	給湯設備			
○	27	冷房設備					38 給 湯 設 備	○ 給湯設備	○ 給湯設備	給湯設備	給湯設備			
○	28	空調設備					39 給 湯 設 備	○ 給湯設備	○ 給湯設備	給湯設備	給湯設備			
○	29	衛生器具設備					40 給 湯 設 備	○ 給湯設備	○ 給湯設備	給湯設備	給湯設備			
○	30	ガス設備					41 給 湯 設 備	○ 給湯設備	○ 給湯設備	給湯設備	給湯設備			
○	31	消火設備					42 給 湯 設 備	○ 給湯設備	○ 給湯設備	給湯設備	給湯設備			
○	32	換気設備					43 給 湯 設 備	○ 給湯設備	○ 給湯設備	給湯設備	給湯設備			
○	33	排煙設備					44 給 湯 設 備	○ 給湯設備	○ 給湯設備	給湯設備	給湯設備			
○	34	暖房設備					45 給 湯 設 備	○ 給湯設備	○ 給湯設備	給湯設備	給湯設備			
○	35	冷房設備					46 給 湯 設 備	○ 給湯設備	○ 給湯設備	給湯設備	給湯設備			
○	36	空調設備					47 給 湯 設 備	○ 給湯設備	○ 給湯設備	給湯設備	給湯設備			
○	37	衛生器具設備					48 給 湯 設 備	○ 給湯設備	○ 給湯設備	給湯設備	給湯設備			
○	38	ガス設備					49 給 湯 設 備	○ 給湯設備	○ 給湯設備	給湯設備	給湯設備			
○	39	消火設備					50 給 湯 設 備	○ 給湯設備	○ 給湯設備	給湯設備	給湯設備			
○	40	換気設備					51 給 湯 設 備	○ 給湯設備	○ 給湯設備	給湯設備	給湯設備			
○	41	排煙設備					52 給 湯 設 備	○ 給湯設備	○ 給湯設備	給湯設備	給湯設備			
○	42	暖房設備					53 給 湯 設 備	○ 給湯設備	○ 給湯設備	給湯設備	給湯設備			
○	43	冷房設備					54 給 湯 設 備	○ 給湯設備	○ 給湯設備	給湯設備	給湯設備			
○	44	空調設備					55 給 湯 設 備	○ 給湯設備	○ 給湯設備	給湯設備	給湯設備			
○	45	衛生器具設備					56 給 湯 設 備	○ 給湯設備	○ 給湯設備	給湯設備	給湯設備			
○	46	ガス設備					57 給 湯 設 備	○ 給湯設備	○ 給湯設備	給湯設備	給湯設備			
○	47	消火設備					58 給 湯 設 備	○ 給湯設備	○ 給湯設備	給湯設備	給湯設備			
○	48	換気設備					59 給 湯 設 備	○ 給湯設備	○ 給湯設備	給湯設備	給湯設備			
○	49	排煙設備					60 給 湯 設 備	○ 給湯設備	○ 給湯設備	給湯設備	給湯設備			
○	50	暖房設備					61 給 湯 設 備	○ 給湯設備	○ 給湯設備	給湯設備	給湯設備			
○	51	冷房設備					62 給 湯 設 備	○ 給湯設備	○ 給湯設備	給湯設備	給湯設備			
○	52	空調設備					63 給 湯 設 備	○ 給湯設備	○ 給湯設備	給湯設備	給湯設備			
○	53	衛生器具設備					64 給 湯 設 備	○ 給湯設備	○ 給湯設備	給湯設備	給湯設備			
○	54	ガス設備					65 給 湯 設 備	○ 給湯設備	○ 給湯設備	給湯設備	給湯設備			
○	55	消火設備					66 給 湯 設 備	○ 給湯設備	○ 給湯設備	給湯設備	給湯設備			
○	56	換気設備					67 給 湯 設 備	○ 給湯設備	○ 給湯設備	給湯設備	給湯設備			
○	57	排煙設備					68 給 湯 設 備	○ 給湯設備	○ 給湯設備	給湯設備	給湯設備			
○	58	暖房設備					69 給 湯 設 備	○ 給湯設備	○ 給湯設備	給湯設備	給湯設備			
○	59	冷房設備					70 給 湯 設 備	○ 給湯設備	○ 給湯設備	給湯設備	給湯設備			
○	60	空調設備					71 給 湯 設 備	○ 給湯設備	○ 給湯設備	給湯設備	給湯設備			
○	61	衛生器具設備					72 給 湯 設 備	○ 給湯設備	○ 給湯設備					

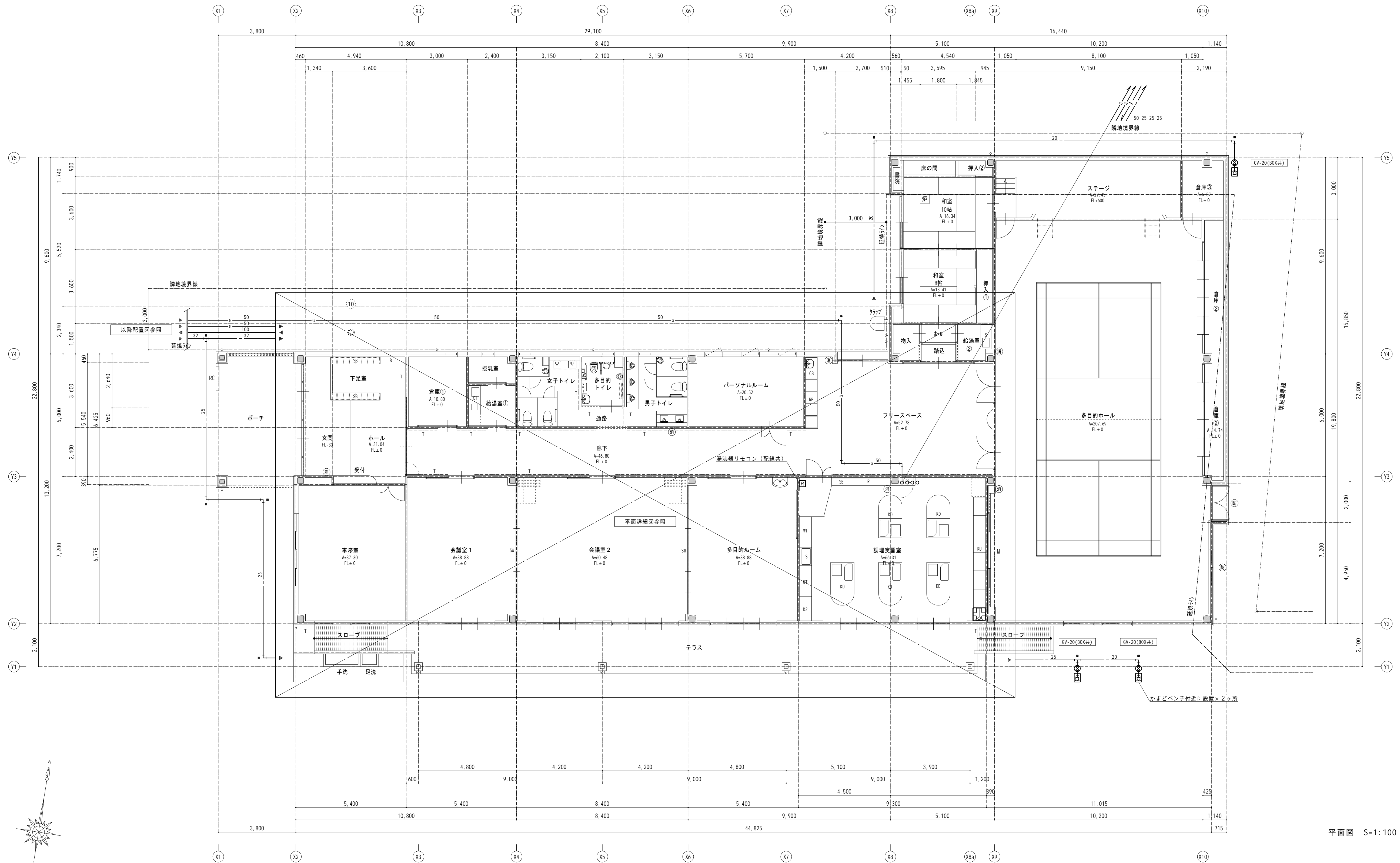
汚水樹リスト

記号	寸法	深さ (設計GL)	形状	蓋	仕様	備考
1	300φ	400	—	レジコン製	分離柵	バスケット付
2	100A-200φ	450	90Y	塩ビふた	インバート柵	
3	"	470	UT	"	トラップ付インバート柵	通気口付ふた共
4	"	550	UT	"	トラップ付インバート柵	通気口付ふた共
5	"	570	45Y	"	インバート柵	
6	"	620	UT	"	トラップ付インバート柵	通気口付ふた共
7	"	650	45Y	"	インバート柵	
8	300φ	400	—	レジコン製	分離柵	バスケット付
9	100A-200φ	690	90Y	塩ビふた	インバート柵	
10	"	770	ST	"	"	
11	"	870	ST	"	"	
12	"	980	ST	"	"	
13	"	1,100	ST	防護ふた	"	
	既設公共柵	1,330	—	—	—	柵ふた レベル調整

注記：上記リスト中の深さについては、参考とし現地測量の上決定する事。
長浜市下水道基準に基づき施工を行うこと。



注記：図中の ■印は、埋設標示杭を ●印は、埋設標示ピンを示す。



平面図 S=1:100

注記：図中の ■印は、埋設標示杭を ●印は、埋設標示ピンを示す。

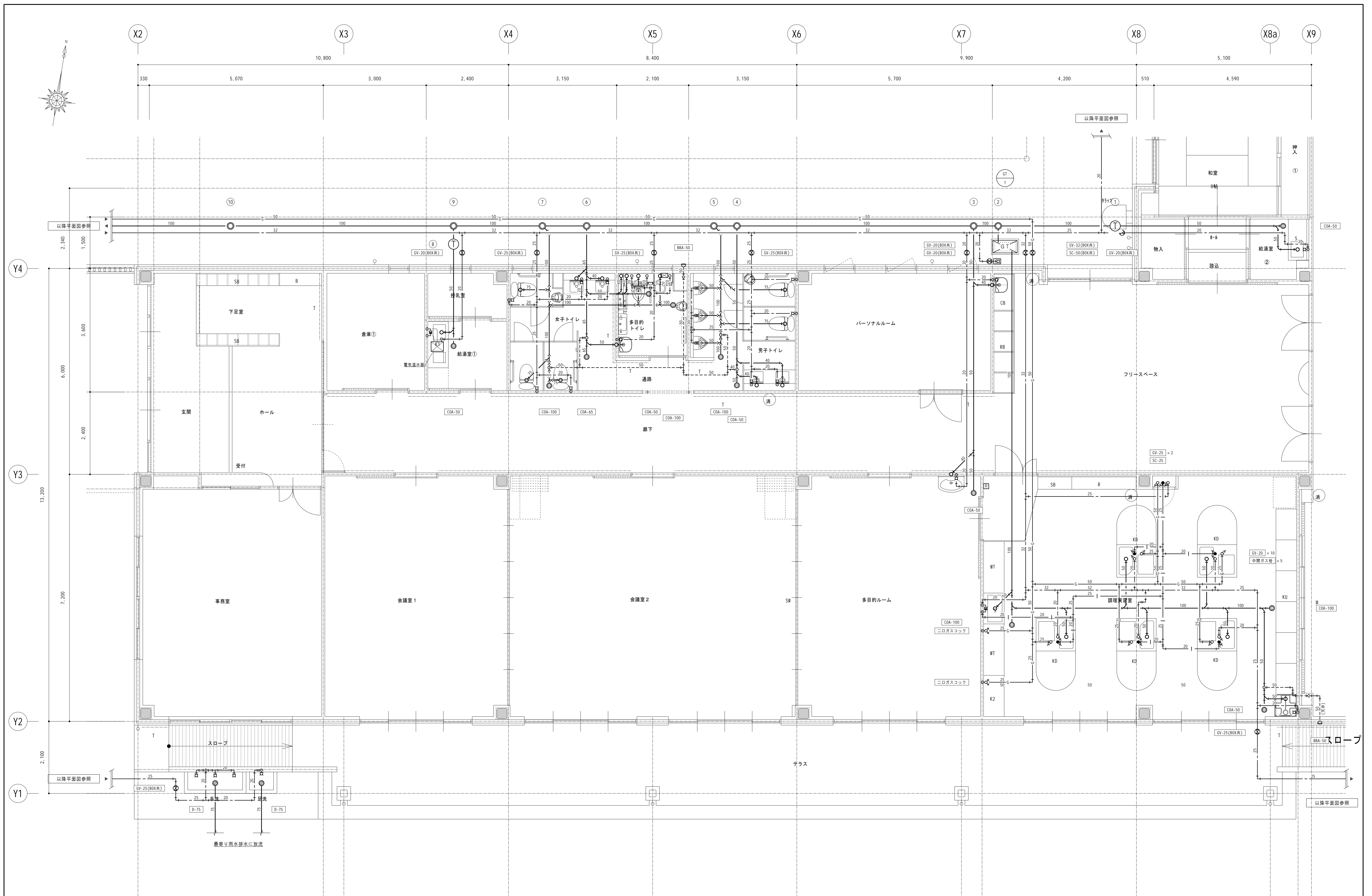
特記		備考	神田まちづくりセンター改築工事（機械設備） 株式会社 ヤマザワ設計			設計者 一級建築士 登録 第169646号 中村 一	図面名称 給排水衛生設備 平面図	SCALE A1 (A3) 1:100 (1:200)	DATE 令和5年6月	SIGN	SHEET No. M 04
				一級建築士事務所 滋賀県知事登録 第0-2423号 一級建築士 登録 第314702号 三輪 弘幸							

衛生機器リスト 注)リスト中の機器は全て、国土交通省仕様とする。

記号	機器名	仕様	電源	電気容量			台数	設置場所	備考
				名称	入力	出力			
GB-1	ガス瞬間湯沸器 (調理実習室用)	形式	屋外壁掛形 給湯専用タイプ (高効率形) 50号	1φ100V		340W	1	屋上	
		燃料	プロパンガス (LPG) 消費量 91.9 kW × 1						
		付属品	リモコン、リモコンケーブル、配管カバー、仕切弁、逆止弁、中間ガス栓、フレキシブル継手						
			連結スタンド (1台単独設置用)						
GT-1	グリーストラップ	形式	ステンレス製3槽式 バイブ導入式				1	屋外	
		許容流入量	50 L/min	ダross阻集量 16.6 kg					
		付属品	ステンレス製ふた、かさ上げ部材、コンクリート補強工事 (t=120)、かご着脱用取手付き						

衛生器具リスト

器具名	仕様	参考品番	付属品	電源	消費電力 (W)	男子 トイレ	女子 トイレ	多目的 トイレ	給湯室 ①	給湯室 ②	フリー スペース	多目的 ルーム			手洗 足洗	屋外	合計	備考
洋風便器	ロータンク式、温水洗浄便座	CS232B	SH232BA, TCF6553AK, YH51R	1φ100V	320	2	3										5	
多目的トイレユニット	タンク式、温水洗浄便座、手洗器 (自動水栓)、洗面器 (自動水栓) オストメイト用汚物流し (電温 (おまかせ節電機能付))、手すり付	UADAZA1L1A2ASW1B	TCF5554AUPR	1φ100V	1,022			1									1	
小便器	感知式、壁掛ストール	UFS900JCS		1φ100V	24	3											3	
洗面器	自動単水栓	L250C	TLE285A1A, TLDP2201J, TL2500L250D, TS126AR	1φ100V	1							1					1	
はめ込み洗面器	ボウル一体形 2連、自動単水栓、オニックス	MKWE L=1,500	TENA125A×2, T6PM17×2, 固定金具, MFT3 (両扉式・取手共)	1φ100V	2	1	1										2	
多目的シンク		SK500	T200SNR13, TL220D, T6PMR								1						1	
ベビーチェア	コーナー設置タイプ	YKA16S	固定金具共			1	1	1									3	
ベビーチェア	平壁設置タイプ	YKA15S	固定金具共					1									1	
ベビーベット	横利用タイプ	YKA25S	固定金具共					1									1	
化粧鏡	450W × 750H	YM4575F	固定金具共			2	2										4	
化粧鏡	600W × 900H	YM6090F	固定金具共					1									1	
手すり	L型 (前出寸法 120mm)	T112CL10	固定金具共			2	3										5	
手すり	小便器用	T112CU22	固定金具共			1											1	
散水栓	キー式	T28KUH13	ボックス共													4	4	
給水栓		T200SNR13													4		4	
電気温水器	飲料用、床置形 (貯湯量 25L)	REK825A22	耐震用固定金具, RHE22H-50N, TL347CU, TH651, 連結管×3	1φ200V	2,000				1								1	
キッチン	水栓、排水トラップ共	【建築工事】	配管接続は機械設備工事 (止水栓共)						(1)	(1)							(1)	
調理実習台	水栓、排水トラップ共	【建築工事】	配管接続は機械設備工事 (止水栓共)								(5)						(5)	



特 記		備 考	神田まちづくりセンター改築工事（機械設備） 株式会社 ヤスザワ設計		設計者 一級建築士 登録 第169646号 中村 一	図面名称 給排水衛生設備 平面詳細図	SCALE A1 (A3) 1:50 (1:100)	DATE 令和5年6月	SIGN	SHEET No. M 07
				一級建築士事務所 滋賀県知事登録 第6-2423号 一級建築士 登録 第314702号 三輪 弘幸						

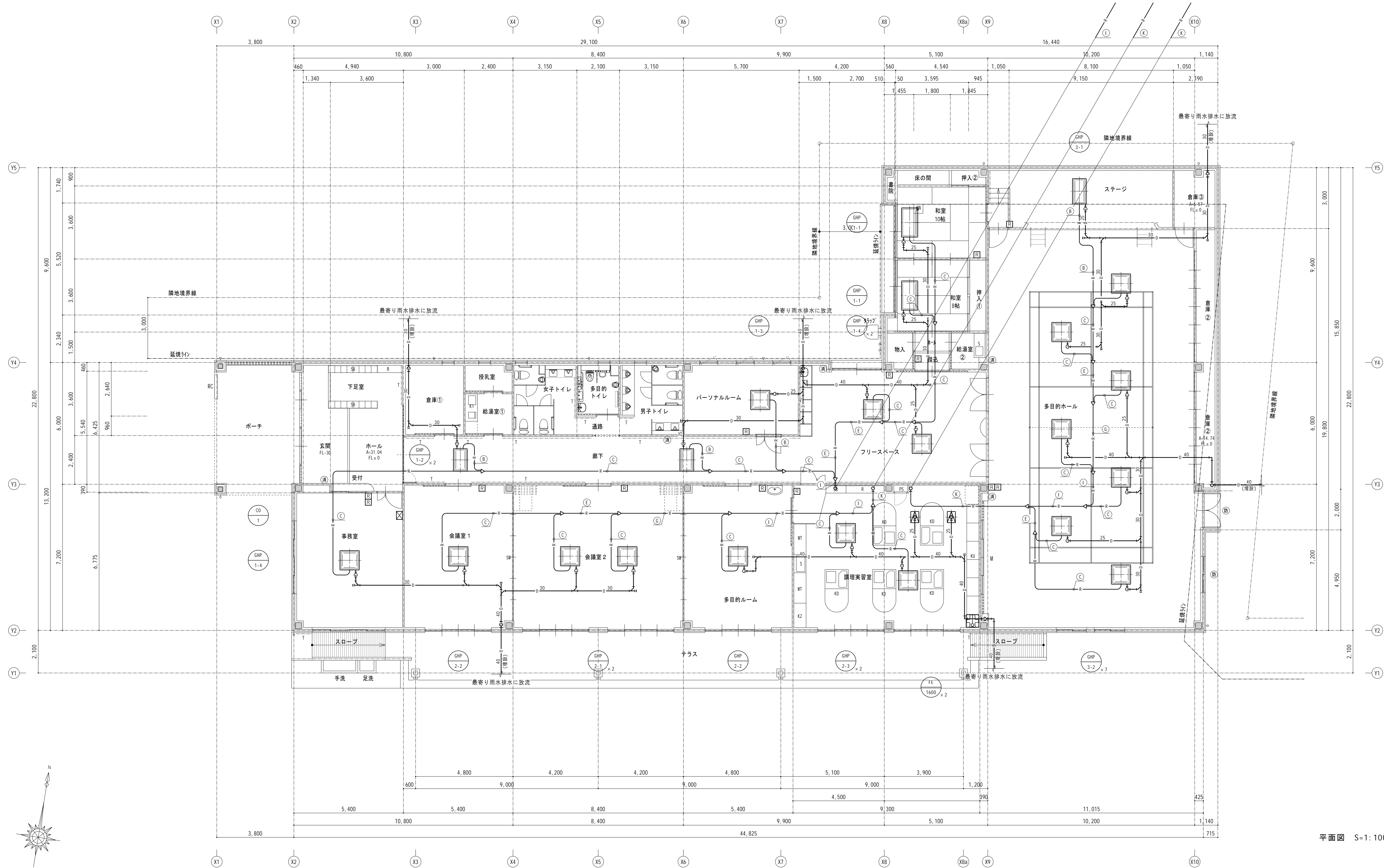
空調機器リスト

記号	機器名	仕様	付属機器			電源	電気容量		燃料消費量(L/PC)	台数	設置場所	参考品番
			リモコン	ドレンアップメカ	防振		名称	出力(kW)				
GHP-1	ガスH/Pエアコン	形式 ビル用マルチ 単独設置形 (室外機) 冷房能力 56.0 kW 暖房能力 63.0 kW 付属品 転倒防止金具、防雪ネット	—	—	外：C	1φ200V	消費電力 1.00	49.4	1	屋外	GXUDP560G	
GHP-1-1	ガスH/Pエアコン	形式 天井カセット 1方向吹出形 (室内機) 冷房能力 7.1 kW 暖房能力 8.0 kW 付属品 化粧パネル他標準品一式	2	○	内：A	1φ200V	内FAN 0.08	—	2	1階 和室8帖、和室10帖	FGXKP71CB	
GHP-1-2	ガスH/Pエアコン	形式 天井カセット 2方向吹出形 (室内機) 冷房能力 2.8 kW 暖房能力 3.2 kW 付属品 化粧パネル他標準品一式	1	○	内：A	1φ200V	内FAN 0.05	—	2	1階 廊下	FGXCP28EA	
GHP-1-3	ガスH/Pエアコン	形式 天井カセット 4方向吹出形 (室内機) 冷房能力 5.6 kW 暖房能力 6.3 kW 付属品 化粧パネル他標準品一式	1	○	内：A	1φ200V	内FAN 0.06	—	1	1階 パーソナルルーム	FGXFP56EA	
GHP-1-4	ガスH/Pエアコン	形式 天井カセット 4方向吹出形 (室内機) 冷房能力 7.1 kW 暖房能力 8.0 kW 付属品 化粧パネル他標準品一式	2	○	内：A	1φ200V	内FAN 0.06	—	3	1階 事務室 フリースペース	FGXFP71EA	
GHP-2	ガスH/Pエアコン	形式 ビル用マルチ 単独設置形 (室外機) 冷房能力 85.0 kW 暖房能力 95.0 kW 付属品 転倒防止金具、防雪ネット	—	—	外：C	1φ200V	消費電力 1.78	80.2	1	屋外	GXUDP850GA	
GHP-2-1	ガスH/Pエアコン	形式 天井カセット 4方向吹出形 (室内機) 冷房能力 11.2 kW 暖房能力 12.5 kW 付属品 化粧パネル他標準品一式	1	○	内：A	1φ200V	内FAN 0.11	—	2	1階 会議室2	FGXFP112EA	
GHP-2-2	ガスH/Pエアコン	形式 天井カセット 4方向吹出形 (室内機) 冷房能力 14.0 kW 暖房能力 16.0 kW 付属品 化粧パネル他標準品一式	2	○	内：A	1φ200V	内FAN 0.11	—	2	1階 会議室1 多目的ルーム	FGXFP140EA	
GHP-2-3	ガスH/Pエアコン	形式 天井カセット 4方向吹出形 (室内機) 冷房能力 16.0 kW 暖房能力 18.0 kW 付属品 化粧パネル他標準品一式	1	○	内：A	1φ200V	内FAN 0.11	—	2	1階 調理実習室	FGXFP160EA	
GHP-3	ガスH/Pエアコン	形式 ビル用マルチ 単独設置形 (室外機) 冷房能力 85.0 kW 暖房能力 95.0 kW 付属品 転倒防止金具、防雪ネット	—	—	外：C	1φ200V	消費電力 1.78	80.2	1	屋外	GXUDP850GA	
GHP-3-1	ガスH/Pエアコン	形式 天井カセット 2方向吹出形 (室内機) 冷房能力 5.6 kW 暖房能力 6.3 kW 付属品 化粧パネル他標準品一式	1	○	内：A	1φ200V	内FAN 0.05	—	1	1階 ステージ	FGXCP56EA	
GHP-3-2	ガスH/Pエアコン	形式 天井カセット 4方向吹出形 (室内機) 冷房能力 11.2 kW 暖房能力 12.5 kW 付属品 化粧パネル他標準品一式	2	○	内：A	1φ200V	内FAN 0.11	—	7	1階 多目的ホール	FGXFP112EA	
CO-1	集中コントローラ	形式 ON-OFFリモコン 内容 各機器の発停・一括発停 付属品	—	—	—	1φ100V	—	—	1	1階 事務室	DCS301B1	

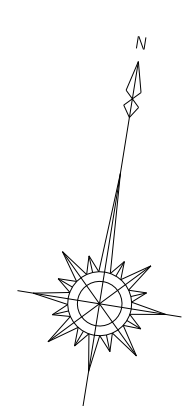
【特記事項】
 ■ 表中の能力表示はJIS B 8627条件時の値とする。
 ■ 全機種共通付属品
 室内機～室外機間の渡り配線(EM-CEE 2.0' -3C)工事(冷暖配管に巻きとす。)
 ■ 機器防振種別
 A：防振吊金具 B：防振ゴムパッド C：スプリングバネ防振架台(OS防振架台 相当品)を示す。

換気機器リスト

記号	機器名	仕様	電源	電気容量(W)		台数	設置場所	参考品番
				名称	入力			
FEC-100	天井埋込形換気扇	形式 低騒音インテリア格子形 風量 100 m³/h 静圧 40 Pa 付属品 天吊金具、コントロールスイッチ (P-10S#2)	1φ100V	FAN	14.0	1	1階 倉庫③	VD-15ZX13-C
FEC-150	天井埋込形換気扇	形式 低騒音インテリア格子形 風量 150 m³/h 静圧 60 Pa 付属品 天吊金具、コントロールスイッチ (P-10S#2)	1φ100V	FAN	22.5	3	1階 多目的便所、倉庫①、和室8帖	VD-15ZXP13-C
FEC-200	天井埋込形換気扇	形式 低騒音インテリア格子形 風量 200 m³/h 静圧 60 Pa 付属品 天吊金具、コントロールスイッチ (P-10S#2)	1φ100V	FAN	28.5	5	1階 給湯室①、給湯室②、和室10帖、倉庫② 事務室	VD-18ZX13-C
FEC-300	天井埋込形換気扇	形式 低騒音インテリア格子形 風量 300 m³/h 静圧 80 Pa 付属品 天吊金具、強弱スイッチ (P-04S#2)	1φ100V	FAN	46.0	7	1階 会議室1、多目的ルーム、パーソナルルーム フリースペース	VD-20ZX13-C
FEC-350	天井埋込形換気扇	形式 低騒音インテリア格子形 風量 350 m³/h 静圧 100 Pa 付属品 天吊金具、コントロールスイッチ (P-10S#2)	1φ100V	FAN	62.0	3	1階 下足室、男子トイレ、女子トイレ	VD-20ZXP13-C
FEC-500	天井埋込形換気扇	形式 低騒音インテリア格子形 風量 500 m³/h 静圧 120 Pa 付属品 天吊金具、強弱スイッチ (P-04S#2)	1φ100V	FAN	90.0	2	1階 会議室2	VD-25ZX13-C
HEU-60	全熱交換器	形式 天井カセット形 フラットインテリアパネル 風量 60 m³/h 静圧 40 Pa 付属品 防振吊金具、コントロールスイッチ (P-1600S#L2)	1φ100V	FAN	44.0	1	1階 授乳室	VL-100Z53
FE-1600	ストレートシロッコファン	形式 天井埋込形 厨房用 風量 1,600 m³/h 静圧 200 Pa 付属品 防振吊金具	1φ100V	FAN	520	2	1階 調理実習室	BFS-150SX#2
FEW-2000	有圧換気扇	形式 電動シャッター付 格子タイプ 風量 2,000 m³/h 静圧 50 Pa 付属品 SUS製ウェザーカバー(防虫網・FD付)、強弱スイッチ (FS-01S#3)	1φ100V	FAN	175.0	3	1階 ステージ	EFG-40KS#2-#



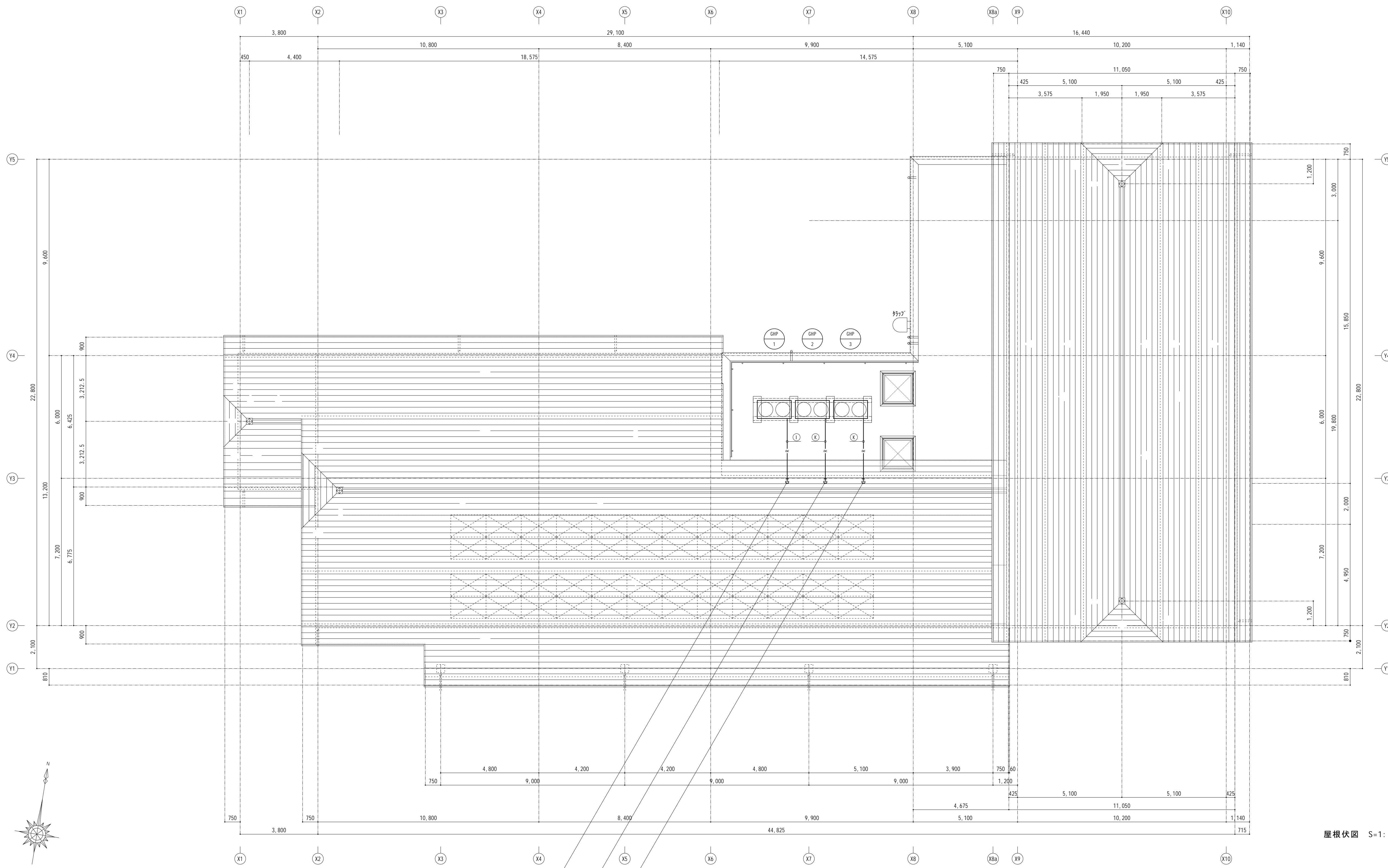
平面図 S=1:100



記号	冷媒サイズ
①	6.4φ×9.5φ
②	6.4φ×12.7φ
③	9.5φ×15.9φ
④	9.5φ×19.1φ
⑤	9.5φ×22.2φ
⑥	12.7φ×25.4φ
⑦	12.7φ×28.6φ
⑧	15.9φ×19.1φ
⑨	15.9φ×28.6φ
⑩	19.1φ×25.4φ
⑪	19.1φ×31.8φ
⑫	19.1φ×38.1φ

注記
 冷媒配管には通り配管を含む。
 マル手式 EM-CEES 1.25-2C、その他 EM-EFF 1.6-3C
 ・特記無き 末端ドレン管口径は、25Aとする。
 ・点検可能な箇所にドレトラップ取付のこと。

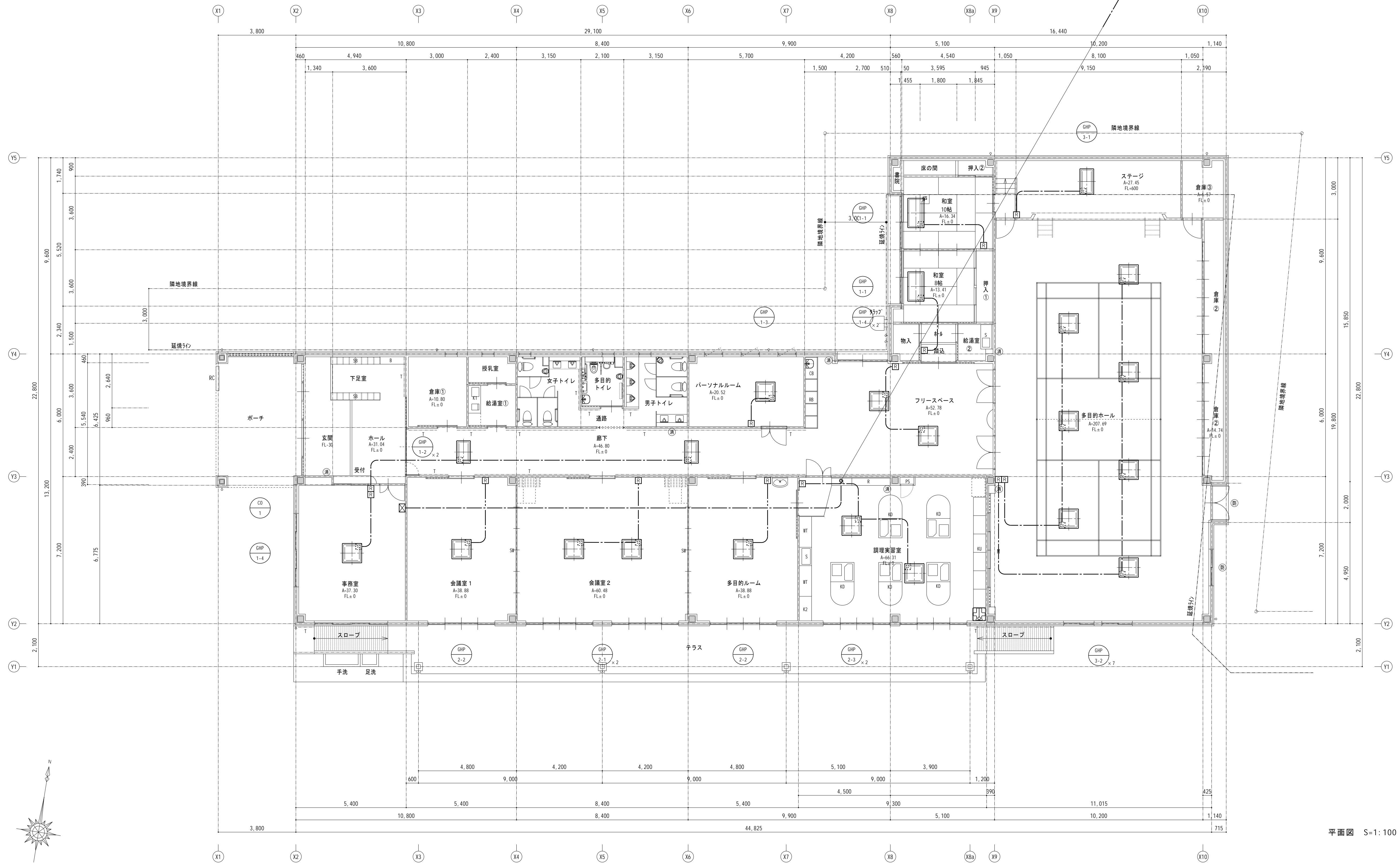
特記		備考		神田まちづくりセンター改築工事（機械設備） 株式会社 ヤスザワ設計		設計者 一級建築士 登録 第169646号 中村 一	図面名称 空気調和設備（配管） 平面図	SCALE A1 1:100 (A3) (1:200)	DATE 令和5年6月	SIGN	SHEET No. M 09
				一級建築士事務所 滋賀県知事登録 第0-2423号 一級建築士 登録 第314702号 三輪 弘幸							



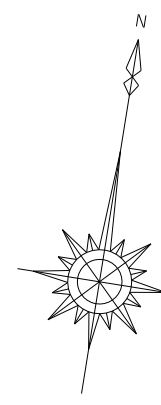
屋根伏図 S=1:100

記号	冷媒サイズ
(A)	6.4φ×9.5φ
(B)	6.4φ×12.7φ
(C)	9.5φ×15.9φ
(D)	9.5φ×19.1φ
(E)	9.5φ×22.2φ
(F)	12.7φ×25.4φ
(G)	12.7φ×28.6φ
(H)	15.9φ×19.1φ
(I)	15.9φ×28.6φ
(J)	19.1φ×25.4φ
(K)	19.1φ×31.8φ
(L)	19.1φ×38.1φ

注記
 ・冷媒配管には張り配線を含む。
 ・マルチ式 EM-CEES 1.25-2C、その他 EM-EFF 1.6-3C
 ・特記無き 末端ドレン管口径は、25Aとする。



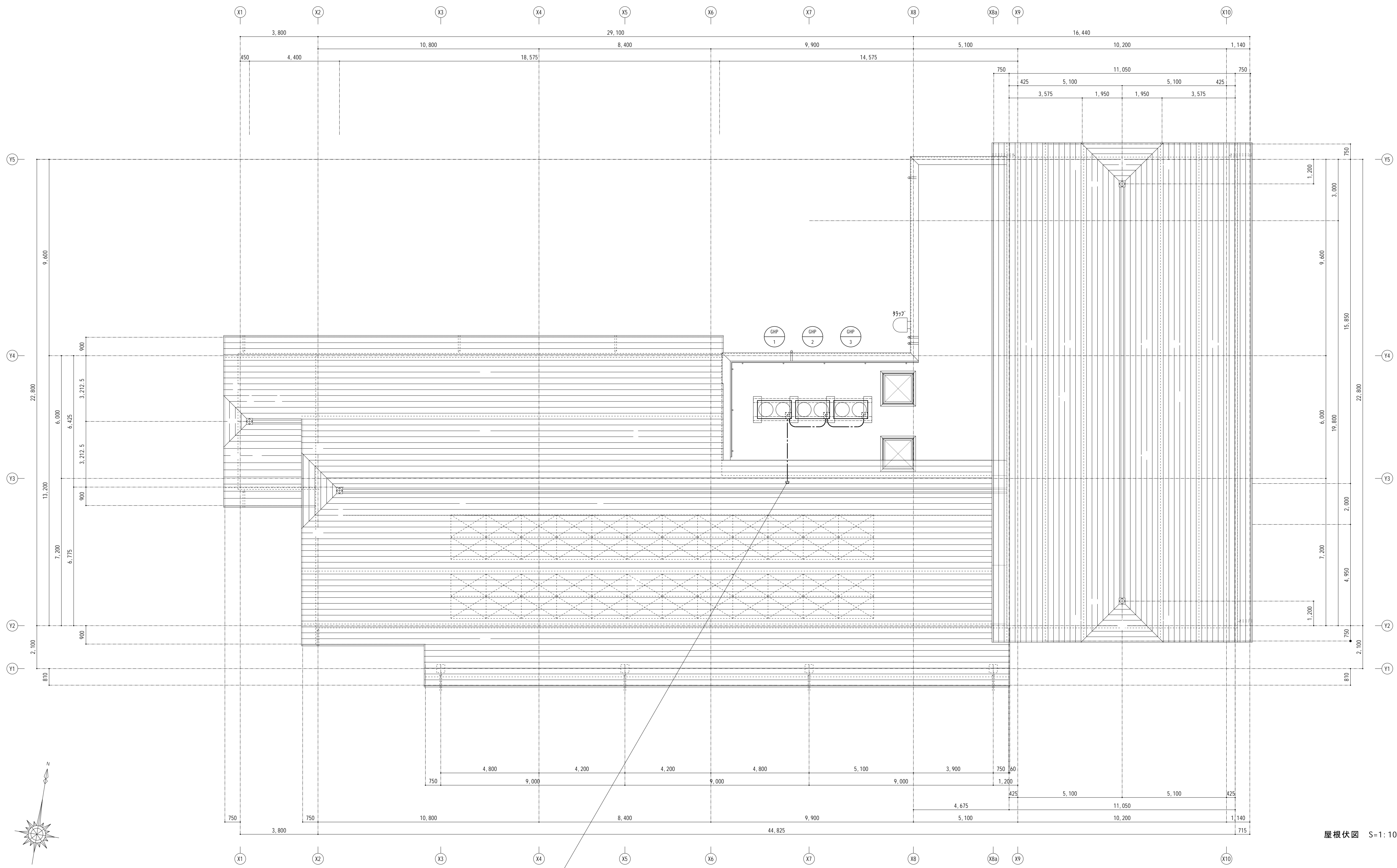
平面図 S=1:100



記号	冷媒サイズ
①	6.4φ×9.5φ
②	6.4φ×12.7φ
③	9.5φ×15.9φ
④	9.5φ×19.1φ
⑤	9.5φ×22.2φ
⑥	12.7φ×25.4φ
⑦	12.7φ×28.6φ
⑧	15.9φ×19.1φ
⑨	15.9φ×28.6φ
⑩	19.1φ×25.4φ
⑪	19.1φ×31.8φ
⑫	19.1φ×38.1φ

注記
 冷媒配管には渡り配線を含む。
 マル手式 EM-CEES 1.25-2C、その他 EM-EFF 1.6-3C
 ・特記無き末端ドレン管口径は、25Aとする。

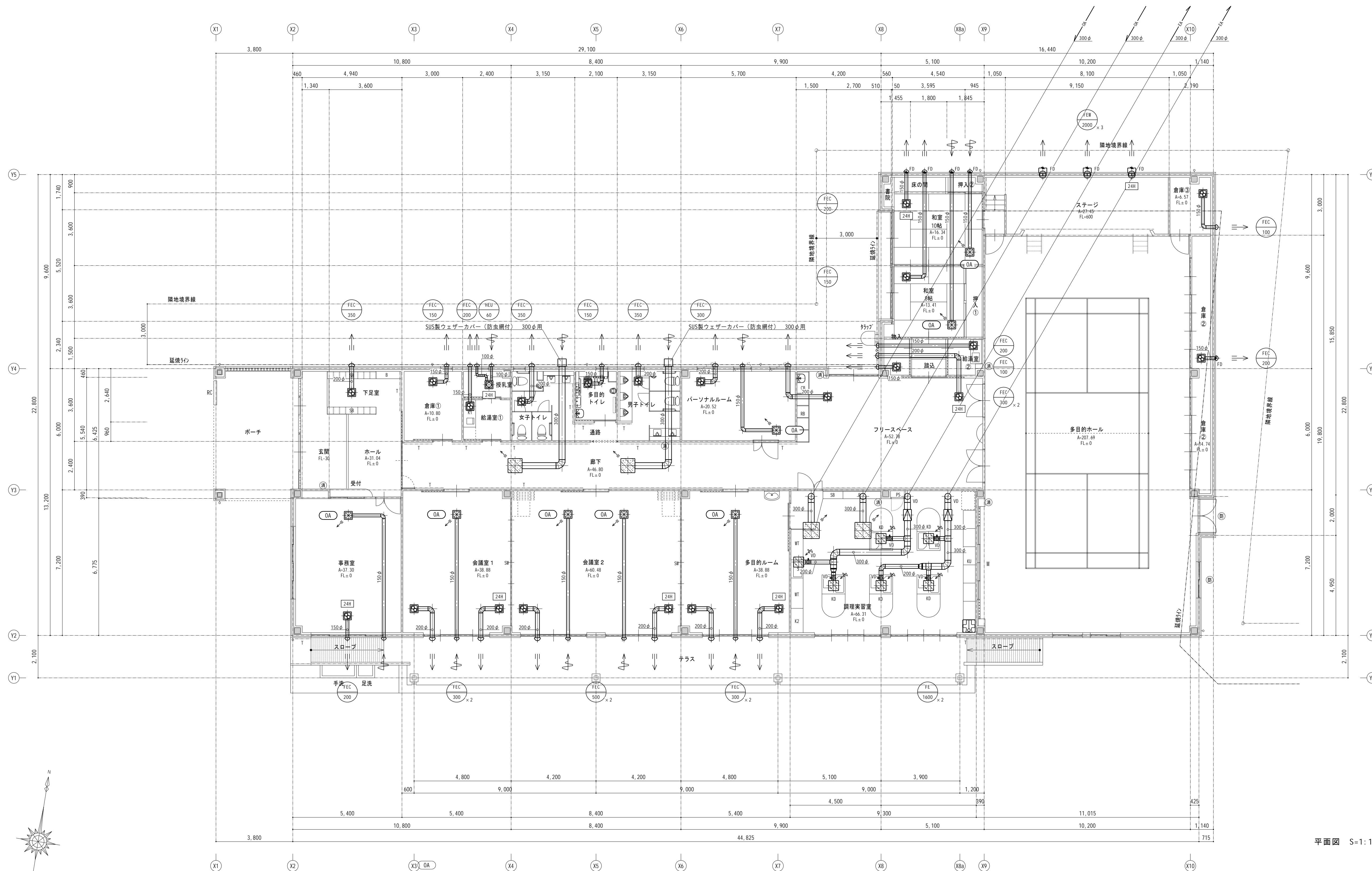
- 凡例
- リモコンスイッチ (設置場所は、現場協議により決定すること。)
 - 制御用配線 EM-CEES 1.25-2C (天井内コログシ)
 - 立下げ配管 (壁内) は電線管 (PF-16) 内配線とする。(スイッチボックス共)



屋根伏図 S=1:100

- 凡例
- リモコンスイッチ (設置場所は、現場協議により決定すること。)
 - 制御用配線 EM-CEES 1.25-2C (天井内コログシ)
 - 立下げ配管 (壁内) は電線管 (PF-16) 内配線とする。(スイッチボックス共)

特記		備考		神田まちづくりセンター改築工事 (機械設備)		設計者 一級建築士 登録 第169646号 中村 一	図面名称 空気調和設備 (制御) 屋根伏図	SCALE A1 (A3) 1:100 (1:200)	DATE 令和5年6月	SIGN	SHEET No. M
				株式会社 ヤスザワ設計 一級建築士事務所 滋賀県知事登録 第0-2423号 一級建築士 登録 第314702号 三輪 弘幸							12



平面図 S=1:100

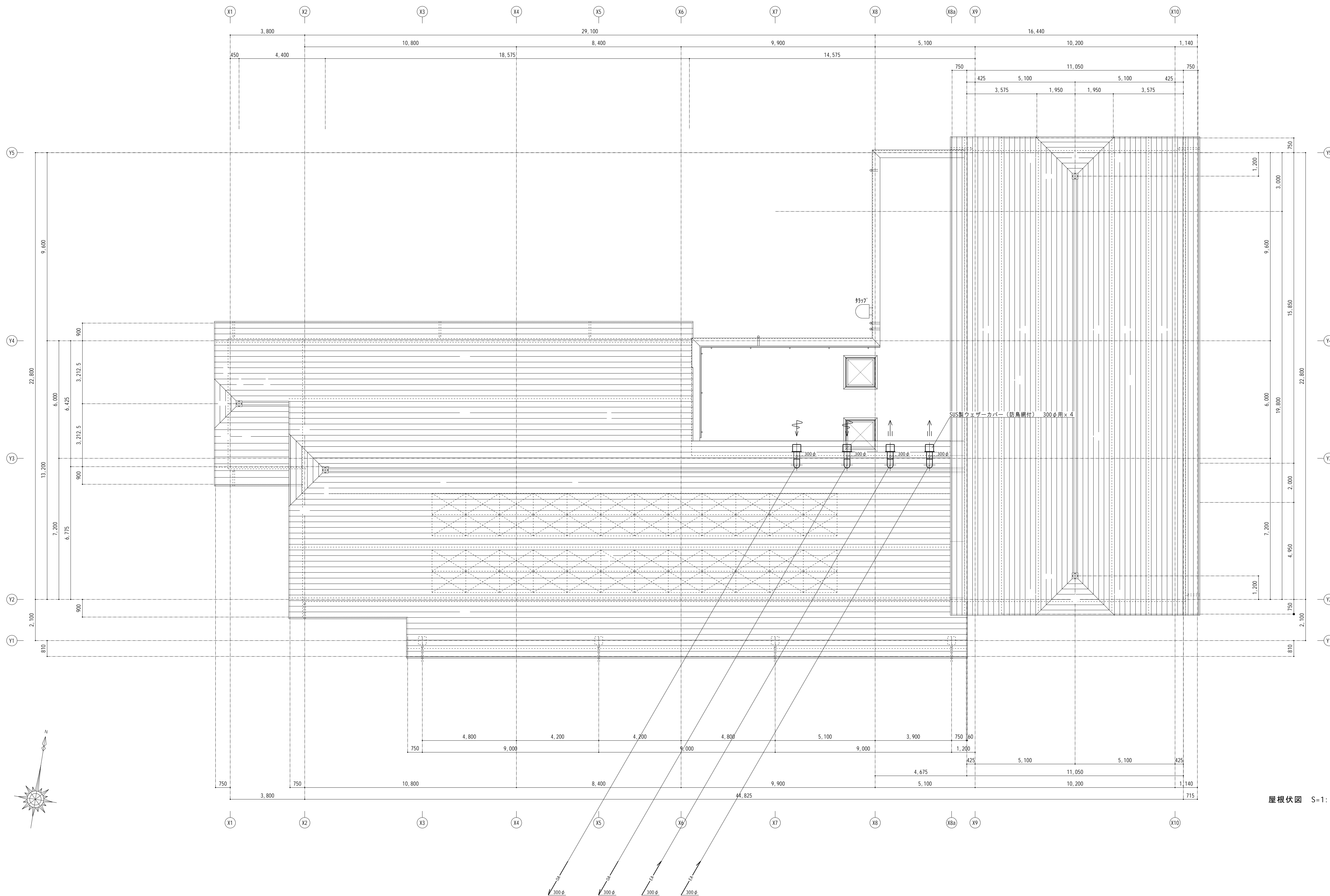
X3	OA	給気グリル(フィルタ付) 150用	
	OA	参考品番 PZ-18GHF5	8

換気フードリスト		
共通仕様		
SUS製深形フード(ガラリ・防虫網付)		
指定色焼付塗装仕上げ		
口径	個数	備考
100φ	2	
150φ	14	
200φ	12	
150φ	5	防火ダンパー (FD付)

廊下	
VHS	500 × 500 (フィルタ付)
OA	1,200 m ³ /h
BOX	700 × 700 × 500H
GW	25t 内貼り
	2

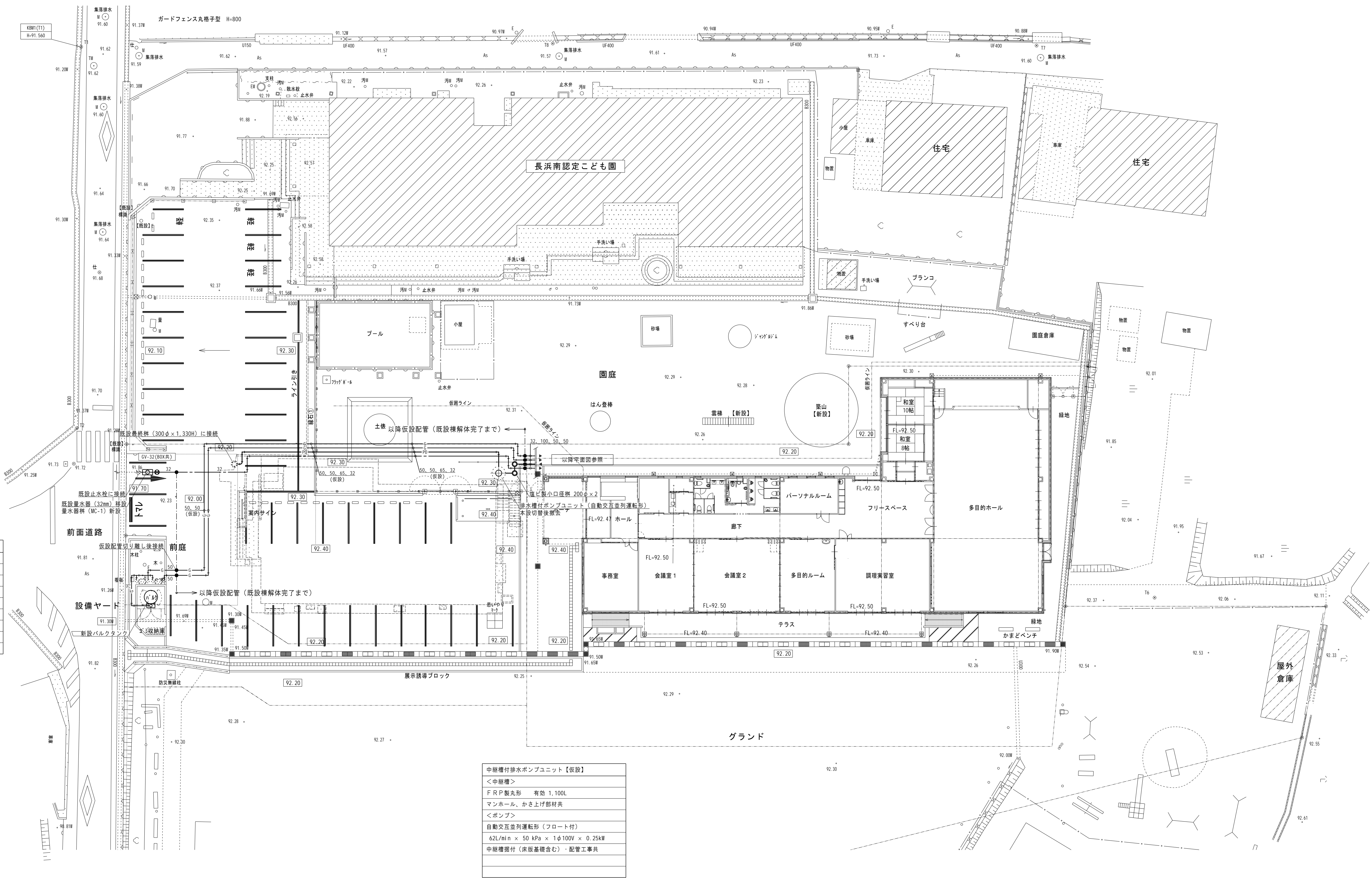
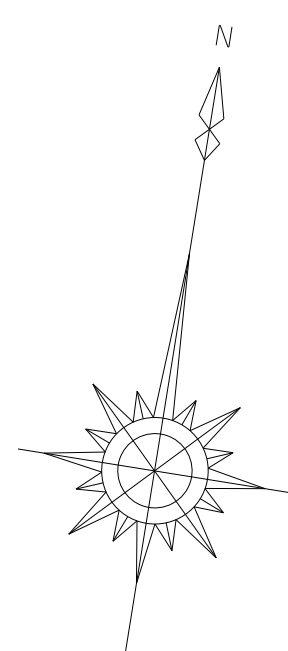
調理実習室	
VHS	550 × 550 (フィルタ付)
OA	1,600 m ³ /h
BOX	750 × 750 × 500H
GW	25t 内貼り
GS	300 × 300
EA	530 m ³ /h
BOX	500 × 500 × 300H
GW	25t 内貼り
	6

注記：図中の [24H] 印の機器はシックハウス用換気機器を示し、24時間換気の表示をスイッチに明記すること。



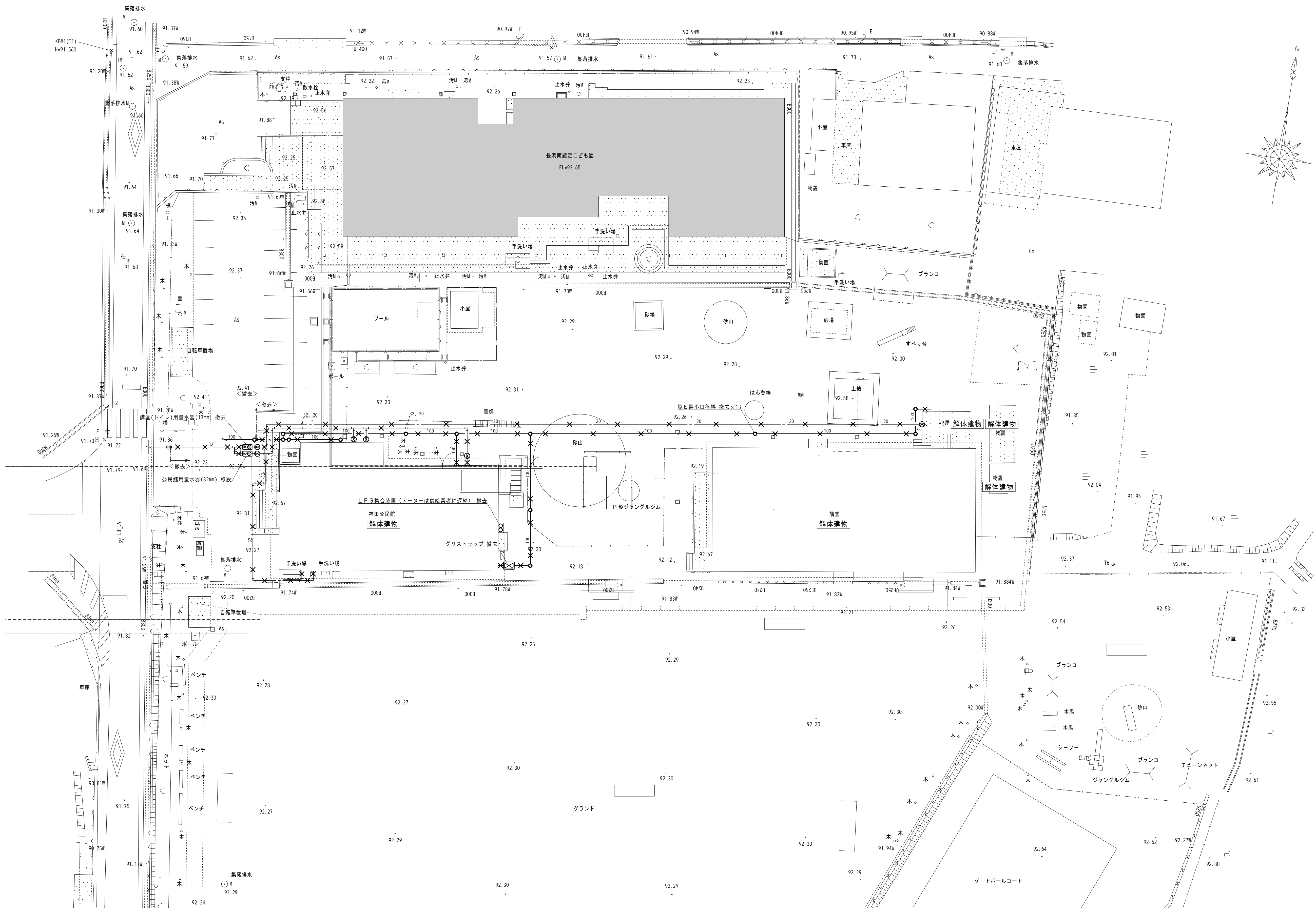
屋根伏図 S=1:100

特記	備考	神田まちづくりセンター改築工事 (機械設備)		設計者	図面名称	SCALE	DATE	SIGN	SHEET No.
		株式会社 ヤスザワ設計	一級建築士事務所 滋賀県知事登録 第0-2423号 一級建築士 登録 第314702号 三輪 弘幸	一級建築士 登録 第169646号 中村 一	換気設備 屋根伏図	A1 (A3) 1:100 (1:200)	令和5年6月		M 14



LPGバルク供給装置【本設】	
堅型地上式	980 kg
二段減圧式一体調整器	33 kg/h
安全弁・均圧弁・取出弁・取入弁	
ガス放出防止器・その他標準付属品	
残量管理用レベルコンパター	
一般用ガスメーター(マイコン形)	※貸付
空調用ガスメーター(マイコン形)	※貸付
メーターガス栓 50A	
バルク供給装置据付・配管工事(本工事)	

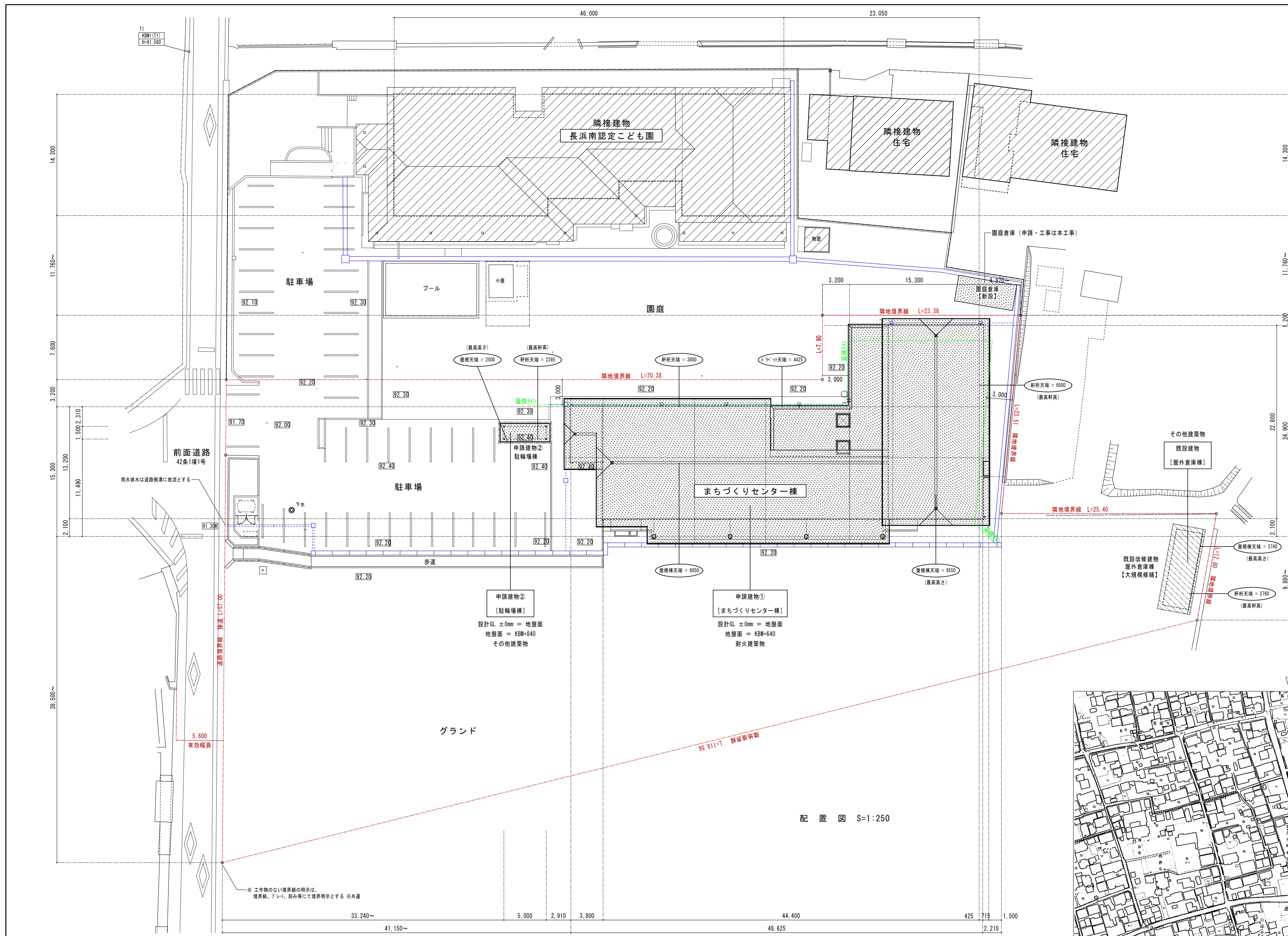
中継槽付排水ポンプユニット【仮設】	
<中継槽>	
F R P製丸形	有効 1,100L
マンホール、かさ上げ部材共	
<ポンプ>	
自動交互並列運転形(フロート付)	
62L/min × 50 kPa × 1φ100V × 0.25kW	
中継槽据付(床版基礎含む)・配管工事共	



特記		備考	神田まちづくりセンター改築工事（機械設備）		設計者 一級建築士 登録 第169646号 中村 一	図面名称 【解体建物】 現況撤去 配置図	SCALE A1 (A3) 1:200 (1:400)	DATE 令和5年6月	SIGN	SHEET No. M
				株式会社 ヤスザワ設計 <small>一級建築士事務所 滋賀県知事登録 第0-2423号 一級建築士 登録 第314702号 三輪 弘幸</small>						

■ 内部仕上表

棟名	階	室名	内装制限	床				壁				天井				備考	棟名	階	室名	内装制限	床				壁				天井				備考			
				仕上り	下地	床高	幅木	仕上り	下地	柱型	仕上り	下地	柱型	仕上り	下地						柱型	仕上り	下地	柱型	仕上り	下地	柱型	仕上り	下地	柱型	仕上り	下地		柱型		
まちづくりセンター棟	1	● (V024) × (1) 会議室1	準不	TCP t6.5mm貼り	F下	±0	VB60	GB-R t12.5mm張りの上 LGS	○	GB-R t9.5mm捨張り + DR t9.0mm張り	LGS	V	2,600	○				○ (V024) × (1) 挿入①	準不	Nc t2.0mm貼り	F下	±0	押縁 UC	GB-D (押) t12.5mm張り LGS	○	GB-D (押) t9.5mm張り	LGS	V	2,600							
		● (V024) × (1) 会議室2	準不	TCP t6.5mm貼り	FF	±0	VB60	GB-R t12.5mm張りの上 LGS	○	GB-R t9.5mm捨張り + DR t9.0mm張り	LGS	V	2,600	○					○ (V024) × (1) 挿入②	準不	Nc t2.0mm貼り	F下	±0	押縁 UC	GB-D (押) t12.5mm張り LGS	○	GB-D (押) t9.5mm張り	LGS	V	2,600			中棚、枝棚			
		● (V024) × (1) 多目的ルーム	準不	Nc t2.0mm貼り	No	±0	VB60	GB-R t12.5mm張りの上 LGS	○	GB-R t9.5mm捨張り + DR t9.0mm張り	LGS	V	2,600	○					○ (V024) × (1) 物入	準不	Nc t2.0mm貼り	F下	±0	VB60	GB-R t12.5mm張りの上 LGS	○	GB-D (T) t9.5mm張り	LGS	V	2,400						
		● (V024) × (1) 調理実習室	準不	Nc (防汚) t2.0mm貼り	No	±0	VB60	GB-S t12.5mm張りの上 LGS	○	FK t6.0mm (自地張)	LGS EP	V	2,600	○						○ (V024) × (1) 給湯室②	準不	Nc t2.0mm貼り	F下	±0	VB60	GB-S t12.5mm張りの上 LGS	○	GB-R t9.5mm張りの上 LGS	V	2,400				流し台、吊戸棚		
		● (V024) × (1) 多目的ホール	難燃	ｽﾌﾟｰﾝ用弾性塩ビシート t9.2mm貼り	No	±0	WB60 UC	GB-R t12.5mm張りの上 LGS UC	○	GB-R t9.5mm捨張り + DR t9.0mm張り	LGS	W UC	5,160	○						○ (V024) × (1) 踏込ホール	準不	Nc t2.0mm貼り	F下	±0	WB60 UC	GB-R t12.5mm張りの上 LGS UC	○	GB-R t9.5mm張りの上 LGS	W UC	2,400					概	
		○ (V024) × (1) ステージ	難燃	ｽﾌﾟｰﾝ用弾性塩ビシート t9.2mm貼り	No	±0	WB60 UC	GB-R t12.5mm張りの上 LGS EP	○	GB-R t9.5mm捨張り + DR t9.0mm張り	LGS	W UC	4,000 ~ 4,600								○ (V024) × (1) 玄関	準不	磁器質300角タイル貼り	Mo	-30	FK(化)専用 60	GB-R t12.5mm張りの上 LGS	○	GB-R t9.5mm張りの上 LGS	V	3,430					
		○ (V024) × (1) 倉庫②	準不	Nc t2.0mm貼り	No	±0	VB60	GB-S t12.5mm張りの上 LGS	○	GB-D (T) t9.5mm張り	LGS	V	2,600								○ (V024) × (1) ホール下足室	準不	TCP t6.5mm貼り	F下	±0	FK(化)専用 60	GB-R t12.5mm張りの上 LGS	○	GB-R t9.5mm張りの上 LGS	V	3,400					受付カウンター、下足入、ベンチ 概
		○ (V024) × (1) 倉庫③	準不	Nc t2.0mm貼り	No	±0	VB60	GB-S t12.5mm張りの上 LGS	○	GB-D (T) t9.5mm張り	LGS	V	2,600								○ (V024) × (1) 倉庫①	準不	Nc t2.0mm貼り	F下	±0	VB60	GB-R t12.5mm張りの上 LGS	○	GB-D (T) t9.5mm張り	LGS	V	2,400				
		● (V024) × (1) 事務室	準不	TCP t6.5mm貼り	F下	±0	VB60	GB-R t12.5mm張りの上 LGS	○	GB-R t9.5mm捨張り + DR t9.0mm張り	LGS	V	2,600	○							○ (V024) × (1) 給湯室①	準不	Nc t2.0mm貼り	F下	±0	VB60	GB-S t12.5mm張りの上 LGS	○	GB-R t9.5mm張りの上 LGS	V	2,400					わがわが、レックアード、吊戸棚
		● (V024) × (1) ｸﾞﾗﾝﾄﾞ	準不	TCP t6.5mm貼り	F下	±0	FK(化)専用 60	GB-R t12.5mm張りの上 LGS	○	GB-R t9.5mm捨張り + DR t9.0mm張り	LGS	V	2,600	○							● (V024) × (1) 授乳室	準不	Nc t2.0mm貼り	F下	±0	VB60	GB-R t12.5mm張りの上 LGS	○	GB-R t9.5mm張りの上 LGS	V	2,400					
● (V024) × (1) ｸﾞﾗﾝﾄﾞ	準不	TCP t6.5mm貼り	FF	±0	VB60	GB-R t12.5mm張りの上 LGS	○	GB-R t9.5mm捨張り + DR t9.0mm張り	LGS	V	2,600	○							○ (V024) × (1) 女子トイレ 男子トイレ 通路	準不	Nc (H化) t2.0mm貼り	Mo	±0	VB60	GB-S t12.5mm張りの上 LGS	○	GB-R t9.5mm張りの上 LGS	2,400						面台、汚垂れタイル		
● (V024) × (1) 和室8帖	準不	ﾀﾞｲｸﾞﾗﾌ t55mm敷	F下	±0	ﾀﾞｲｸﾞﾗﾌ UC	GB-R t12.5mm張りの上 LGS	○	GB-R t9.5mm張りの上 LGS	W UC	2,600									○ (V024) × (1) 多目的 トイレ	準不	Nc (H化) t2.0mm貼り	No	±0	VB60	GB-S t12.5mm張りの上 LGS	○	GB-R t9.5mm張りの上 LGS	2,400								
● (V024) × (1) 和室10帖	準不	ﾀﾞｲｸﾞﾗﾌ t55mm敷	F下	±0	ﾀﾞｲｸﾞﾗﾌ UC	GB-R t12.5mm張りの上 LGS	○	GB-R t9.5mm張りの上 LGS	W UC	2,600									○ (V024) × (1) 廊下	準不	TCP t6.5mm貼り	F下	±0	FK(化)専用 60	GB-R t12.5mm張りの上 LGS	○	GB-R t9.5mm捨張り + DR t9.0mm張り	LGS	V	2,600						
○ (V024) × (1) 床の間 書院	準不	薄縁床	F下	+100	押縁 UC	GB-R t12.5mm張りの上 LGS	○	GB-R t9.5mm張りの上 LGS	W UC	2,500									○ (V024) × (1)	準不																



- 敷地概要**
 申請地： 滋賀県長浜市加田町字野神 2727番の一部、2727番1の一部、2727番3、2727番4の一部、2750番の一部、2750番1の一部、滋賀県長浜市加田町鳥居前 2447番の一部、2460番、2465番6の一部、2465番7
- 用途地域： 市街化調整区域 建築率： 7.0% 容積率： 2.00%
- 防火規制： 法22条区域
- 配置図凡例**
- 申請建物を示す
 - 既設改修建物を示す
 - 隣接建物を示す (住宅2軒 家屋調査)
 - 92.20 - KBMからの計画高さを示す ※設計GL=92.20
 - 隣地境界線・道路境界線を示す
 - 延焼のおそれのある部分のラインを示す
 - 下水 - 公共下水道を示す
 - ±0.00 - 申請建物各部分の高さを示す。 ※設計GL (=地盤面)より
 - 雨水排水樹・排水管を示す
 - 雨水排水側溝を示す
- 県条例 接道長さ**
- 道路幅員： 道路幅員 有効巾： 5.600 > 必要巾： 5.500以上 ..OK
 接道長さ： 敷地全周長さ： 338.77m 全周長の1/6=56.47m
 接道長さ： 57.00m > 必要長： 56.47m以上 ..OK

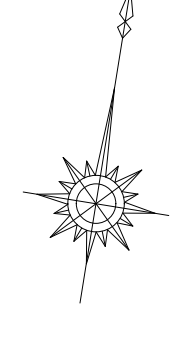
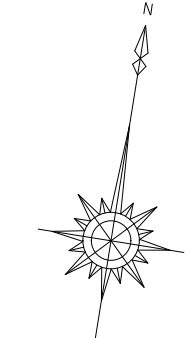
申請地： 滋賀県長浜市加田町字野神 2727番の一部、2727番1の一部、2727番3、2727番4の一部、2750番の一部、2750番1の一部、長浜市加田町鳥居前 2447番の一部、2460番、2465番6の一部、2465番7

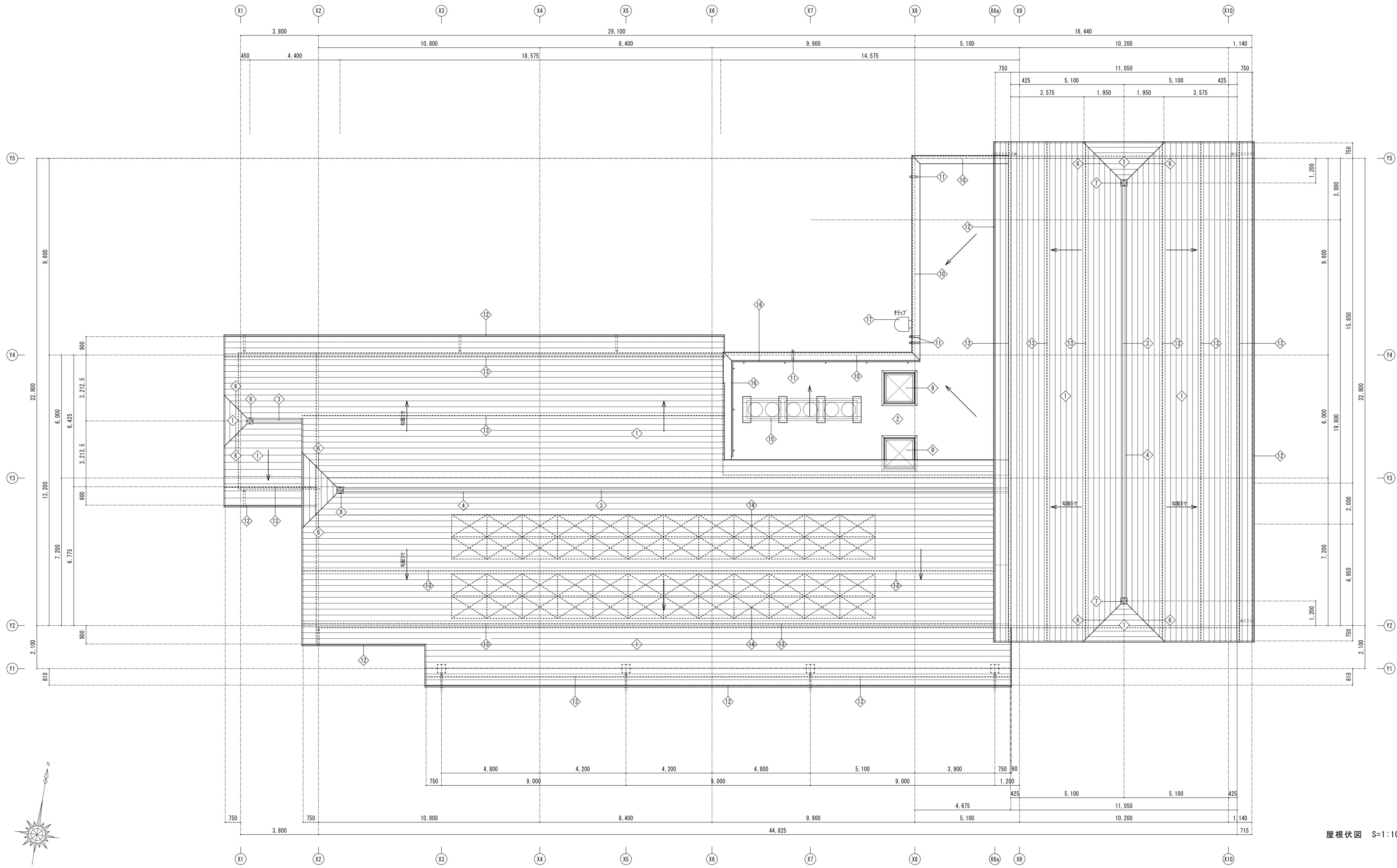


名称	申請建物			既設改修建物	合計
	① まちづくりセンター棟	② 駐輪場棟	計		
敷地面積					4,735.92 m ²
建築面積	836.54 m ²	12.98 m ²	849.52 m ²	27.00 m ²	876.52 m ²
床面積	746.85 m ²	12.98 m ²	759.83 m ²	27.00 m ²	786.83 m ²
備考					

配置図 S=1:250

付近見取図 S=1:2500

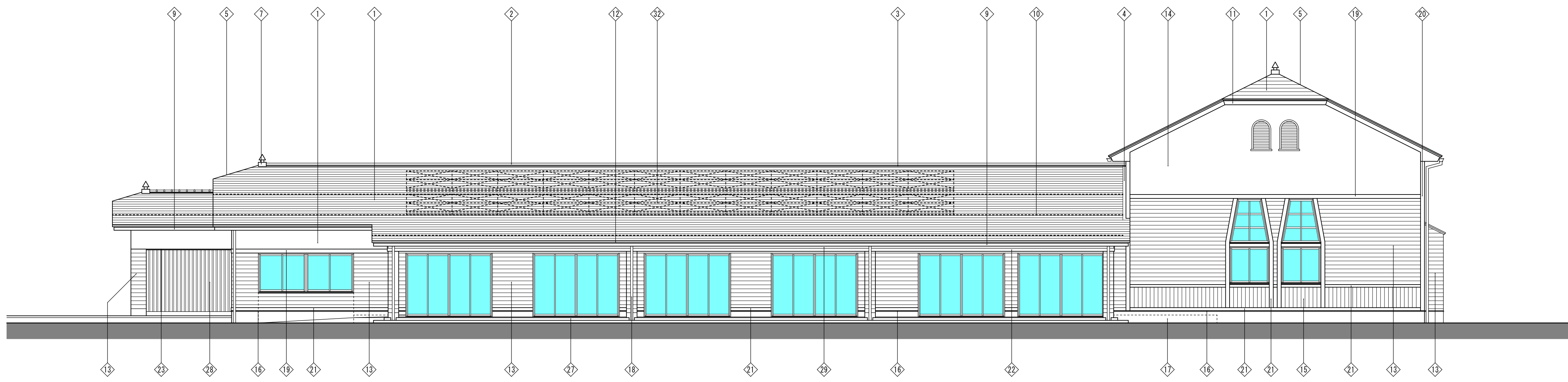




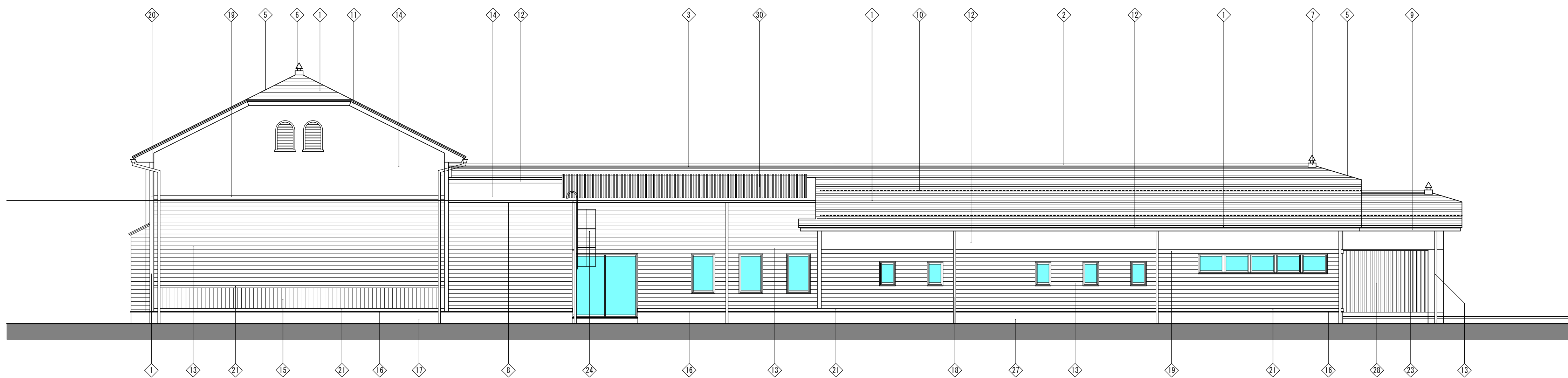
屋根伏図 S=1:100

■ 屋根伏図 凡例		■ 特記事項	
① 屋根1 : 珪素樹脂塗装G.L鋼板 t0.4mm 金属板模倣	⑨ トップライト : 77744-A n°516型 口1300 [耐火・断熱仕様]	⑬ 格子フェンス : 屋根格子フェンス (アルミ製) H 900	<p>1 太陽光発電設備は全て電気設備工事とする。屋根取付金物 (後付け) も電気設備工事の範囲とする。</p> <p>2 屋根上空調設備工事はコンクリート基礎及び鉄骨架台は建築工事とし、防護架台からは機械設備工事範囲とする。</p> <p>3 雪止め金物 多目的ホルン片屋根 3列、南面片屋根 3列、北面片屋根 2列設置とする。取付は先付けタイプとする。</p>
② 屋根2 : 塩ビシート防水 (非歩行) t1.5mm 機械式固定断熱工法	⑩ 空木 : 珪素樹脂製 W400型	⑭ 9777 : ステンレス製 既製品 (安全ガード付)	
③ 棟押え : 珪素樹脂塗装G.L鋼板 t0.5mm曲げ加工 (木下地)	⑪ L-7777 : 鋼製 横引き型 75A		
④ 棟巻 : 珪素樹脂塗装G.L鋼板 t0.5mm曲げ加工 (耐火野地板 t25mm)	⑫ 軒樋 : 珪素樹脂製		
⑤ 水切り : 珪素樹脂塗装G.L鋼板 t0.5mm曲げ加工 (耐火野地板 t25mm)	⑬ 雪止め : XFN15製規格品 #600 千鳥配置		
⑥ 降棟 : 珪素樹脂塗装G.L鋼板 t0.4mm 化粧Al- (降り棟ジョイント)	⑭ 太陽光 : 太陽光パネル (電気設備工事)		
⑦ 棟飾1 : 瓦製 (既設講堂取付材移設) ※既設品クリーニング	⑮ ※屋根取付金物 (後付けタイプ) 共、電気設備工事		
⑧ 棟飾2 : 珪素樹脂塗装G.L鋼板 t0.5mm曲げ加工 (耐火野地板 t25mm)	⑯ 空調室外機 : 空調設備室外機 (機械設備工事)		
	※コンクリート基礎及び鉄骨架台は建築工事		

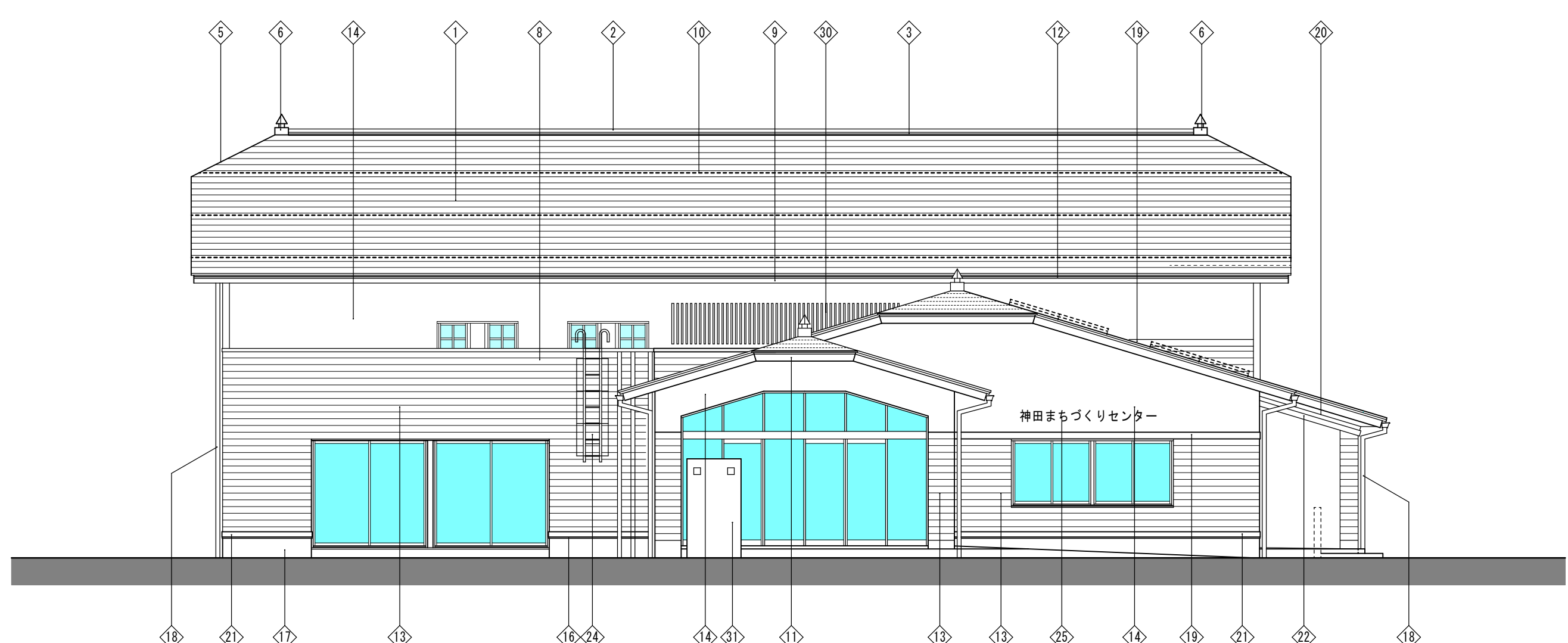
特記		備考	神田まちづくりセンター改築工事 (建築) 株式会社 ヤスザワ設計 <small>一級建築士事務所 滋賀県知事登録 第0-2423号 一級建築士 登録 第169646号 三輪 弘 幸</small>	設計者	図面名称	SCALE	DATE	SIGN	SHEET No.
				一級建築士 中村 一 登録 第169646号	屋根伏図	A1 (A3) 1:100 (1:200)	令和5年6月		A



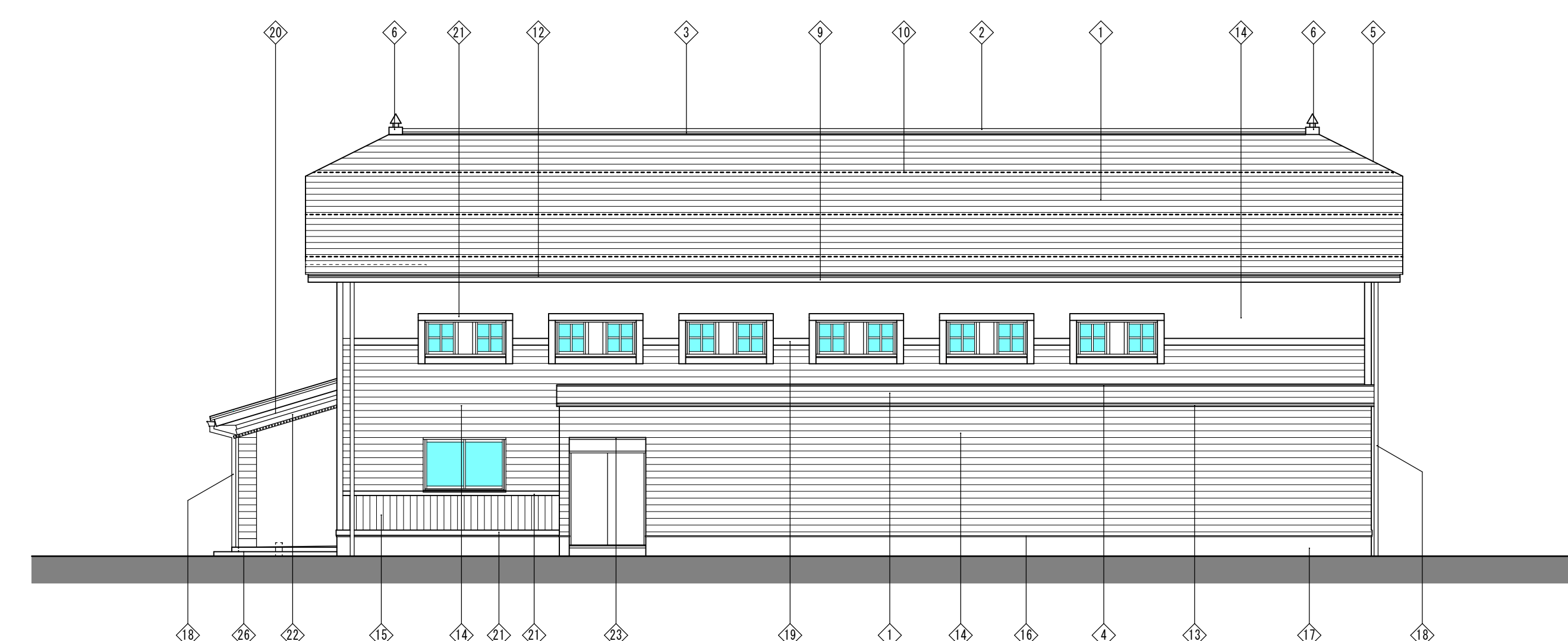
南立面図 1:100



北立面図 1:100

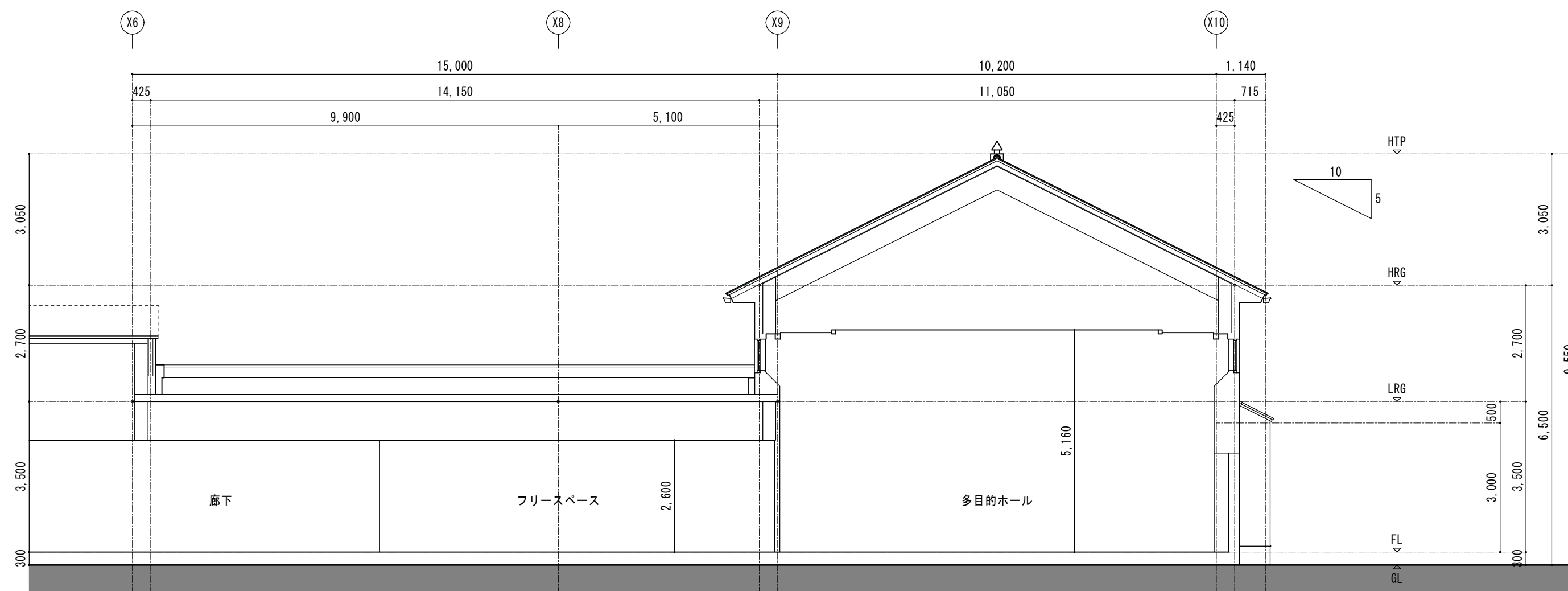


西立面図 1:100

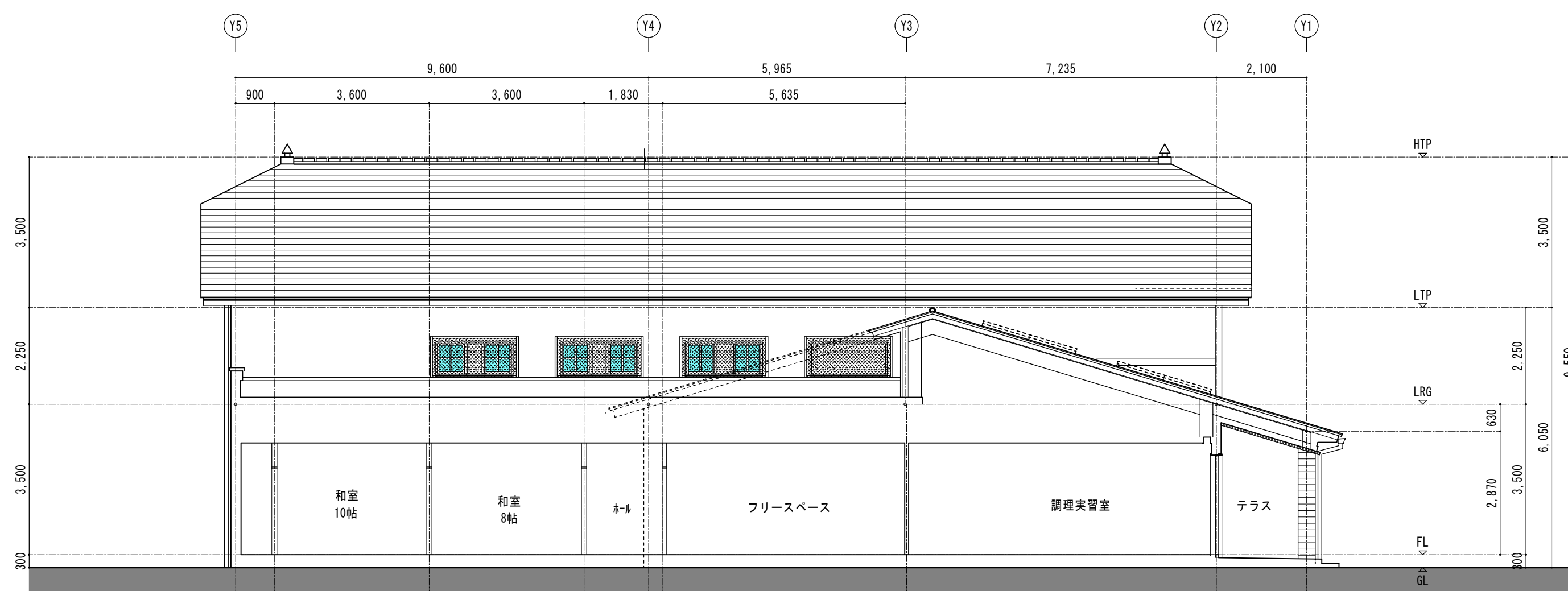


東立面図 1:100

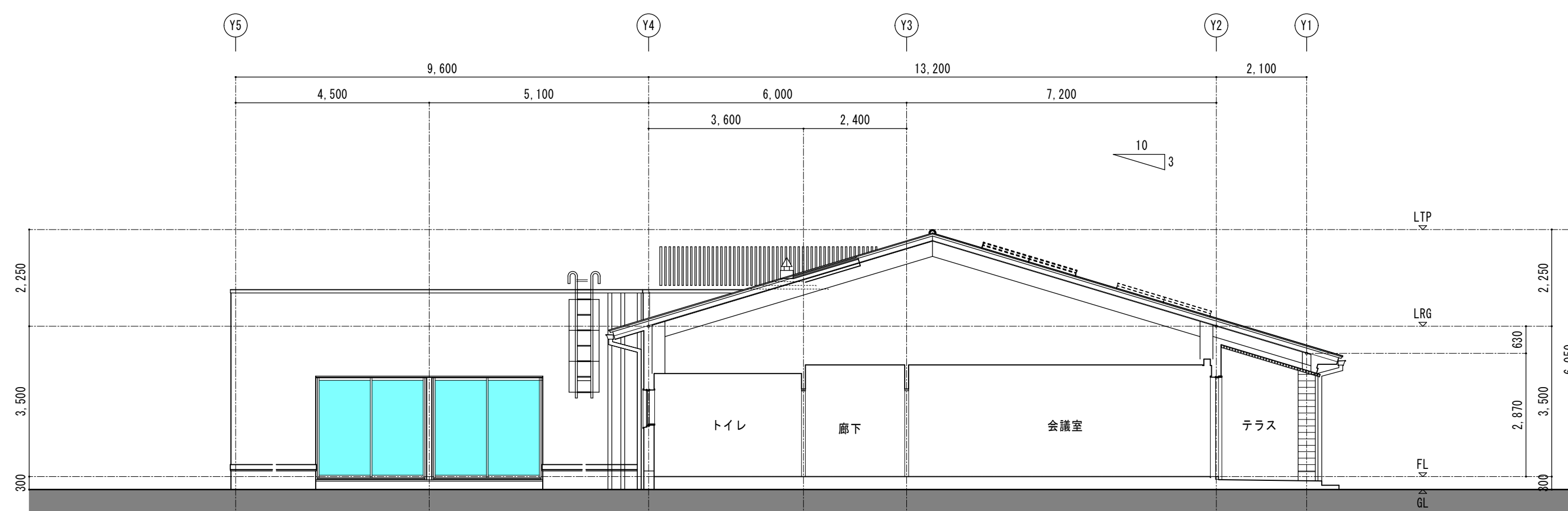
■ 外部仕上 凡例	
①	屋根1 : 7系樹脂塗装G鋼板 t0.4mm 金属板構葺 改質型7系樹脂塗装G鋼板 t0.5mm 耐火複合野地板 t50mm
②	棟押え : 7系樹脂塗装G鋼板 t0.5mm 曲げ加工 (木下地)
③	棟包 : 7系樹脂塗装G鋼板 t0.5mm 曲げ加工 (耐火野地板 t25mm)
④	水切り : 7系樹脂塗装G鋼板 t0.5mm 曲げ加工 (耐火野地板 t25mm)
⑤	降線 : 7系樹脂塗装G鋼板 t0.4mm 化粧加工 (降線加工)
⑥	棟筋1 : 瓦葺 (既設講堂取付材移設) ※既設品クリーニング
⑦	棟筋2 : 7系樹脂塗装G鋼板 t0.5mm 曲げ加工 (木下地)
⑧	笠木 : 85-7系製 W300型
⑨	軒樋 : 85-7系製
⑩	雪止め : スチール製規格品#600 千鳥配置
⑪	破風 : 7系樹脂塗装G鋼板 t0.5mm 曲げ加工 (耐火野地板 t25mm)
⑫	鼻隠 : 7系樹脂塗装G鋼板 t0.5mm 曲げ加工 (耐火野地板 t25mm)
⑬	外壁1 (1h耐火) : 窯業系サイディング張り t16mm 横張り 透気金具工法 FP060NE-0251-1(3) GB-F t15mm 二重張り + 透湿防水シート張り下地
⑭	外壁2 (1h耐火) : 窯業系サイディング張り t16mm 横張り 透気金具工法 FP060NE-0251-1(3) GB-F t15mm 二重張り + 透湿防水シート張り下地
⑮	外壁3 (1h耐火) : 窯業系サイディング張り t16mm 縦張り FP060NE-9305 2ヶ所 t30mm 吹付 + GB-F t15mm 二重張り + 透湿防水シート張り下地
⑯	見切 : 7系樹脂塗装G鋼板 t0.5mm 曲げ加工
⑰	欄干 : Mo塗り欄干引き上げ
⑱	窓枠 : 85-7系製 89.1φ
⑲	付欄干 : 窯業系サイディング 150×t17mm 張り (塗装品)
⑳	付柱 : 窯業系サイディング 150×t17mm 張り (塗装品)
㉑	付土台・見切 : 窯業系サイディング 115×t17mm 張り (塗装品)
㉒	付梁 : 窯業系サイディング 150×t17mm 張り (塗装品)
㉓	下地見切 : 85-7系製 W75
㉔	5ヶ所 : スチール製既製品 6ヶ所付
㉕	5ヶ所 : スチール製 箱文字 5ヶ所付 300×300
㉖	5ヶ所 : Mo塗り押え下地 NC (防滑性) t2.5mm 張り
㉗	5ヶ所 : Mo塗り押え下地 NC (階段用) t2.5mm 張り
㉘	格子 : 85-7系製 (木調) 50×100 #150
㉙	軒天 : LGS天井下地 FK t6mm (底地張) (EP)
㉚	格子フェンス : 屋根格子フェンス (アルミ製) H 900
㉛	化粧壁 : コンクリート打ち放し 吹付タイル仕上げ
㉜	太陽光 : 太陽光パネル (電気設備工事)
※屋根取付金物 (後付タイプ) 共、電気設備工事	



A 断面図 S=1:100

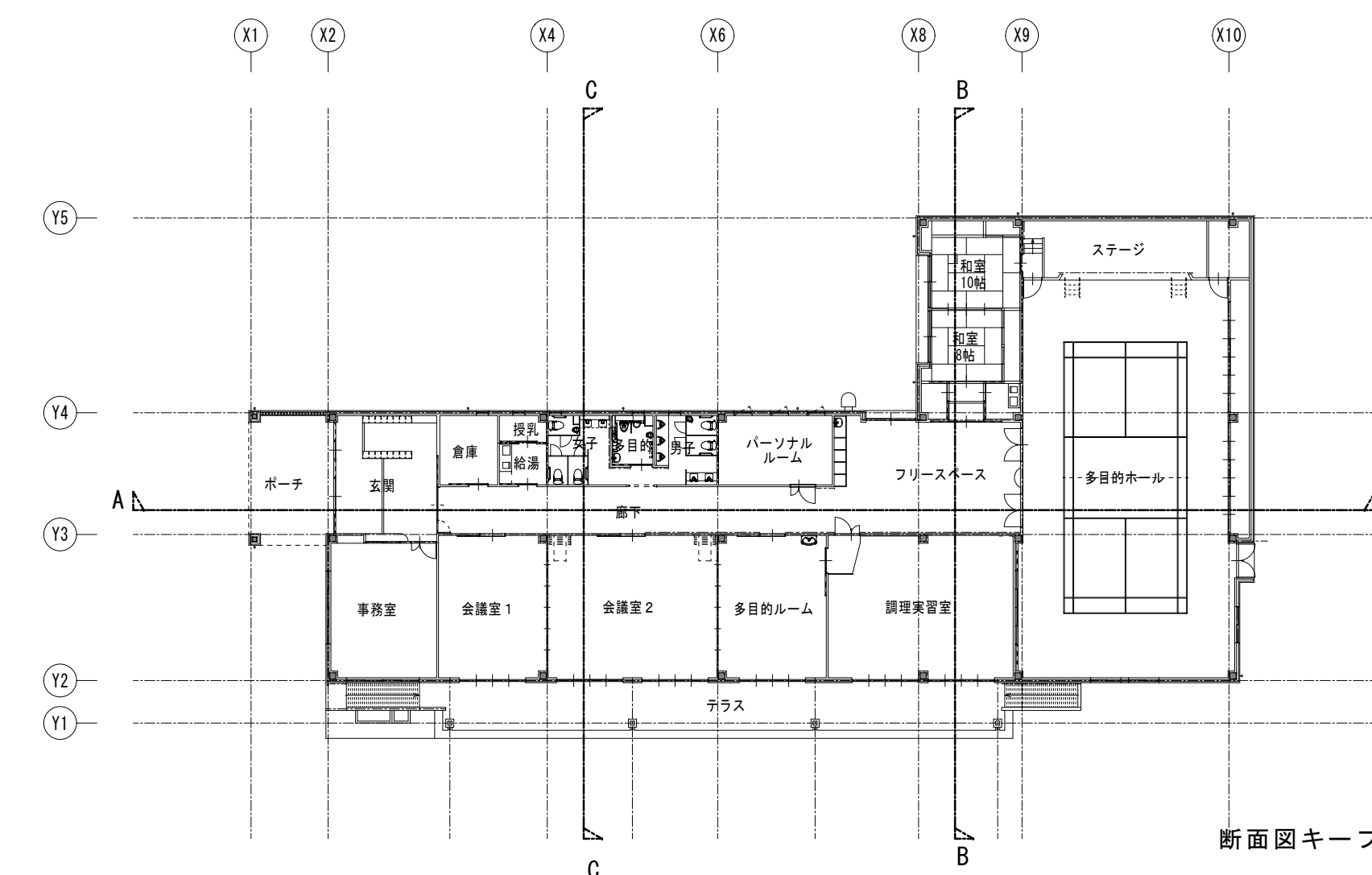
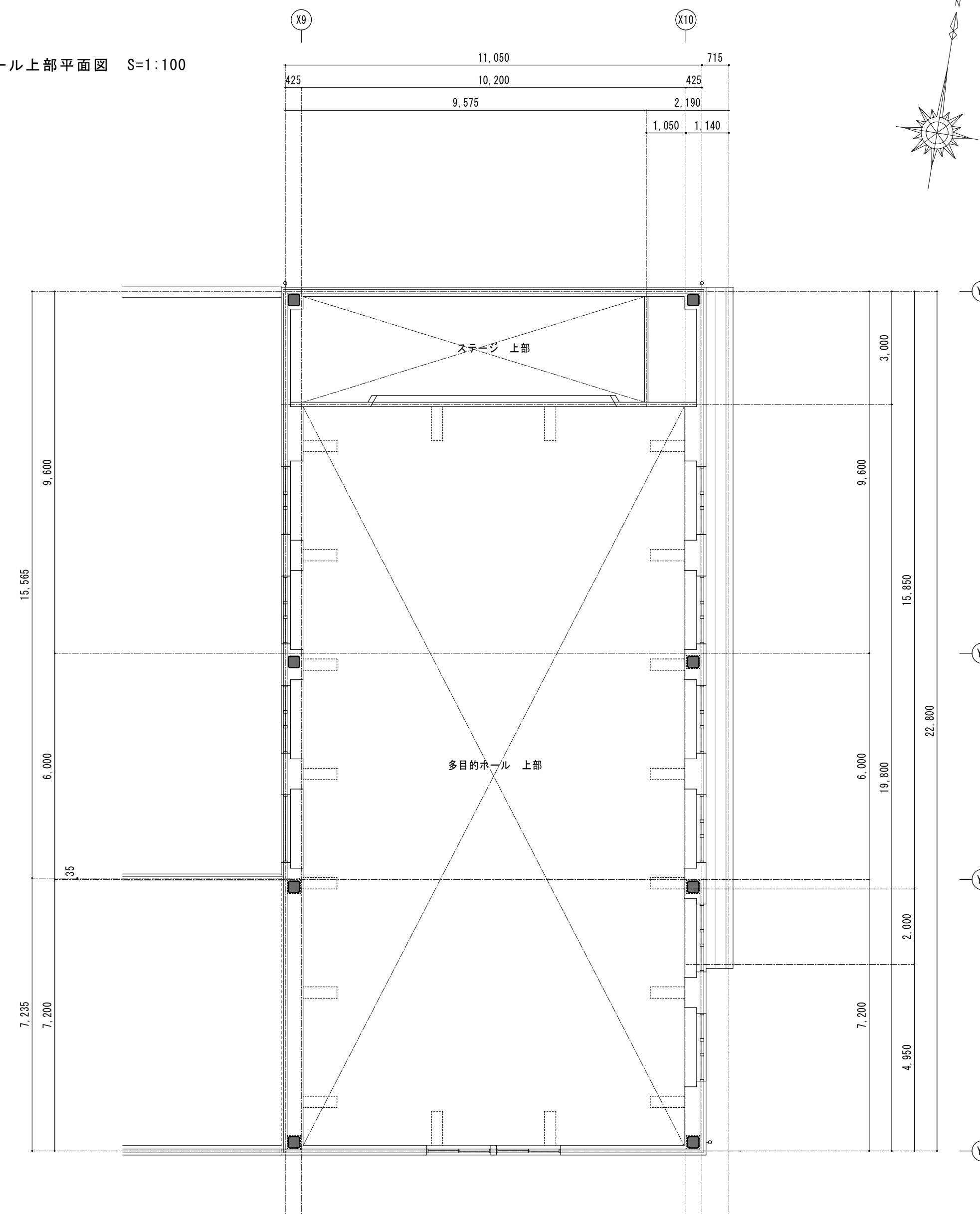


B 断面図 S=1:100



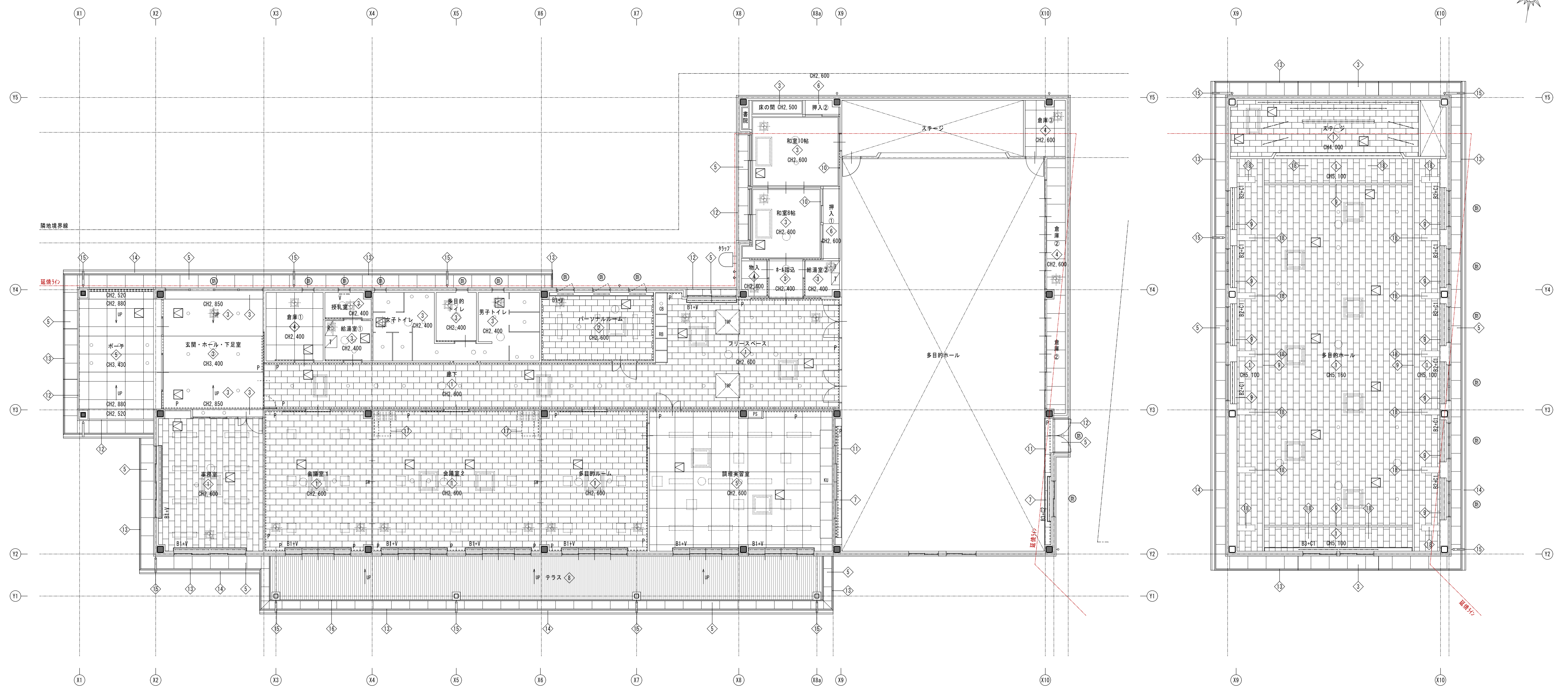
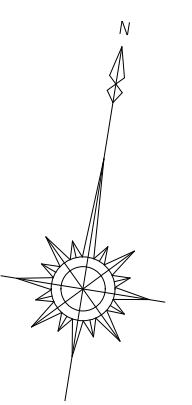
C 断面図 S=1:100

多目的ホール上部平面図 S=1:100



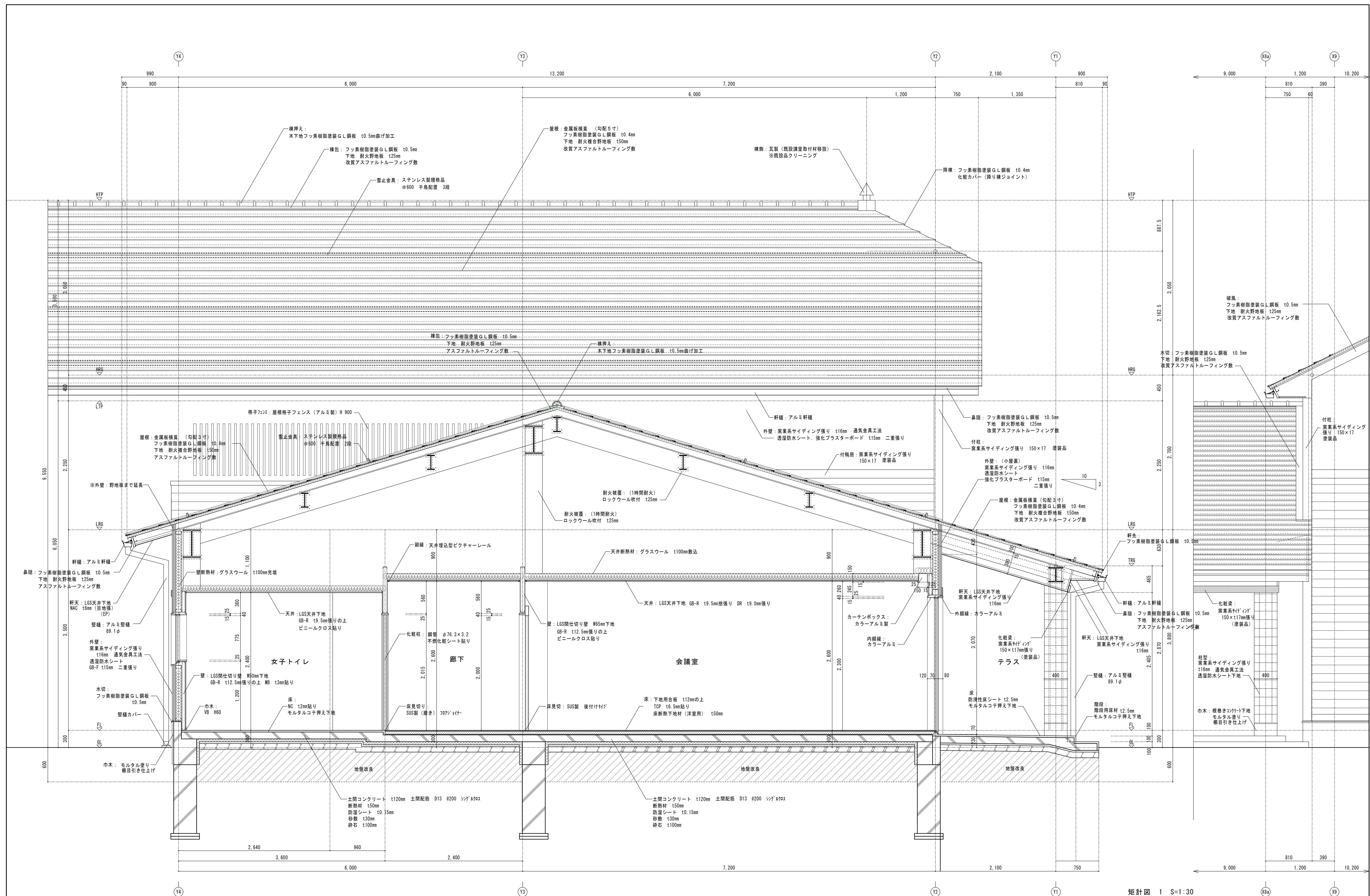
断面図キープラン 1:300

特記	神田まちづくりセンター改築工事（建築）				設計者	図面名称	SCALE	DATE	SIGN	SHEET No.
	株式会社 ヤスザワ設計				一級建築士 中村 一	断面図	A1 (A3) 1:100 (1:200)	令和5年6月		A
備考					一級建築士事務所 登録 第169646号					15
					一級建築士 登録 第314702号	三輪 弘幸				



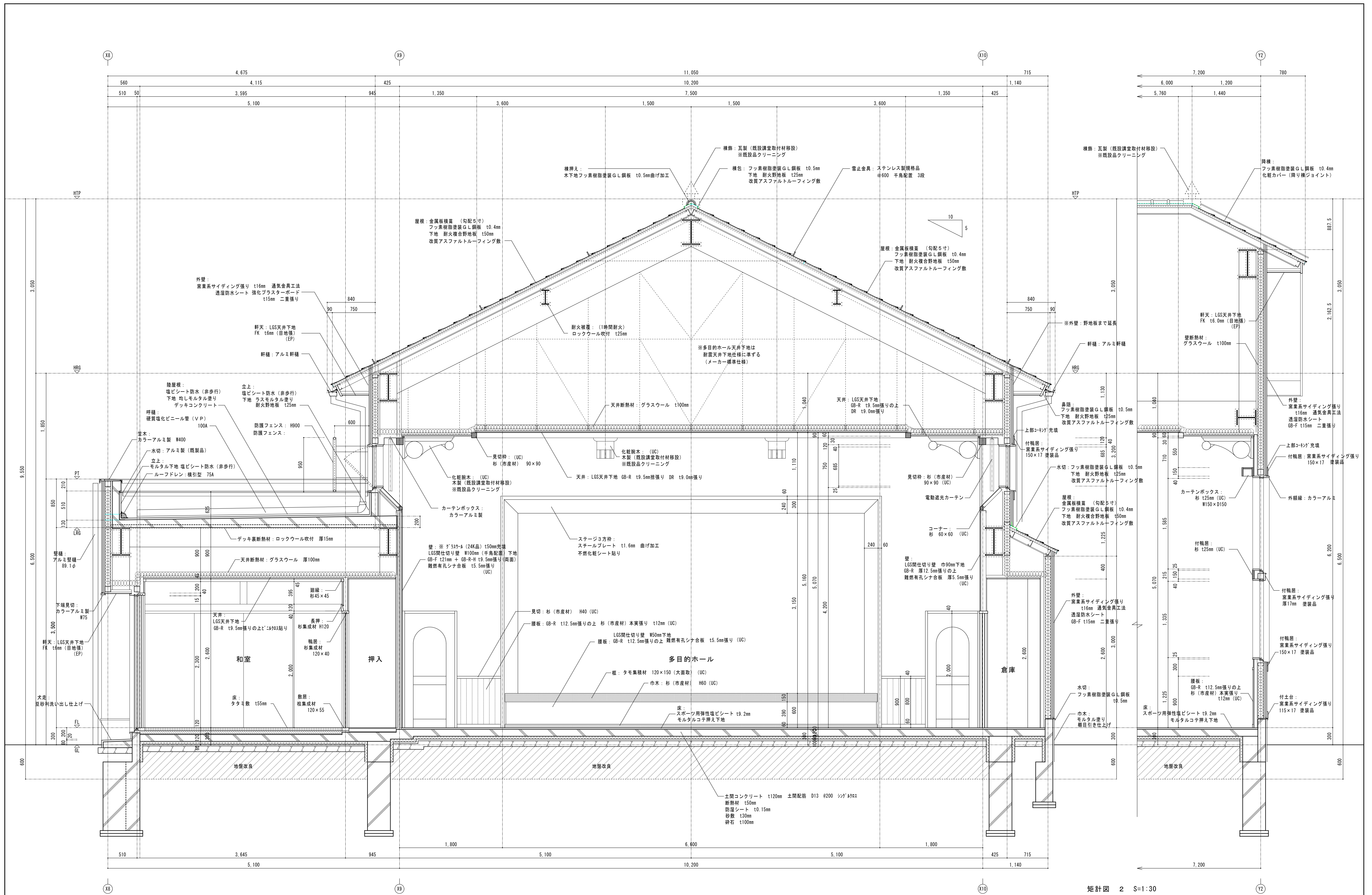
天井伏図 S=1:100

■ 建具キープラン 凡例		■ 特記事項	
① 延焼のおそれのある部分のラインを示す	① 天井7 - GB-R t12.5mm張りの上隠懸有孔仕合板 15.5mm張り	① 付床 - 高業系タイル 150×117mm張り (塗装品)	○ P - ビックフェルト 7ö製遮音一体型
② 防火設備を示す	② 天井8 - 軒天用タイル 12mm張り t12mm張り	② 天井レール - 可動間仕切り用 7öレール	□ 天井点検口 - 7ö製 450×450 ※ DR張り仕上げ部分は目地付とする
CH - 各室天井高さを示す	③ 見切枠 - 杉 (市産材) 90×90 (UC)	③ 化粧脚木 - 木製 (既設講堂取付材移設) ※既設品90×90の上 (UC)	○ 開口補強 - 設備機器等による天井開口補強部を示す
④ 天井1 - GB-R t9.5mm捨張り + DR t9.0mm張り	④ 廻縁 - 杉集成材 45×45 (UC)	④ ① - カンパ 7ö×11 5ö-7ö製 150mm×150mm	その他符号は以下による
⑤ 天井2 - GB-R t9.5mm捨張り + DR t12.0mm張り	⑤ コナ - 杉集成材 60×60 (UC)	④ ② - カンパ 7ö×12 5ö-7ö製 215mm×120mm	T - 吊戸棚、R - レジック、WT - 作業台、KU - 戸棚、
⑥ 天井3 - GB-R t9.5mm張りの上ビニル貼付	⑥ 下地見切 - 5ö-7ö製 W75	④ ③ - カンパ 7ö×13 杉集成材 150mm×125mm	TOP - トップライト、RB - ロック、CB - 掃除用具入
⑦ 天井4 - GB-D (T) t9.5mm張り	⑦ 破風・鼻隠 - 珪藻土塗装GK鋼板 t0.5mm曲げ加工 (耐火野地板 t25mm)	⑦ V - 7ö製30型アラウンド (手動)	
⑧ 天井5 - FK t6.0mm (目地張) (EP)	⑧ 軒樋 - 5ö-7ö製	⑦ C1 - 遮光ホコ (電動)、7ö製ホコレール (シグナル)	
⑨ 天井6 - GB-D (押) t9.5mm張り	⑨ 呼軒 - 5ö-7ö製	⑦ C2 - 遮光ホコ (手動)、7ö製ホコレール (シグナル)	

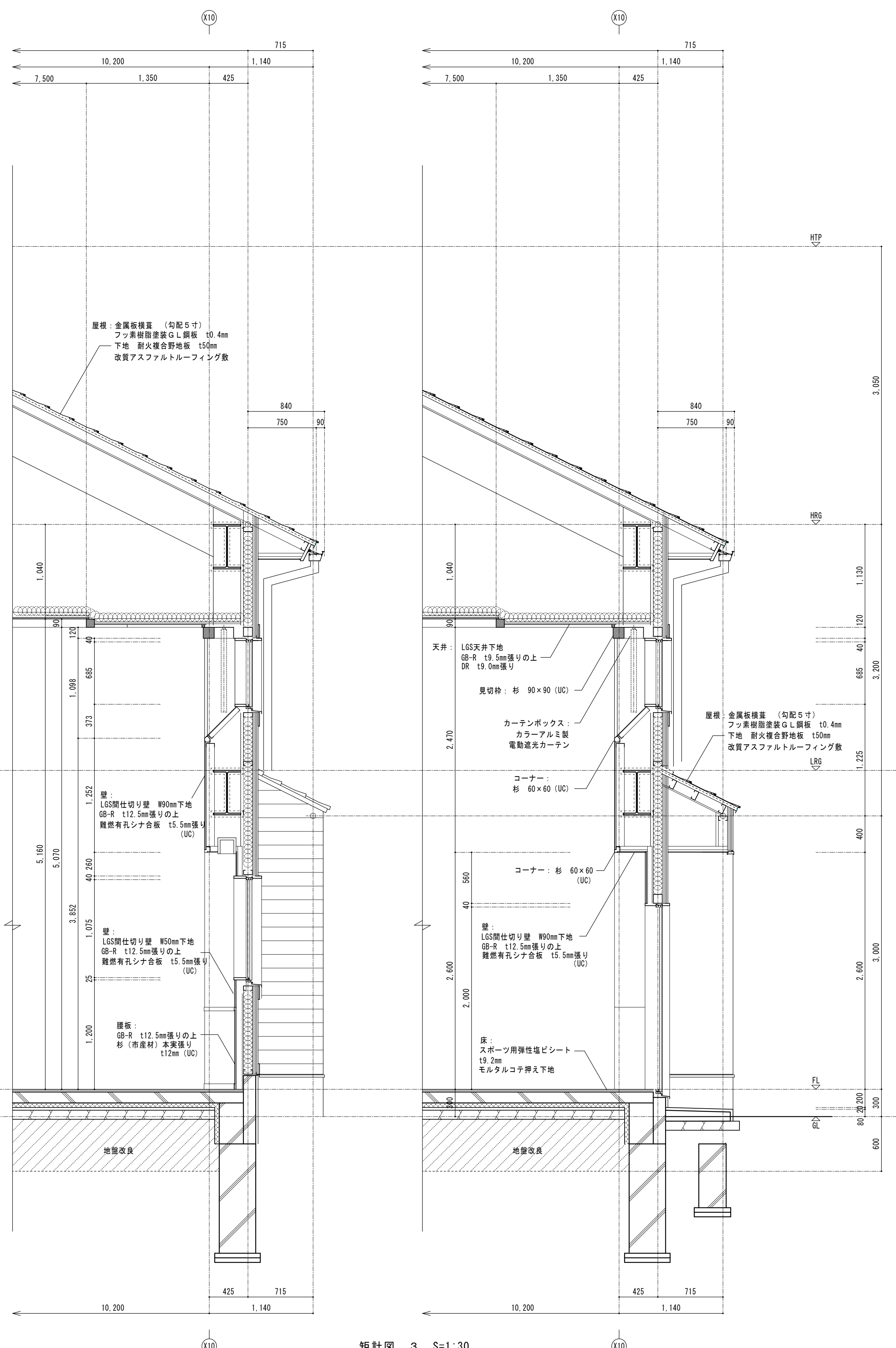
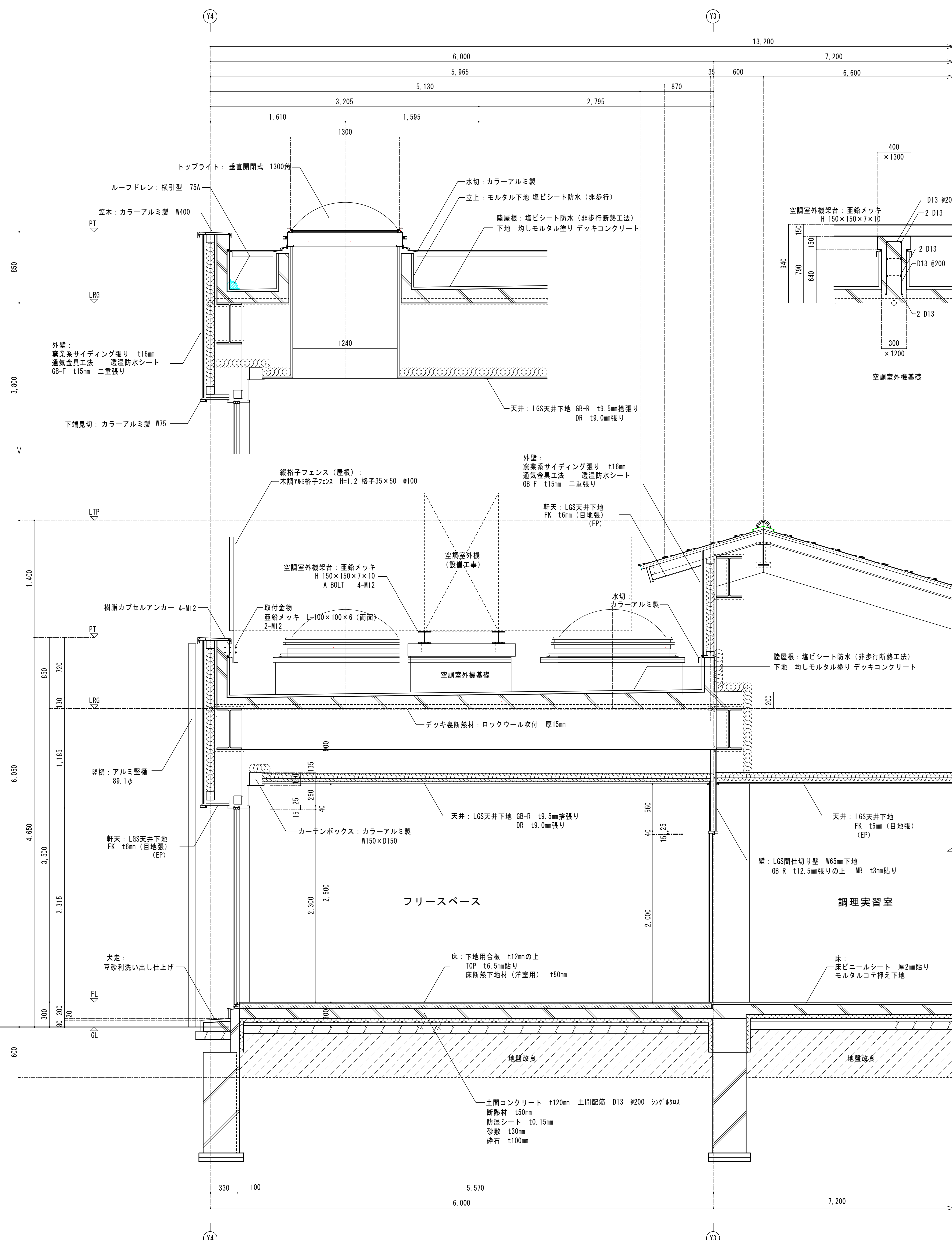


短計図 1 S=1:30

特記		備考	神田まちづくりセンター改築工事（建築）		設計者	図面名称	SCALE	DATE	SIGN	SHEET No.
				株式会社 ヤスザワ設計	一級建築士事務所 建築執照登録 第4-2423号 一級建築士 登録 第169646号 中村 一 登録 第314702号 三輪 弘幸	短計図 1	A1 1:30 (A3) (1:60)	令和5年6月		A 17

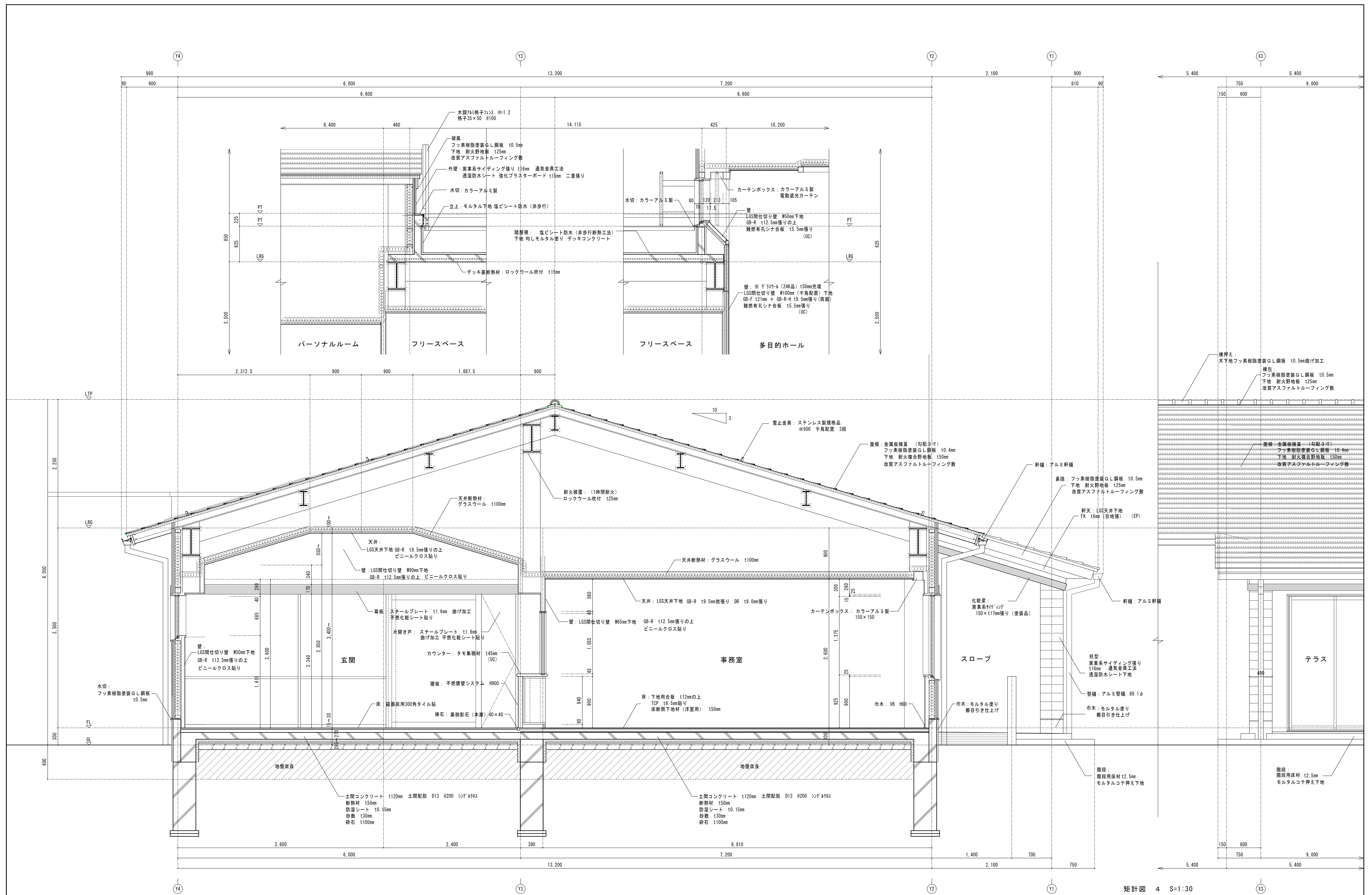


特記	設計者	一級建築士 中村 一	図面名称	矩計図 2	SCALE	A1 (A3) 1:30 (1:60)	DATE	令和5年6月	SIGN		SHEET No.	A
	備考	一級建築士事務所 滋賀県知事登録 第6-2423号 一級建築士 登録 第314702号 三輪 弘幸	図面名称	矩計図 2	SCALE	A1 (A3) 1:30 (1:60)	DATE	令和5年6月	SIGN		SHEET No.	18



矩計図 3 S=1:30

特記		備考	神田まちづくりセンター改築工事（建築）			設計者	図面名称	SCALE	DATE	SIGN	SHEET No.
			株式会社 ヤスザワ設計	一級建築士事務所 登録 第169646号	中村 一	一級建築士 登録 第314702号	三輪 弘幸	矩計図 3	A1 1:30 (A3) (1:60)	令和5年6月	

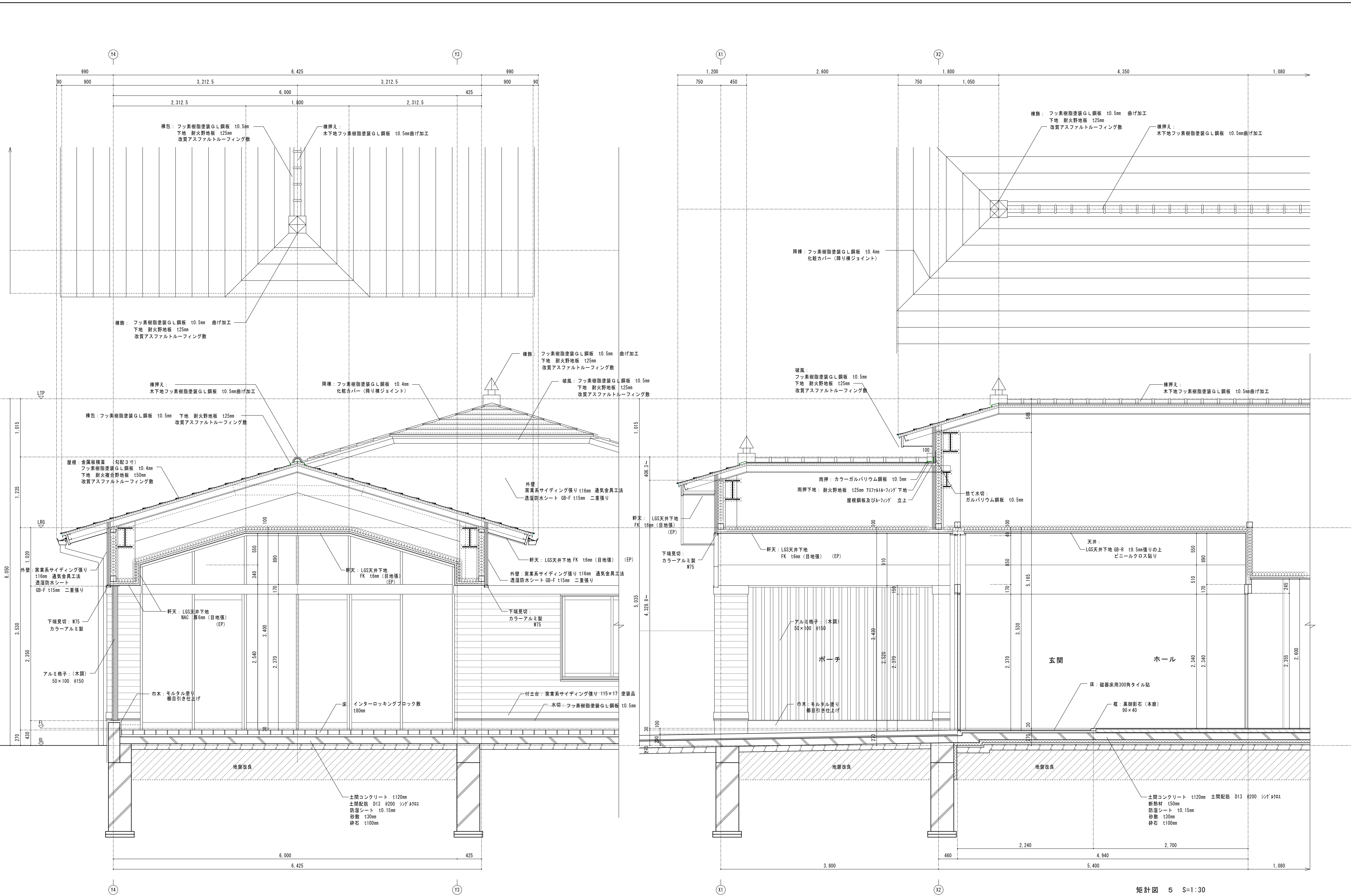


矩計図 4 S=1:30

特記	設計者	図面名称	SCALE	DATE	SIGN	SHEET No.
	一級建築士 登録 第169646号 中村 一	矩計図 4	A1 1:30 (A3) (1:60)	令和5年6月		A 20
	備考	設計者	図面名称	SCALE	DATE	SIGN
		一級建築士事務所 登録 第314702号 三輪 弘幸	一級建築士 登録 第169646号 中村 一	一級建築士事務所 登録 第314702号 三輪 弘幸	一級建築士 登録 第169646号 中村 一	一級建築士 登録 第169646号 中村 一

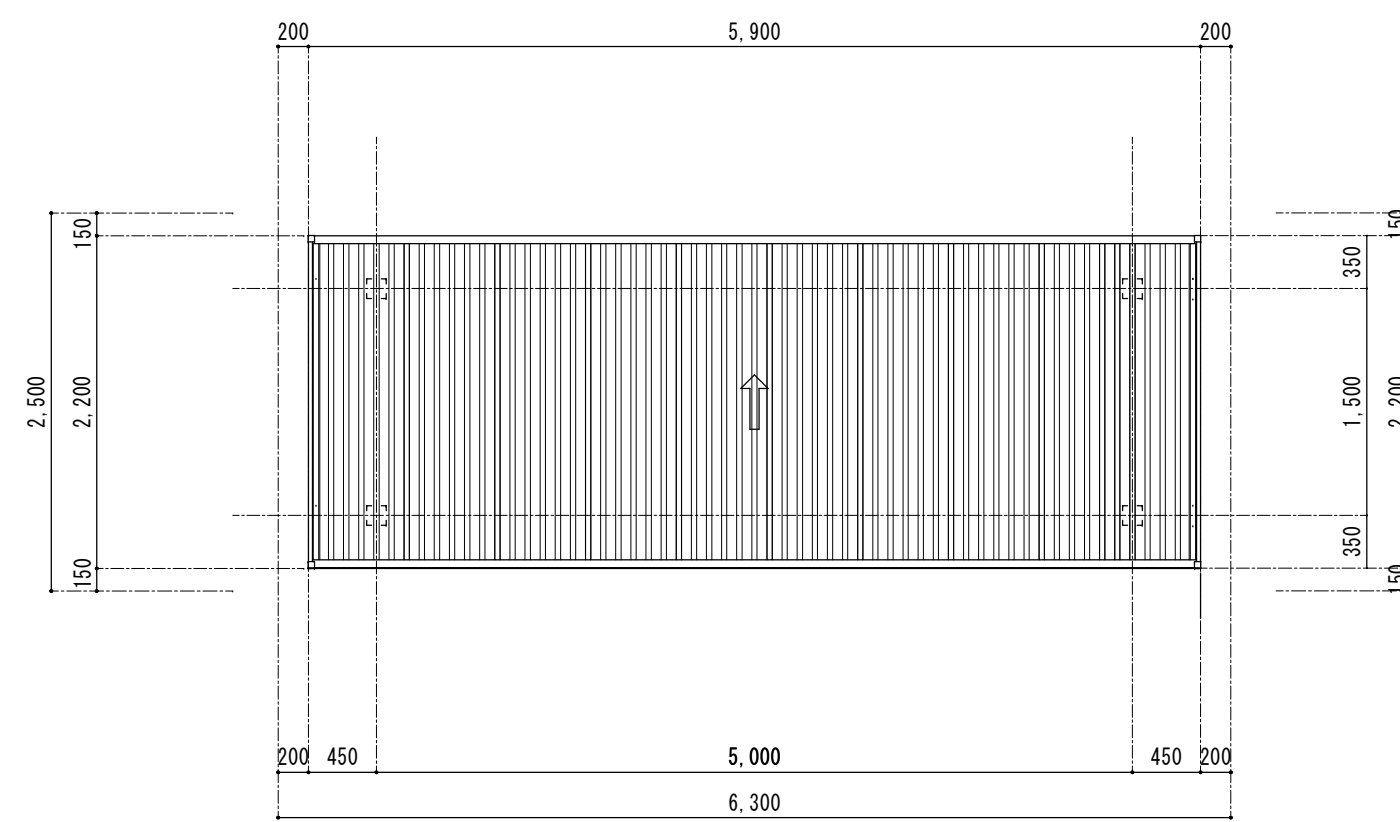
神田まちづくりセンター改築工事（建築）

株式会社 ヤスザワ設計

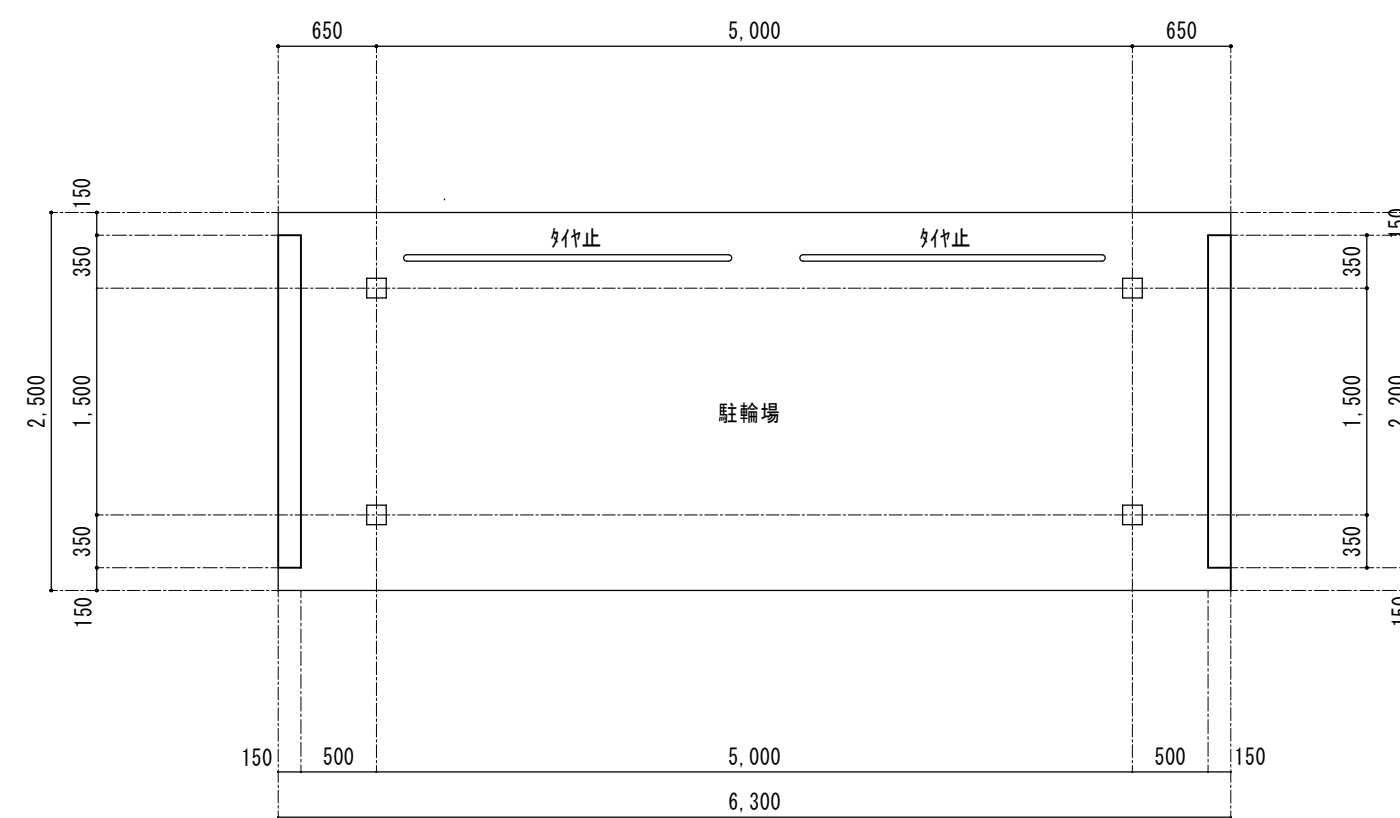


矩計図 5 S=1:30

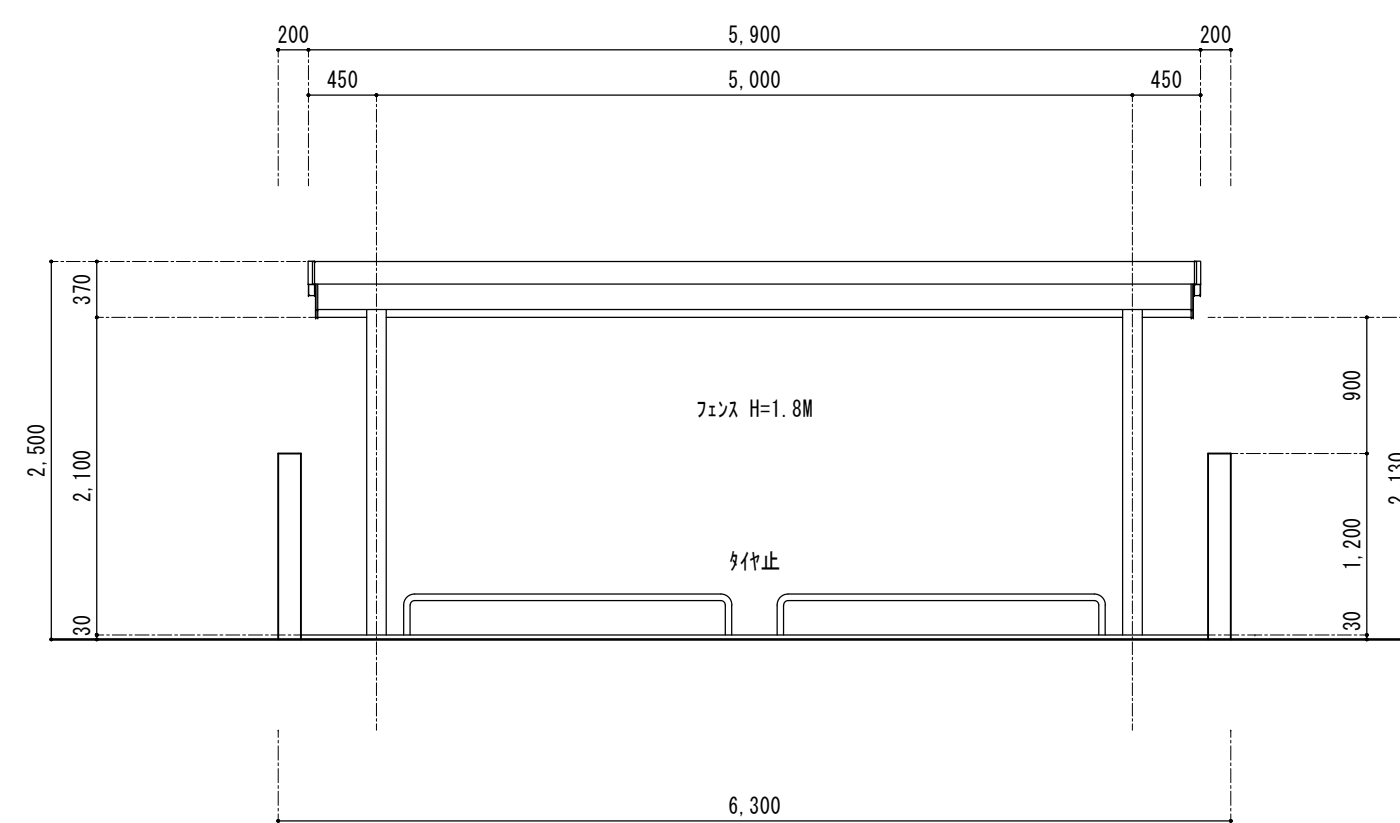
特記		備考	神田まちづくりセンター改築工事 (建築)		設計者	図面名称	SCALE	DATE	SIGN	SHEET No.
			株式会社 ヤスザワ設計	一級建築士事務所 建築業種登録 第0-2423号	登録 第169646号 中村 -	矩計図 5	A1 (A3) 1:30 (1:60)	令和5年6月		A
					一級建築士 登録 第314702号	三輪 弘幸				21



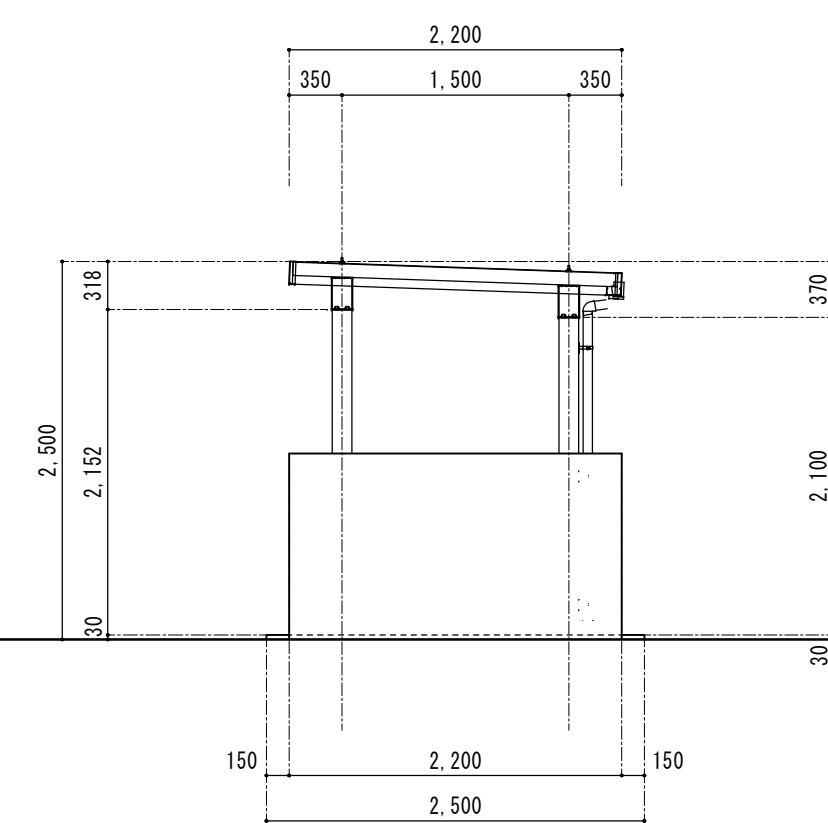
屋根伏図 1:50



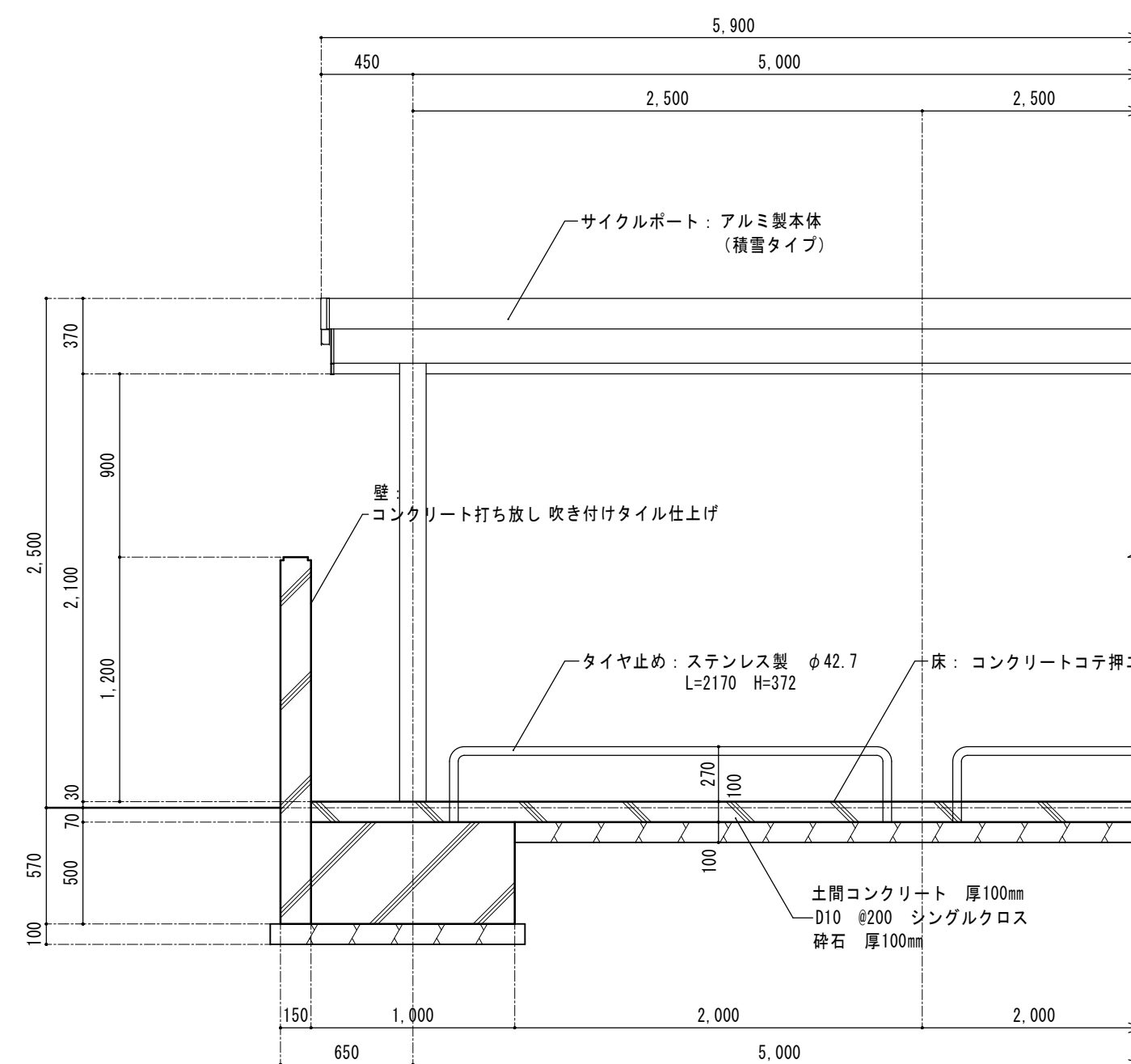
平面図 1:50



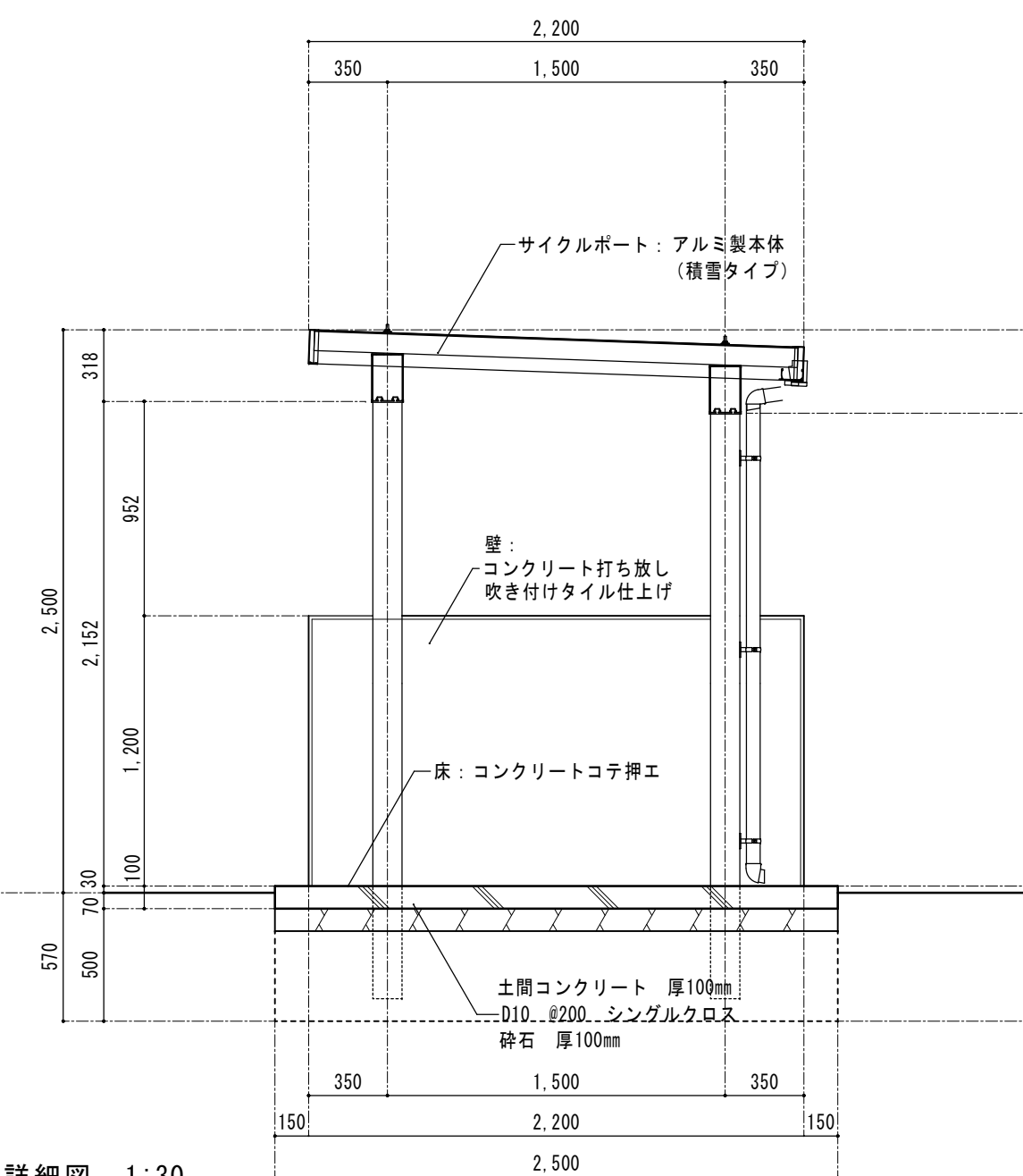
立面図 1:50



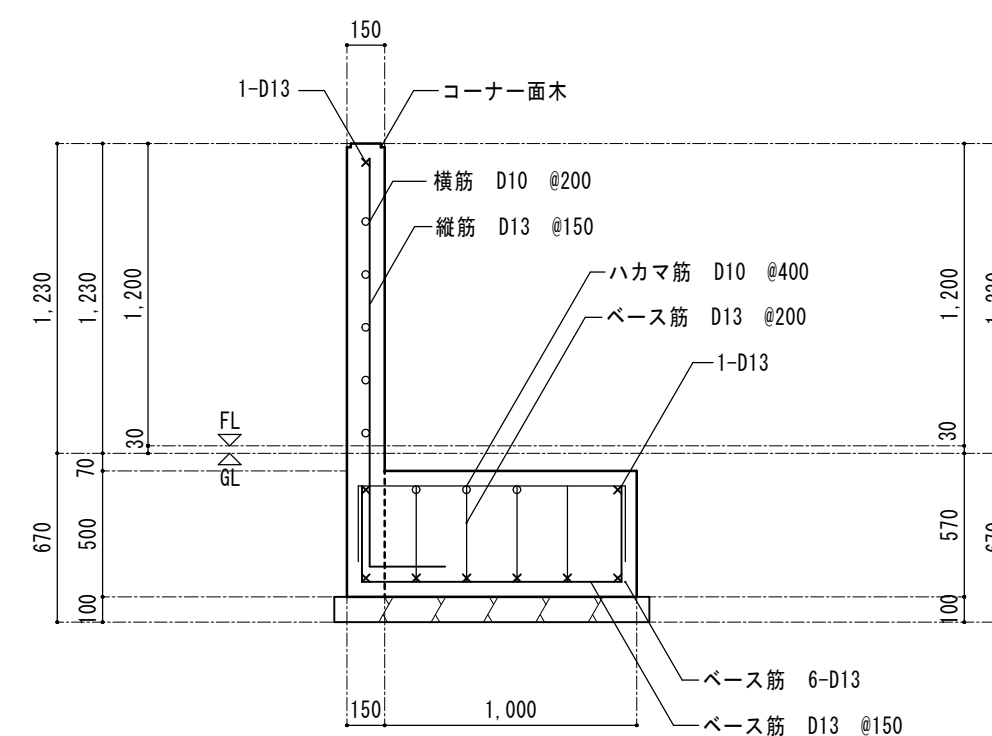
立面図 1:50



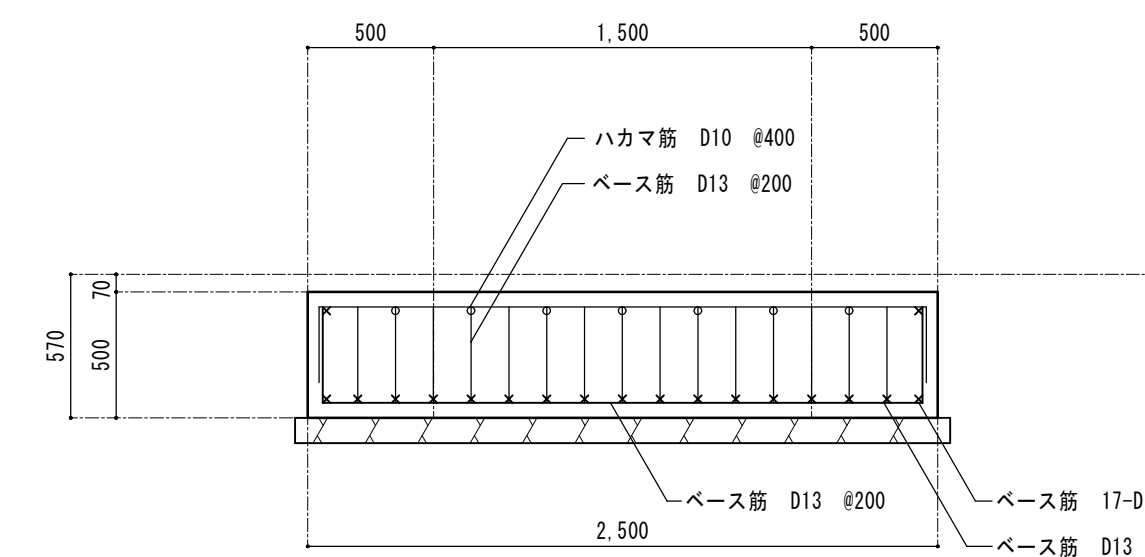
断面詳細図 1:30



断面詳細図 1:30

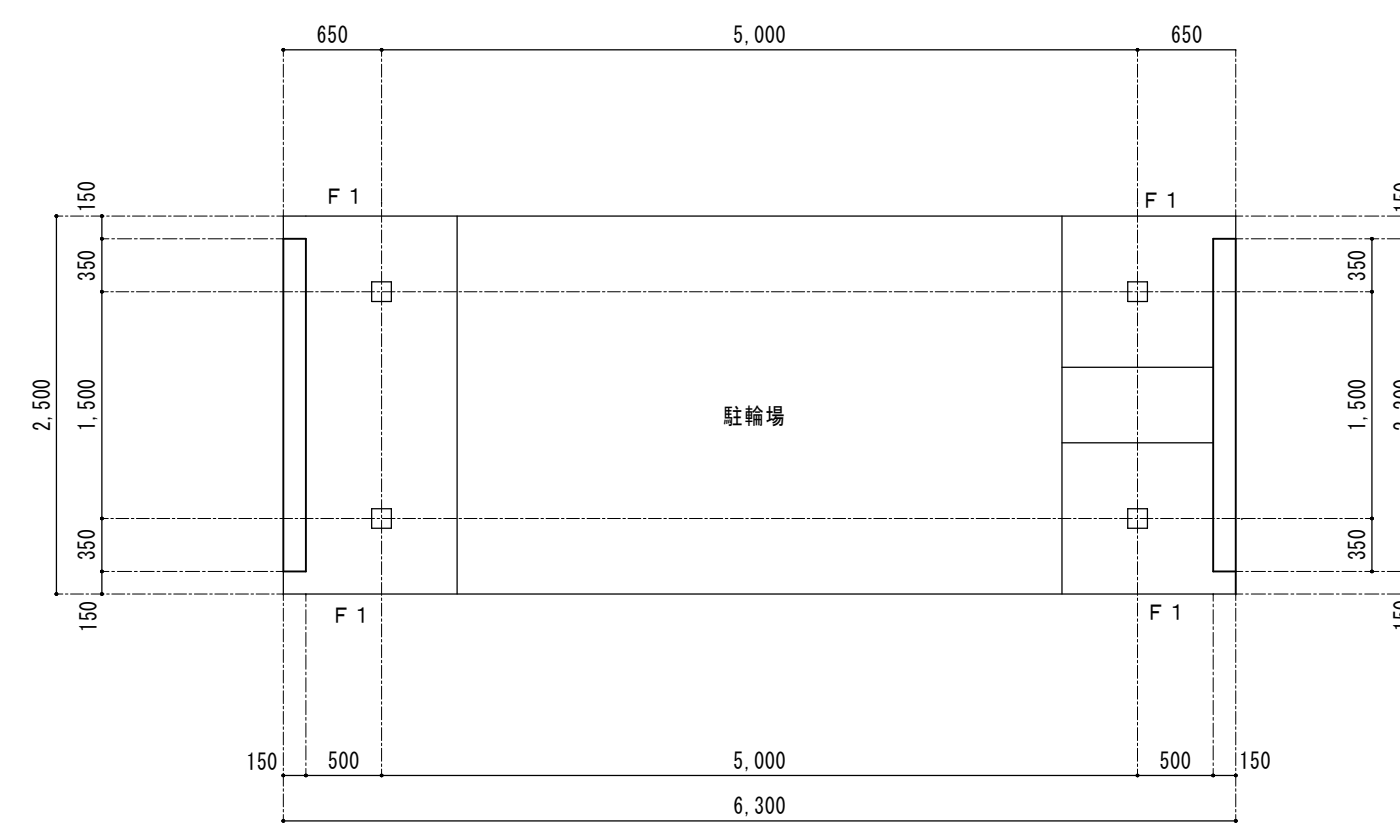


基礎配筋詳細図 1:30



基礎配筋詳細図 1:30

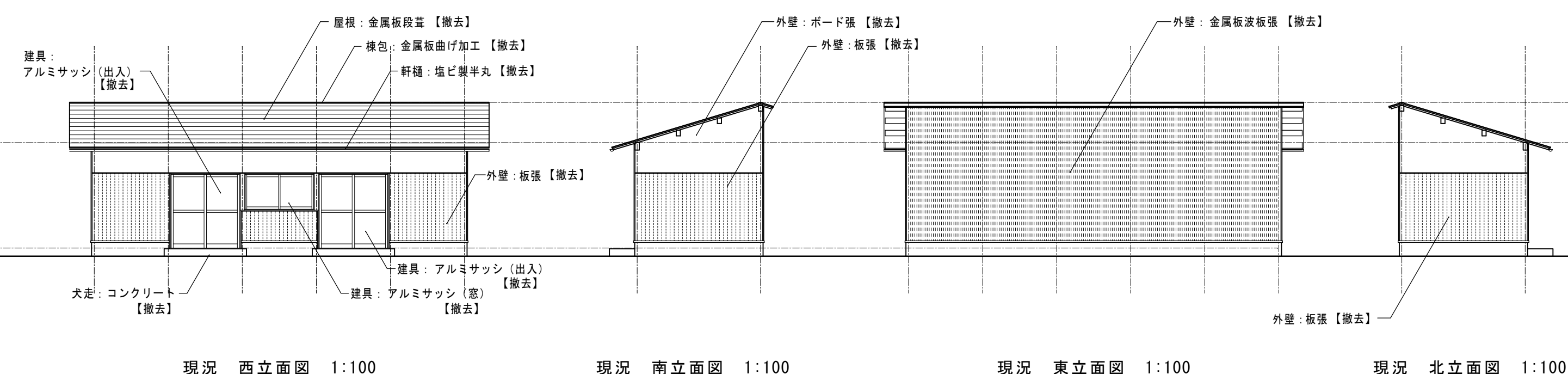
折板サイクルポート オープンタイプ



基礎伏図 1:50

■ 駐輪場仕様	
本体: アルミ製製品 (積雪タイプ)	耐積雪荷重 4500N/m ² 耐風圧力 V ₀ =38m/s
屋根: カラーガルバリウム鋼板折板葺き	建築基準法適合商品
参考品番	三協立山株式会社 三協アルミ社
折板サイクルポート (オープンタイプ)	5910
寸法: 奥行2200×開口5910	高さ: 2100
柱・束	アルミニウム合金押出型材
枠	アルミニウム合金押出型材
折板	ガルバリウム鋼板 厚0.8mm
タイトフレーム	ZAMカチオン電着塗装
梁キャップ	樹脂
コンクリート強度	F C 18 N / m ² 基礎・土間共
鉄筋	S D 2 4 5 A
地盤改良	設計 G L - 6 0 0 までセメント系固材 5 0 kg / m ³ 攪拌
	※駐輪場地盤面全面

■ 現況 屋外倉庫図 1:100 1:30



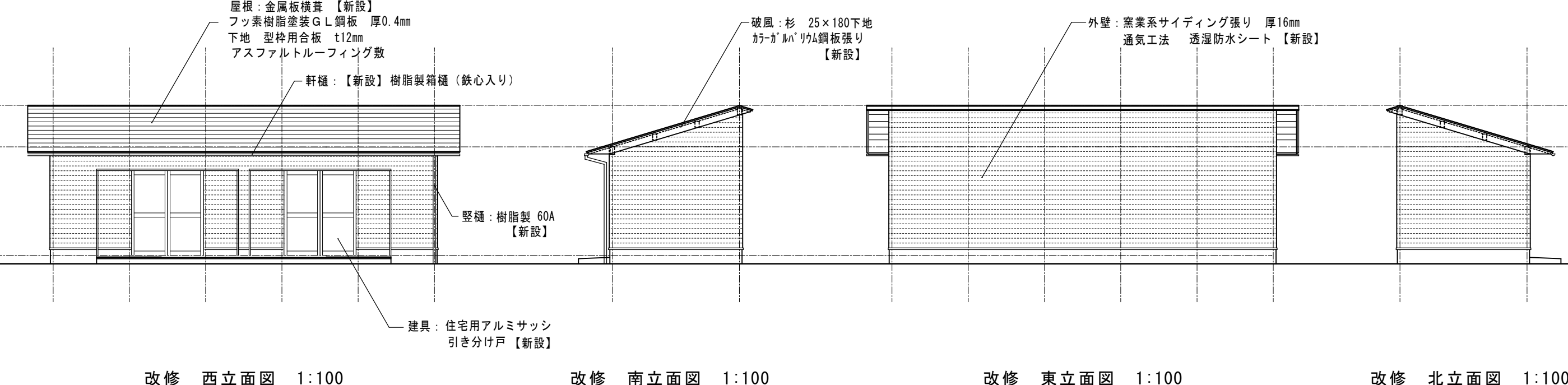
現況 西立面図 1:100

現況 南立面図 1:100

現況 東立面図 1:100

現況 北立面図 1:100

■ 改修 屋外倉庫図 1:100 1:30

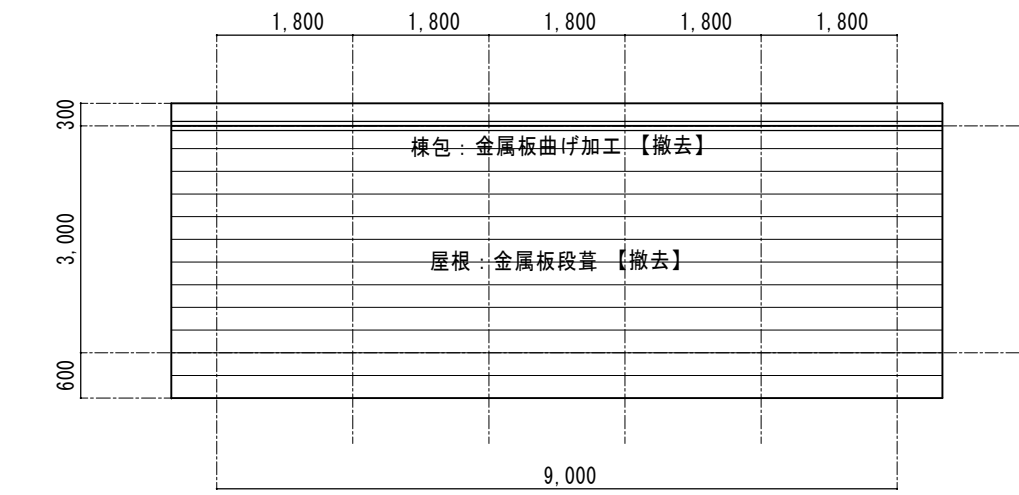


改修 西立面図 1:100

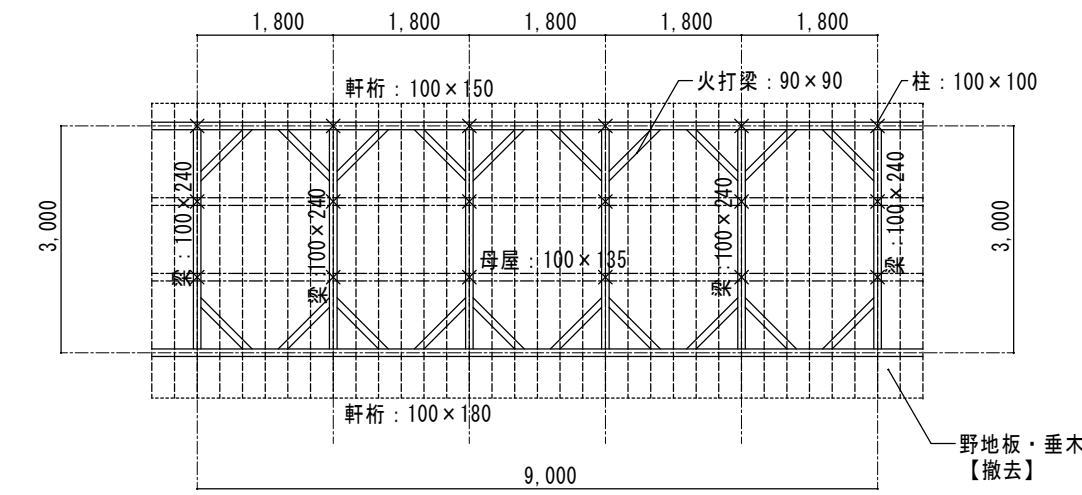
改修 南立面図 1:100

改修 東立面図 1:100

改修 北立面図 1:100



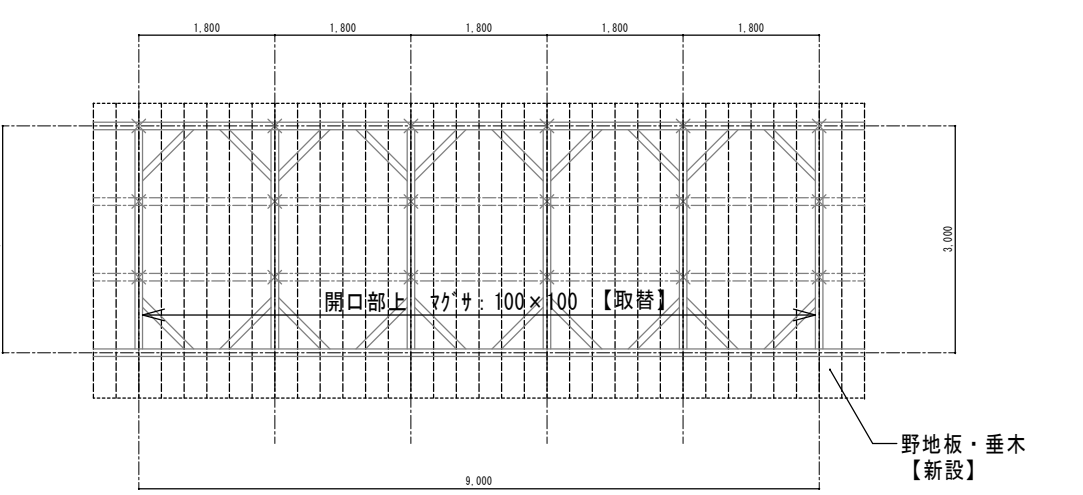
現況 屋根伏図 1:100



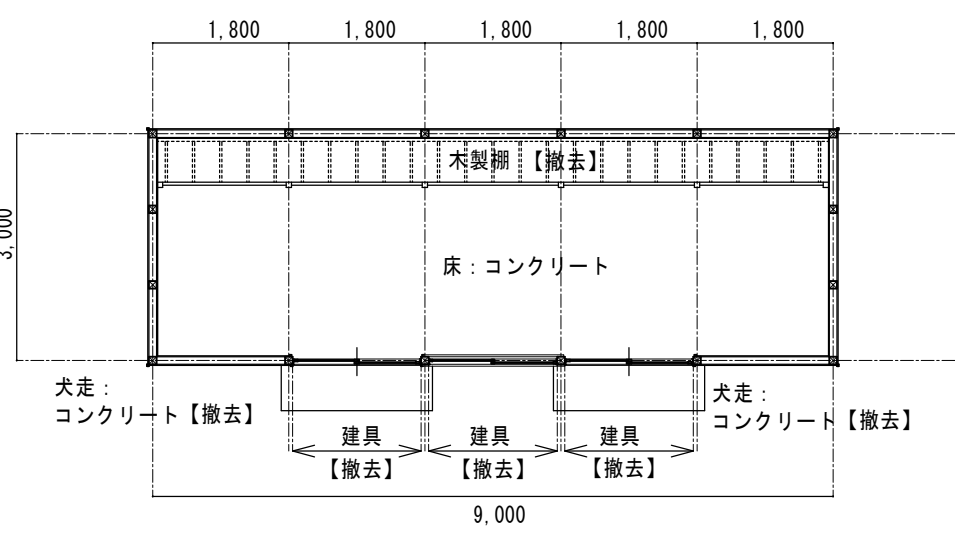
現況 小屋伏図 1:100



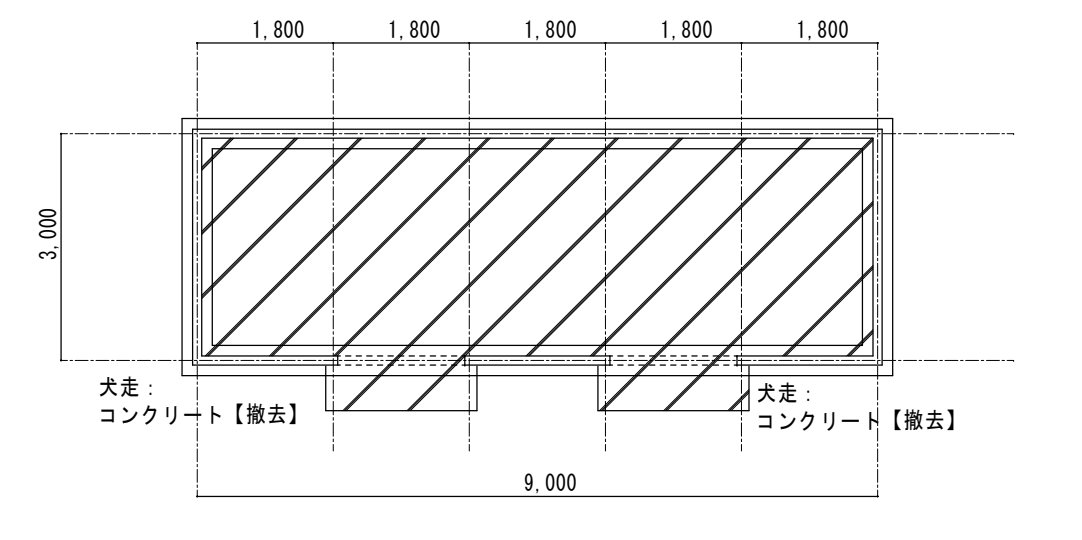
改修 屋根伏図 1:100



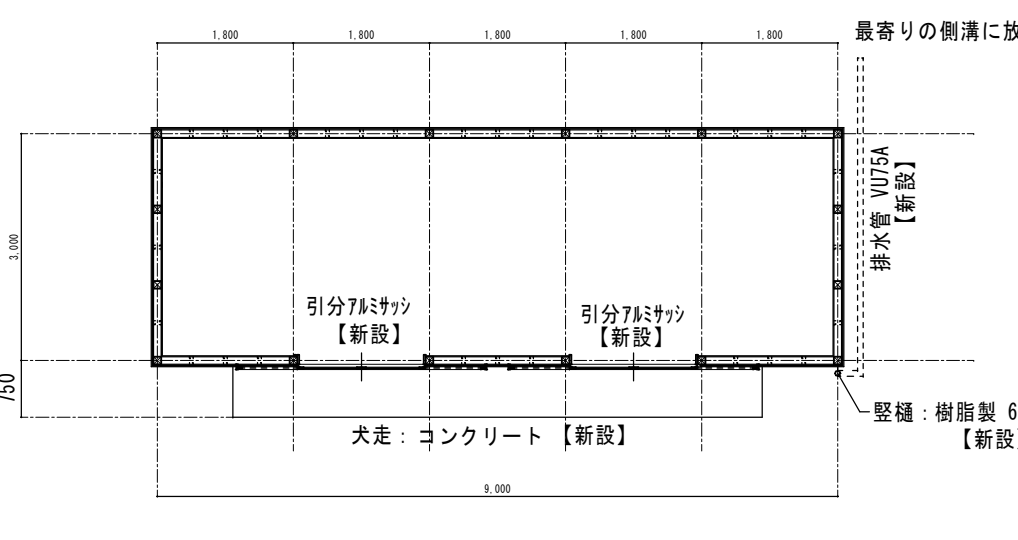
改修 小屋伏図 1:100



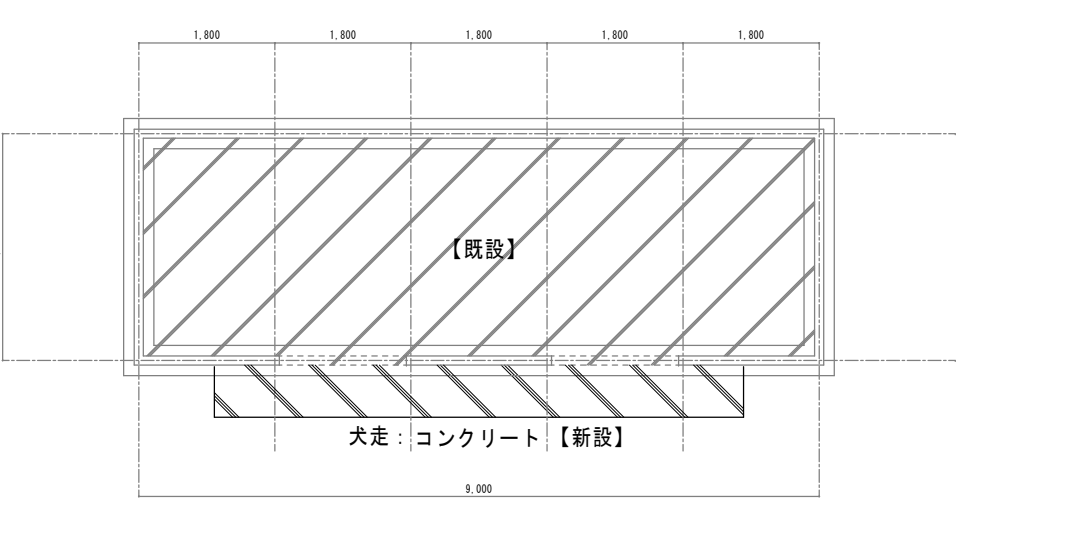
現況 平面図 1:100



現況 基礎伏図 1:100

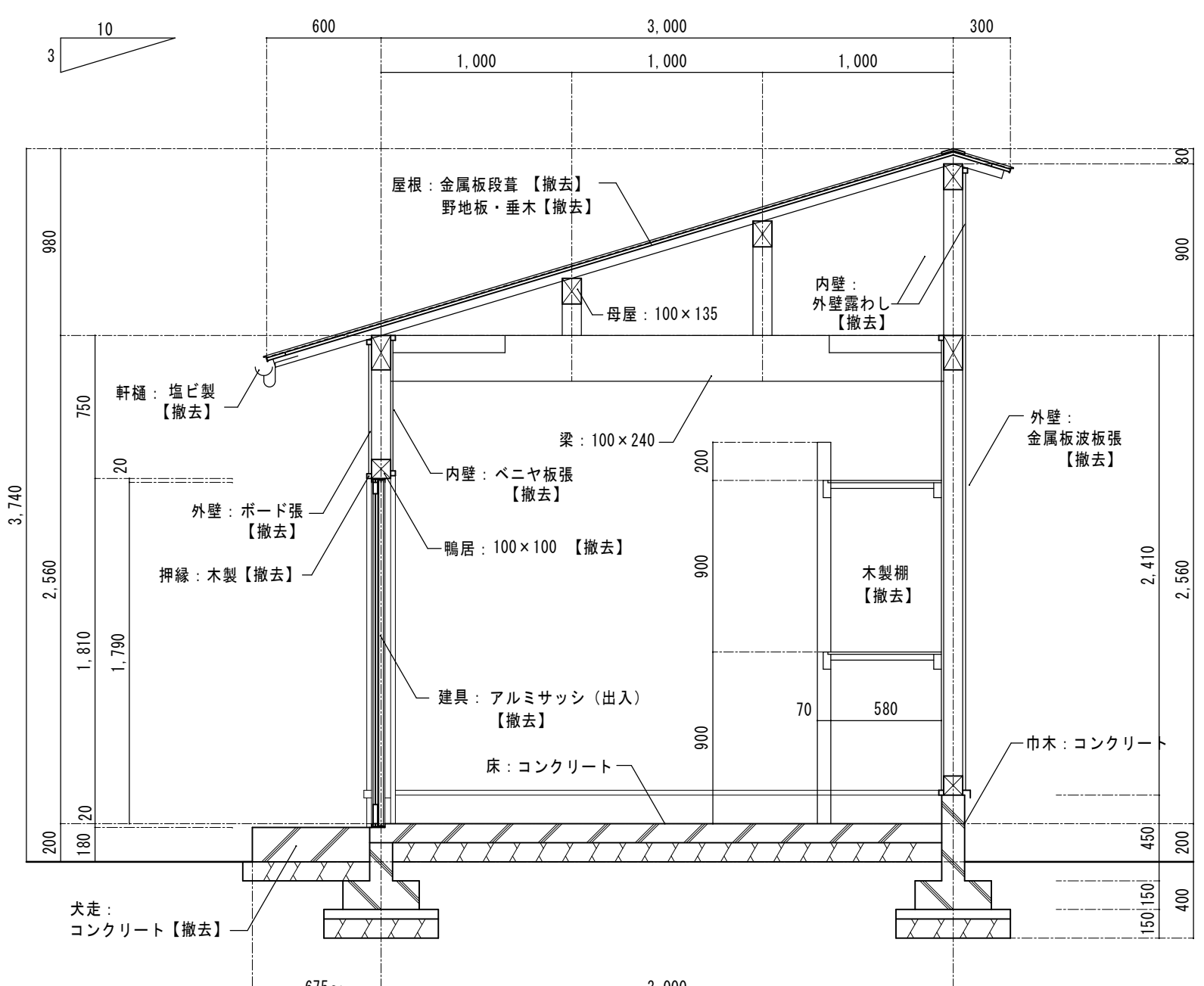


改修 平面図 1:100



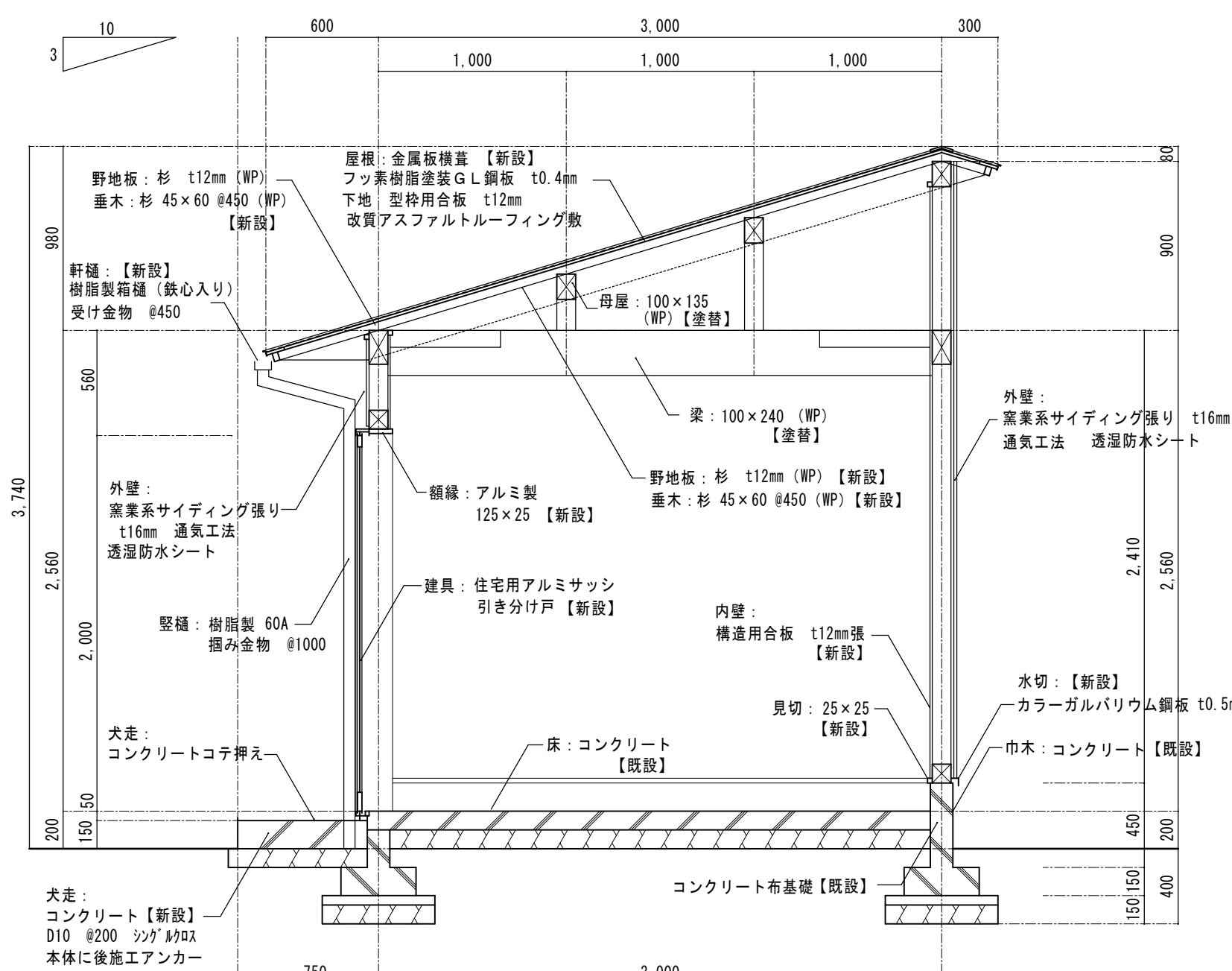
改修 基礎伏図 1:100

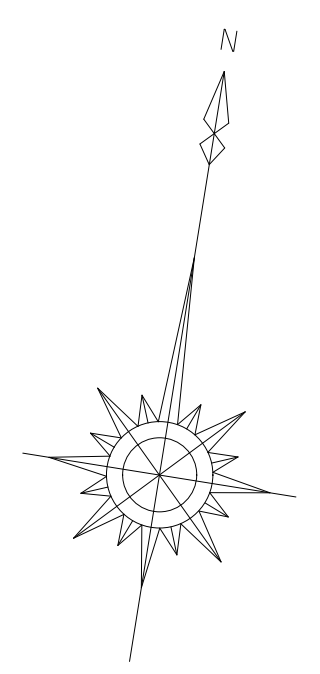
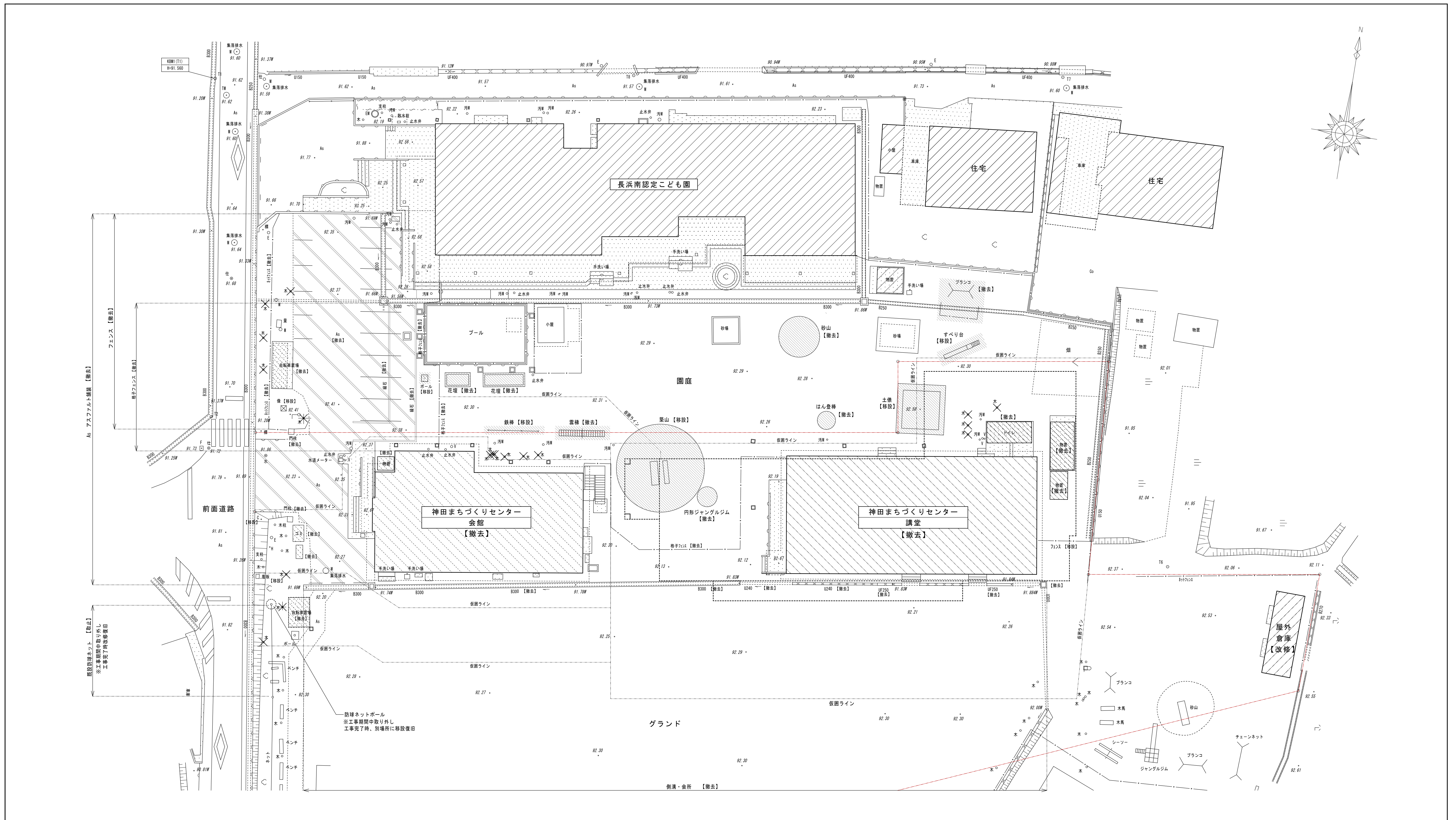
■ 屋外倉庫 建物概要	
● 構造	木造 平屋建
● 面積	27.00㎡
■ 屋外倉庫 現況図	
● 解体撤去	
屋根:	屋根及び野地板・垂木【撤去】
軒柱:	塩ビ製【撤去】
母屋:	木製【撤去】
内壁:	ベニヤ板張【撤去】
外壁:	ボード張【撤去】
押縁:	木製【撤去】
建具:	アルミサッシ【撤去】
基礎:	コンクリート【現況】
犬走:	コンクリート【撤去】
床:	コンクリート【現況】
巾木:	【現況】
木製欄:	【撤去】



現況 断面詳細図 1:30

■ 屋外倉庫 特記事項	
建具:	住宅用アルミサッシ 引き分け戸 W=1630 H=2000 カラーアルミ
金物:	大型取手(L=300) 両面 シリンドラ錠 ステンレスレール
硝子:	網入り型板ガラス t6.8mm 膜 アルミパネル
礎:	樹脂製鉄心入り
■ 屋外倉庫 改修図	
● 改修概要	
屋根:	屋根及び野地板・垂木【新設】
軒柱:	樹脂製【新設】
母屋:	木構造【現況】見え掛(WP)【新設】
内壁:	ベニヤ板張【撤去】
外壁:	商業系サイディング張り【新設】
建具:	住宅用アルミサッシ 引き分け戸【新設】
基礎:	コンクリート【現況】
犬走:	コンクリート【新設】
床:	コンクリート【現況】
巾木:	【現況】



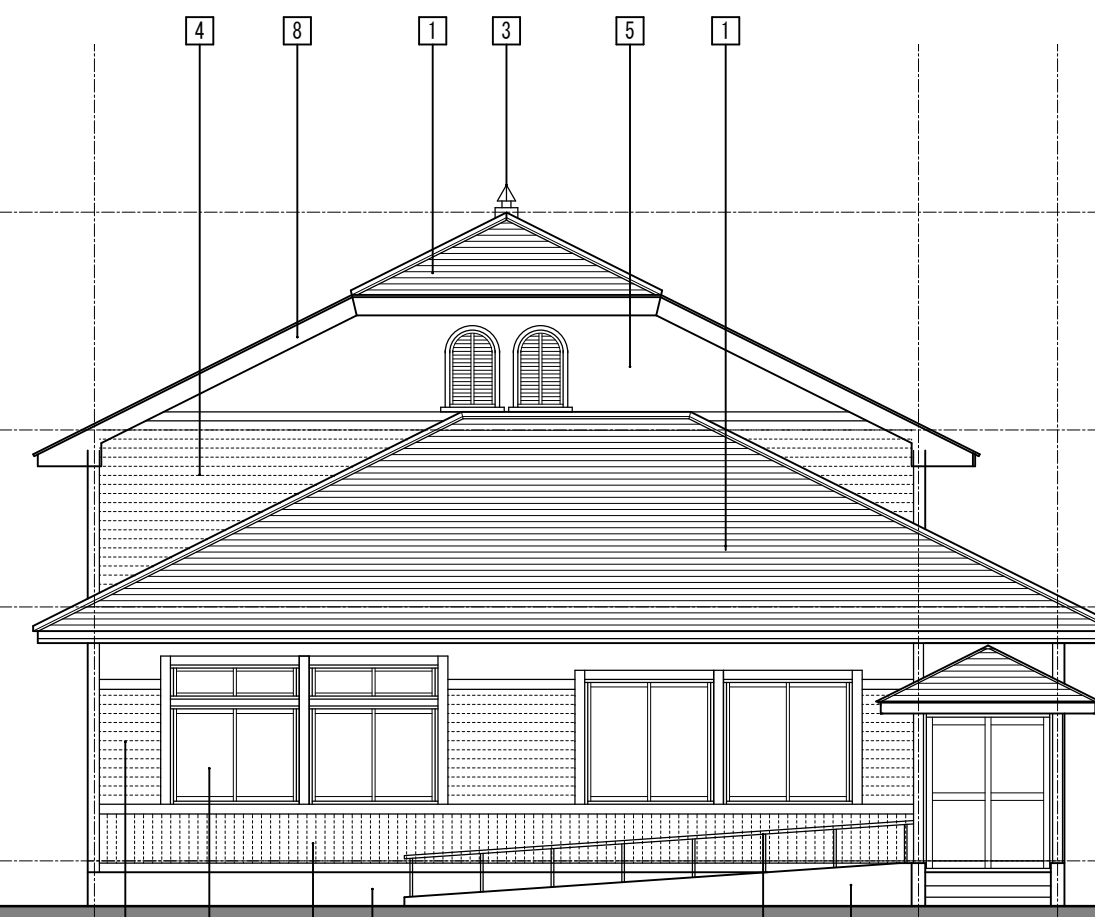


■ 外観現況平面図 凡例		■ 解体撤去 工事概要 (A53図参照)	
	既設隣接建物を示す	● 工事計画 I	1. 既設建物 神田まちづくりセンター 講堂 全て解体撤去とする。
	解体撤去建物を示す	● 工事計画 II	1. 既設建物 神田まちづくりセンター 会館 全て解体撤去とする。
	改築工事建物を示す	● 工事計画 III	1. 既設附属建物 トイレ・物置 全て解体撤去とする。
	既設改修建物を示す	● 工事計画 IV	1. 工事区域内のアスファルト舗装も解体撤去とする。
	土間コンクリート部分を示す ※工事範囲内撤去	● 特記事項	1. 工事区域内にある既設建物・樹木等は図示無くとも全て解体撤去とする。
	As アスファルト舗装を示す ※撤去部分を示す		2. 既設附属建物 駐輪場等 全て解体撤去とする。
	工物物 移設 または 撤去部分を示す		3. 工事計画 IVの範囲内工物・樹木等は全て 撤去・移設とする。
	敷地境界線を示す		2. 既設建物等への設備の切り離しは設備工事、既設建物及び外構等への設備の解体撤去は全て建築工事とする。
	工事区域線を示す ※工事区域は工事計画概要図による		
	【撤去】 既設 解体撤去を示す		
	【移設】 既設 移設を示す		
	【改修】 既設 改修を示す		

特記	設計者	一級建築士 中村 一	図面名称	現況外観平面図	SCALE	A1 (A3) 1:200 (1:400)	DATE	令和5年6月	SIGN		SHEET No.	A
	株式会社	ヤスザワ設計	一級建築士事務所 登録 第169646号	中村 一							44	



北立面図 1:100

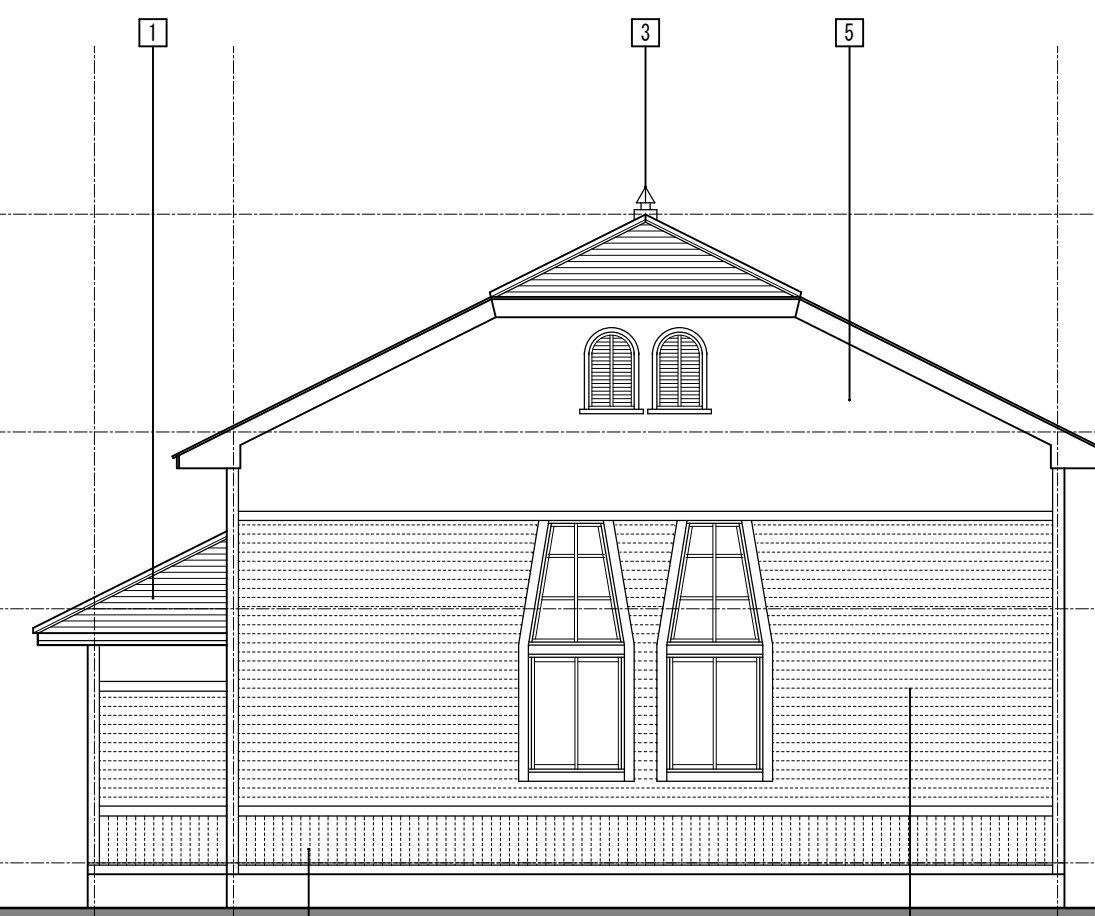


西立面図 1:100

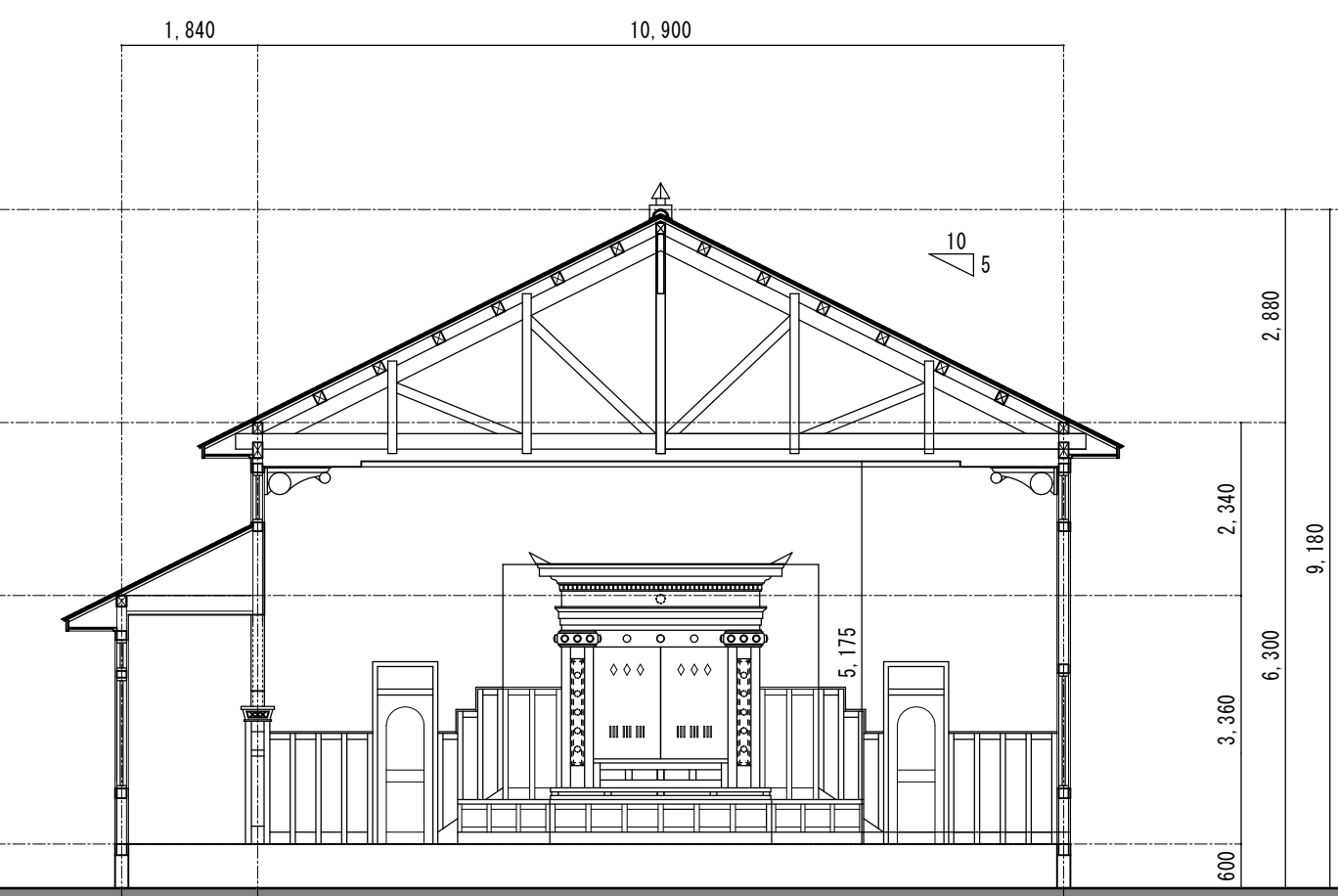
■ 解体撤去建築物（講堂） 概要	
構造:	本体: 木造 平屋建 トイレ: プレハブ
面積:	建築面積: 353.27㎡ 建築面積: 10.80㎡
	延床面積: 349.59㎡ 延床面積: 10.80㎡
■ 外部仕上げ 凡例	
①	屋根: カラーベストコロニアル葺き ※アスベスト含有建材
②	椽瓦: ひも丸瓦
③	飾り椽瓦: 飾り椽瓦 ※解体時生かし取り・改築建物に再利用とする
④	外壁①: 下見板張り
⑤	外壁②: 漆喰仕上げ
⑥	巾木: コンクリート仕上げ
⑦	建具: アルミサッシ
⑧	破風: 木製仕上げ
⑨	階段: コンクリート仕上げ
⑩	スロープ: コンクリート仕上げ
⑪	手摺: ステンレスパイプ



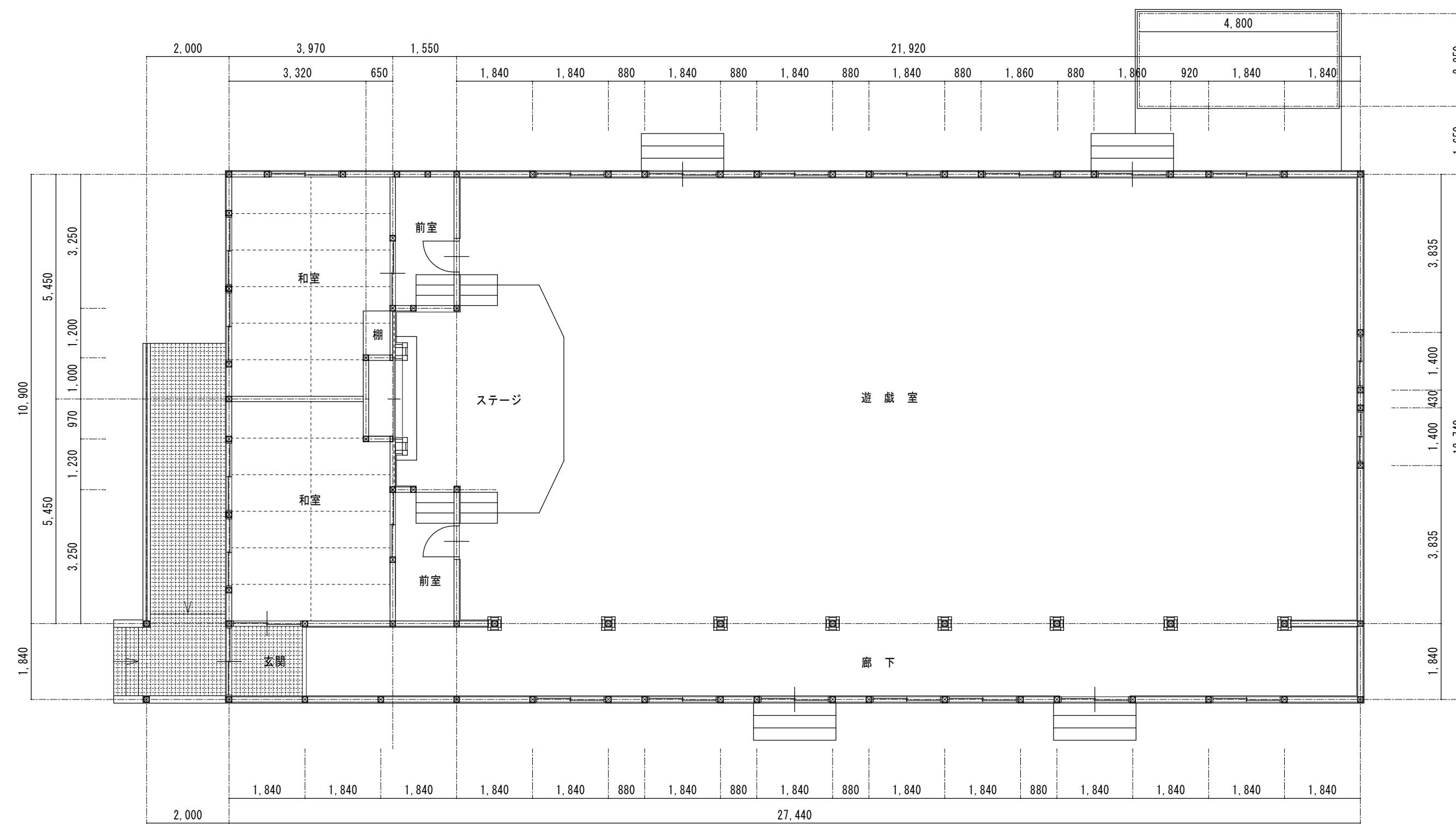
南立面図 1:100



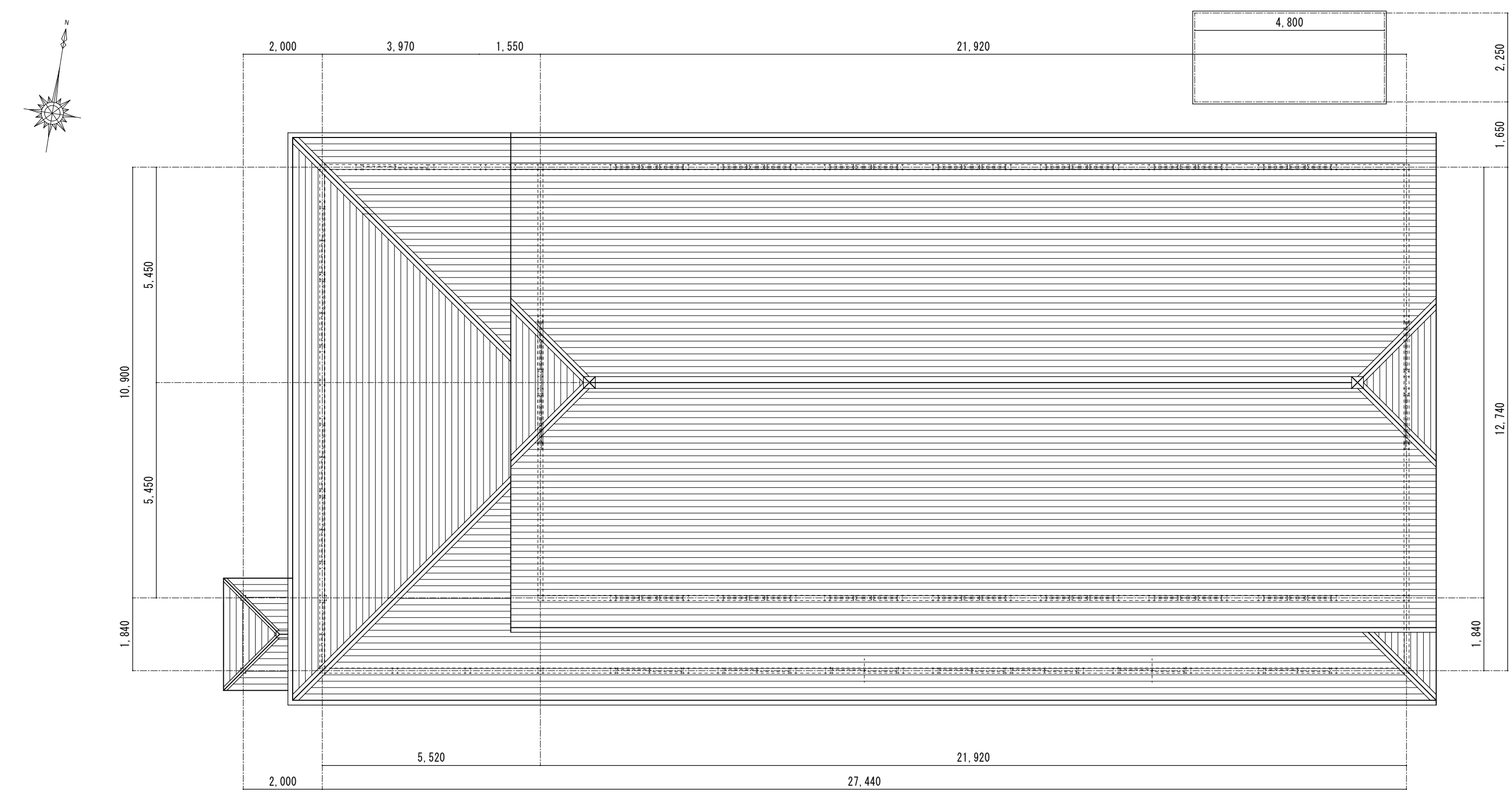
東立面図 1:100



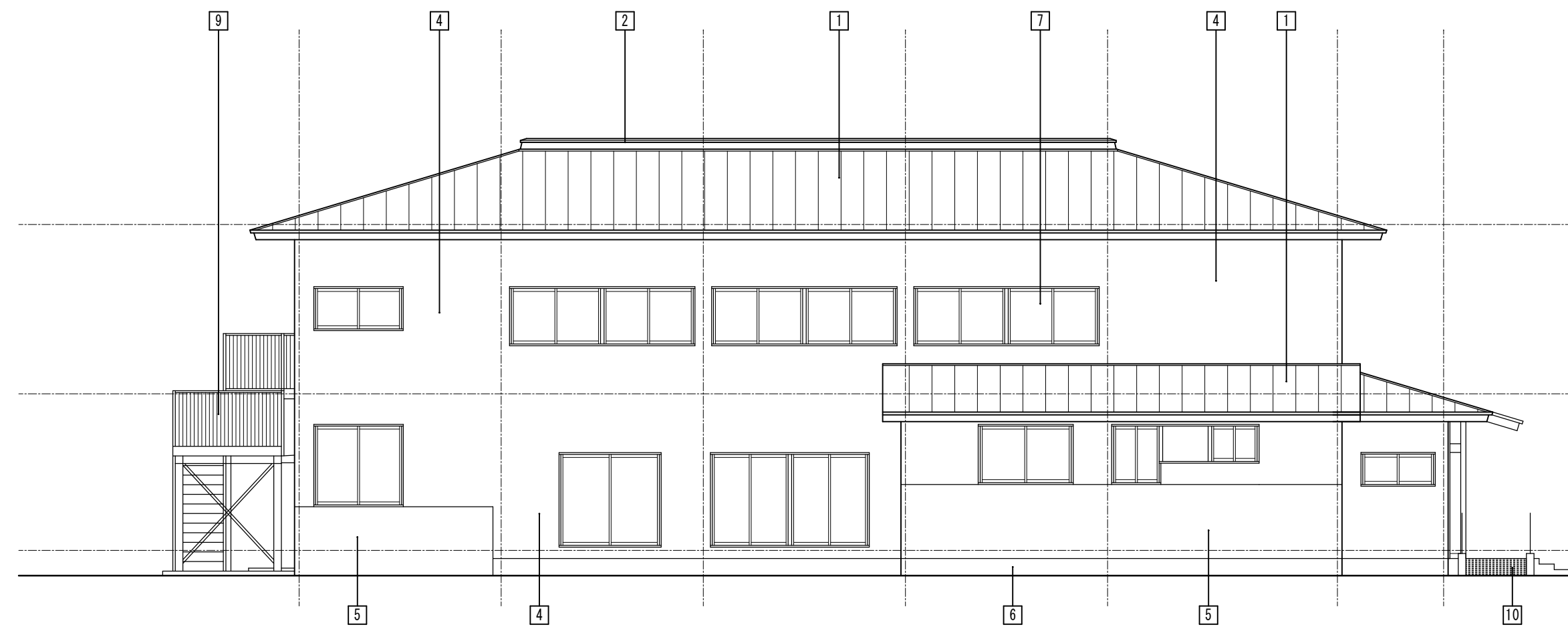
断面図 1:100



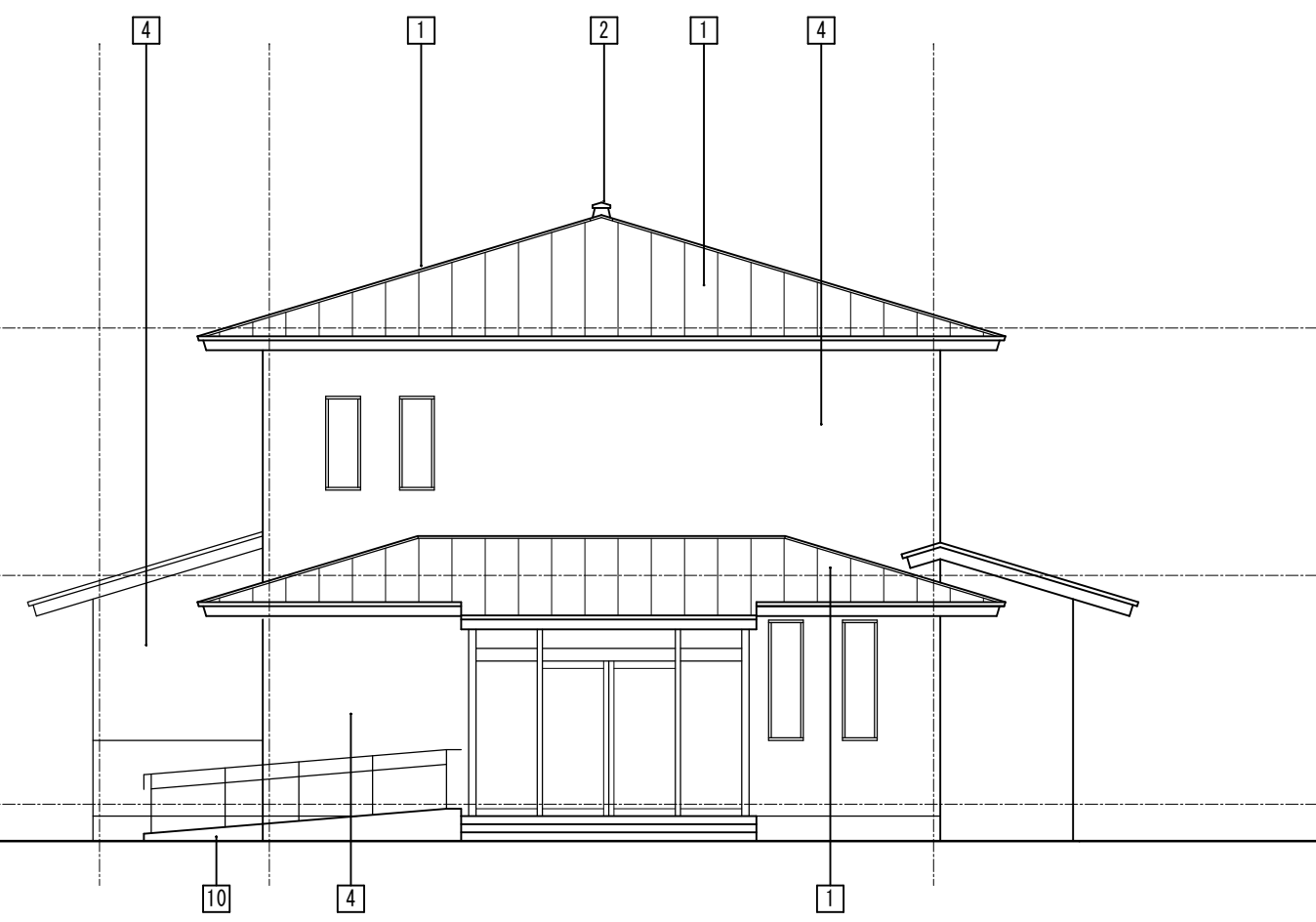
講堂 平面図 1:100



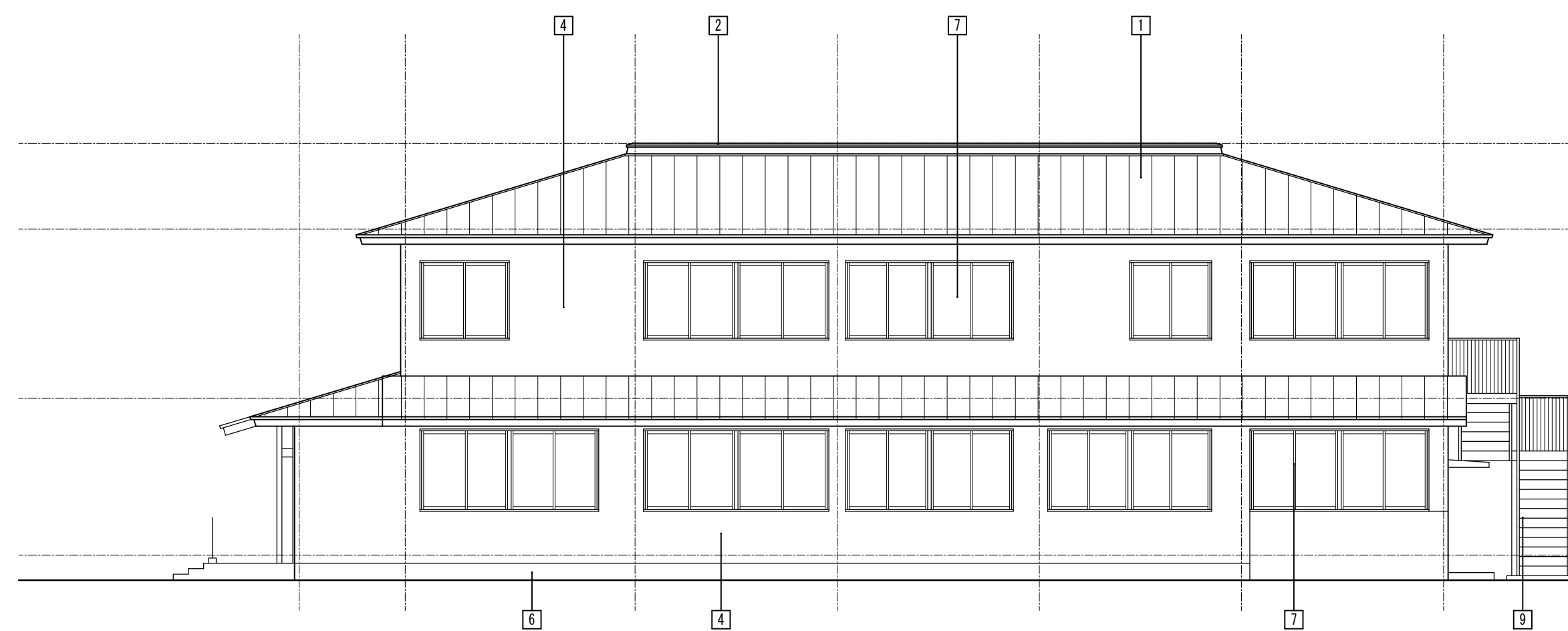
講堂 屋根伏図 1:100



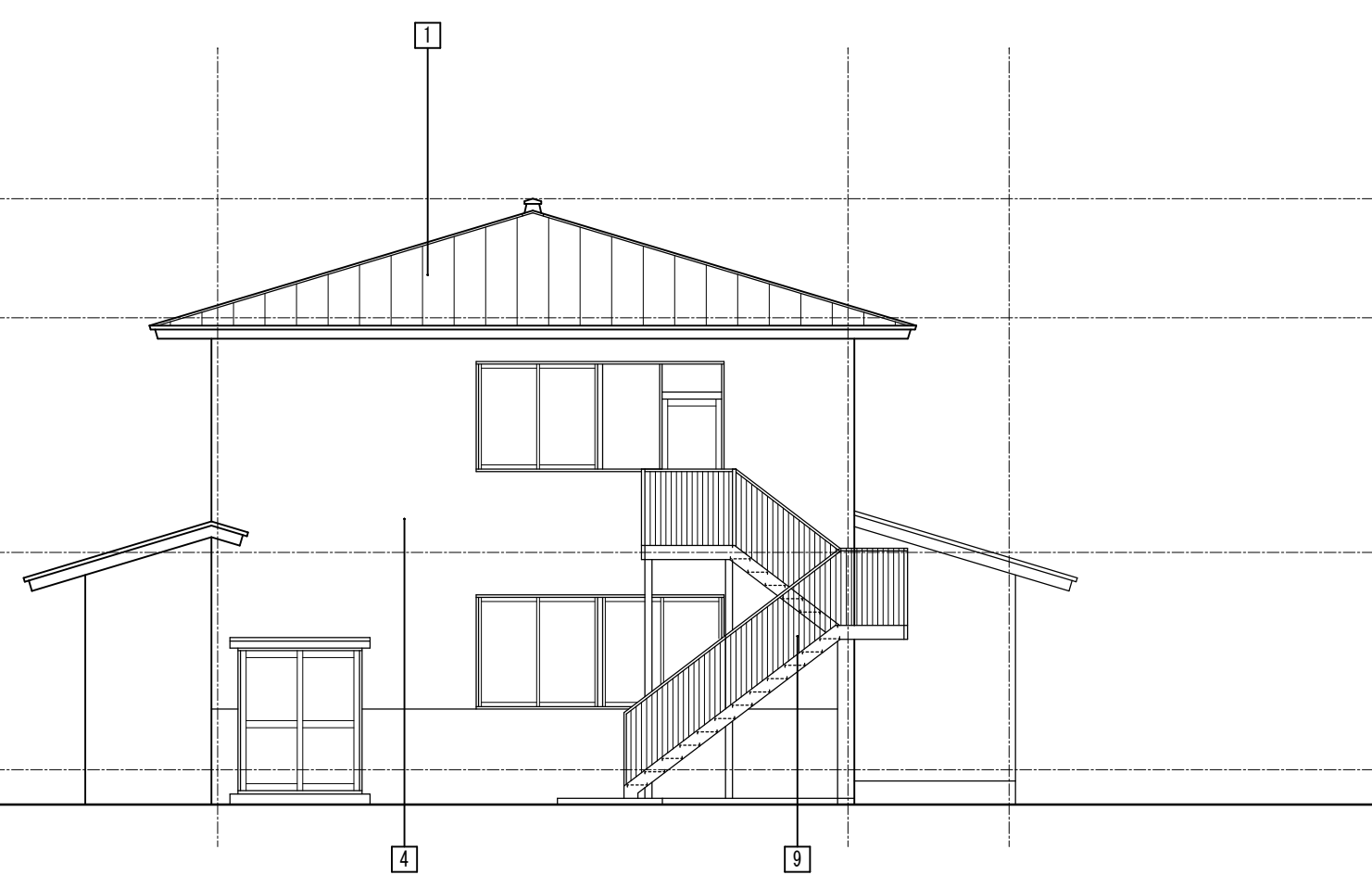
北立面図 1:100



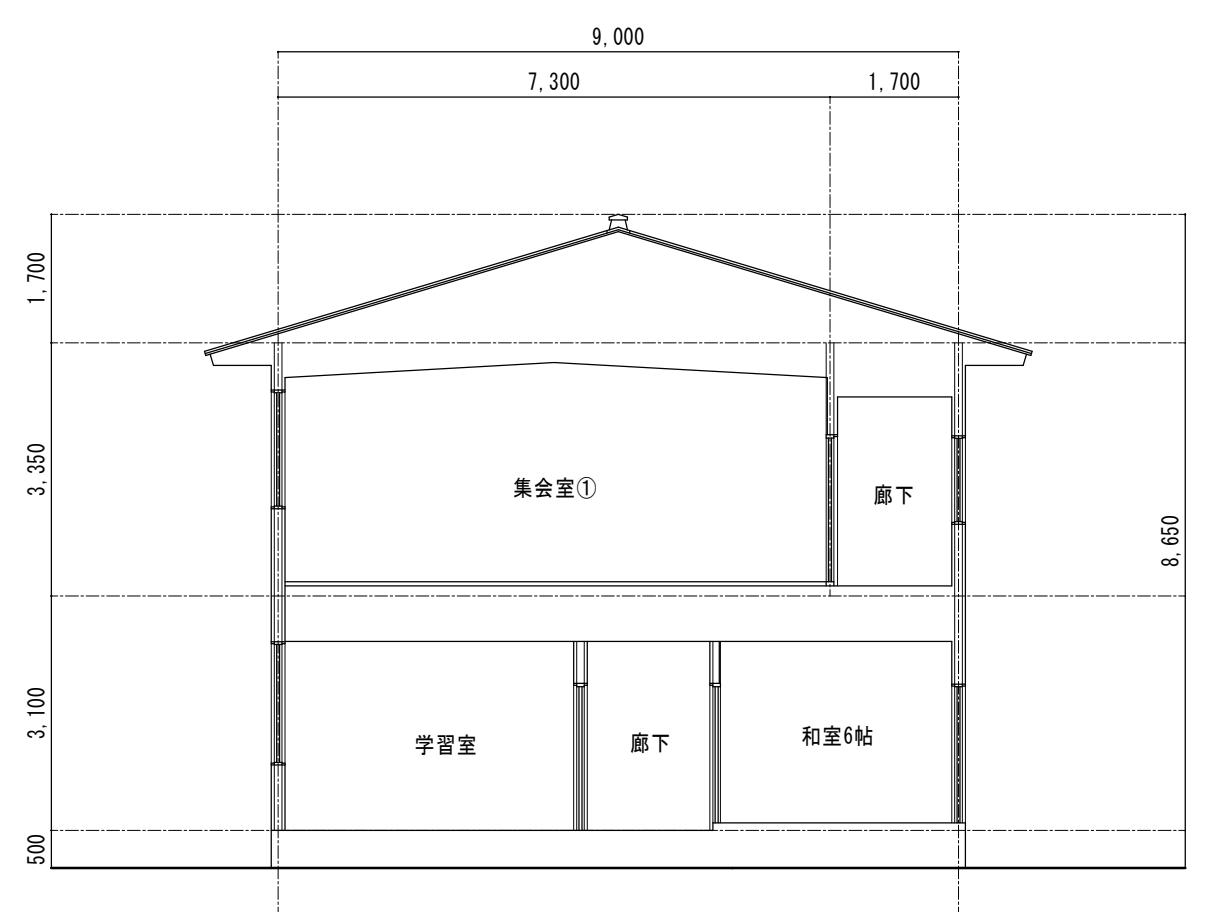
西立面図 1:100



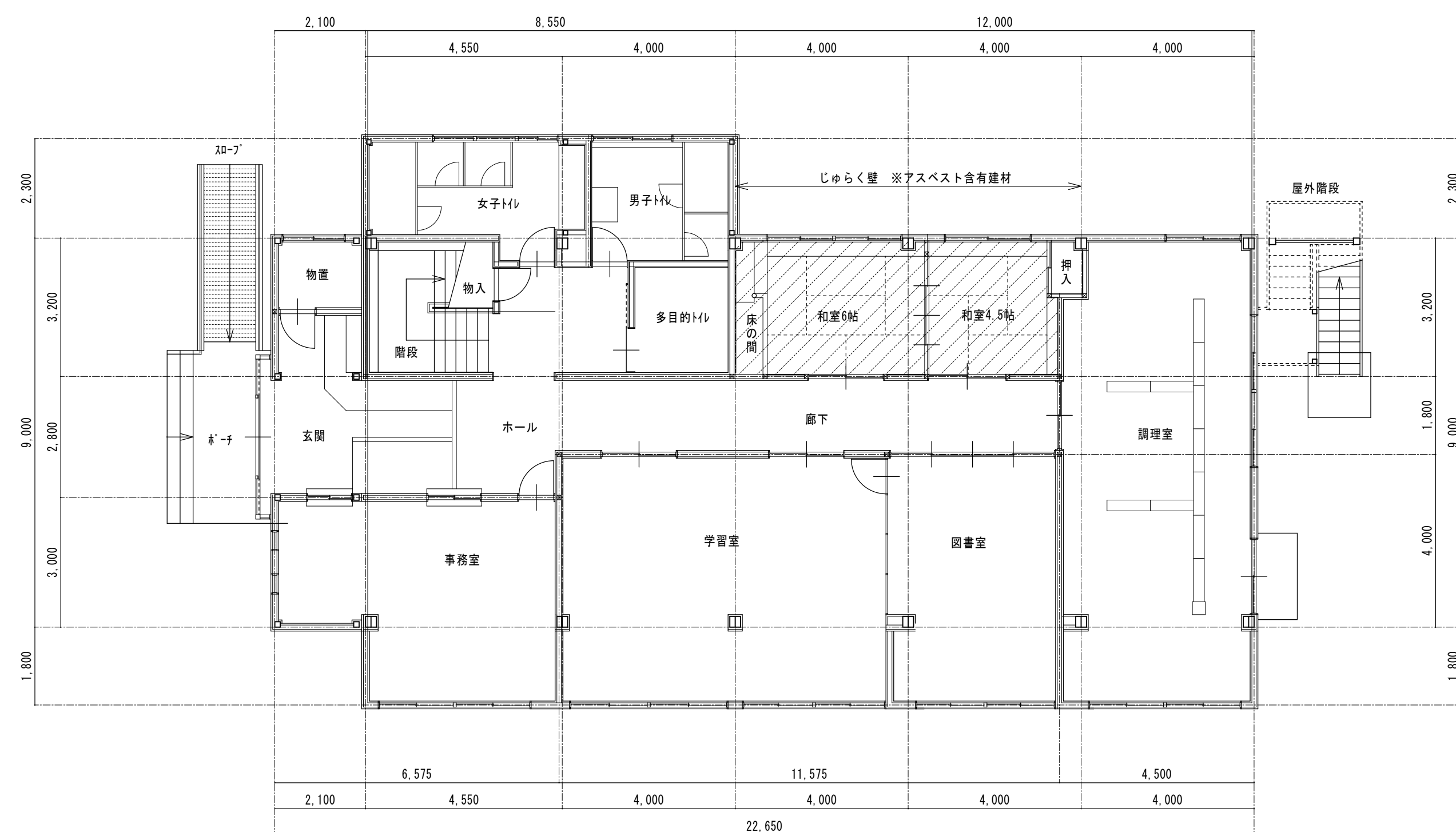
南立面図 1:100



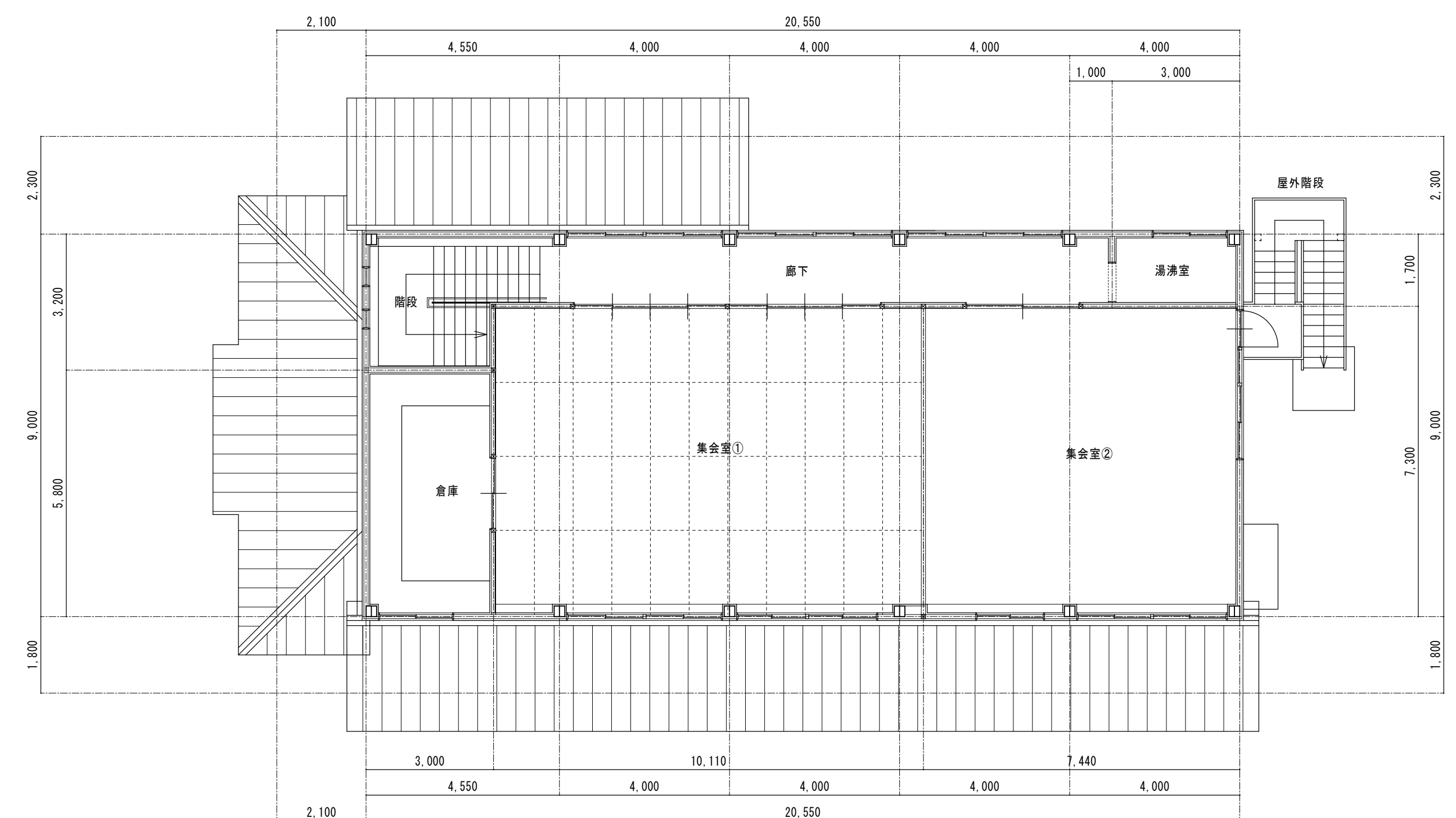
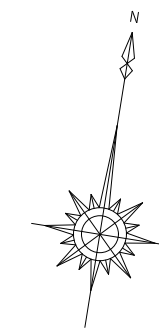
東立面図 1:100



断面図 1:100



会館 1階平面図 1:100



会館 2階平面図 1:100

■ 解体撤去建築物 概要	
構造: 本体: 鉄骨造 2階建	1階床面積: 260.51㎡
面積: 建築面積: 260.51㎡	延床面積: 445.46㎡
	2階床面積: 184.95㎡
■ 解体撤去 工事概要	
1. 建築物本体・基礎・仕上げ及び設備機器・配線配管等 全てを解体撤去とする。	
2. アスベスト含有建材(仕上げ表に示す)は適格に処理するものとする。	
3. 附属建築物 トイレも全て解体撤去とする。	
■ 外部仕上げ 凡例	
①	屋根: 塩ビ鋼板瓦葺き
②	棟飾: 塩ビ鋼板葺
③	軒天: 石綿セメント 軟質板 t4 (VP) ※アスベスト含有建材
④	外壁①: 金属製サイディング
⑤	外壁②: モルタル刷毛引き 撥水性アクリルリシン吹き付け
⑥	巾木: モルタル刷毛引き
⑦	建具: アルミサッシ
⑧	軒先: 木製仕上げ
⑨	階段: 鉄骨造 (SDP)
⑩	スロープ: コンクリート仕上げ
■ 特記事項	
内部、1階和室、壁じゅうらく塗リ ※アスベスト含有建材	

